



ナンバー・ディスプレイ 対応
 キッチホン・ディスプレイ



自動ダイヤル
 お手軽、かんたん、ラクラクコール



デジタルコードレスホン

DCP-300iw/300i

取扱説明書

このたびは、デジタルコードレスホンDCP-300iw/300iをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなど、いつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品

NTT東日本エリア

北海道、東北、関東、甲信越地区

NTT西日本エリア

東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区

準備

携帯通話設定

かける／受ける

電話帳

留守番機能

ナンバー・ディスプレイ

お好みで変える

必要なときは






安全にお使いいただくために必ずお読みください

準備

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を發揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 おしらせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項や、知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品と電話網の間にアダプタなどが接続された場合、アダプタなどが電話網の仕様と完全には一致しないため、本商品が正常に動作しないことがあります。
- 電話交換局から遠距離の場合にはお使いになれないことがありますので、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子が接触しないように、端子にテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示にしたがってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。
- 操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。
- 本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社のサービス取扱所にご連絡いただければ、ご連絡をいただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法（96ページ）にしたがって消去願います。

商標・登録商標について

- Bluetooth® はBluetooth SIG, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

本書中の記載について

- 本書では、「主電話機」を「親機」、「コードレス電話機」を「子機」、「ハンドセット」を「受話器」と表記しています。

電池パックのお取り扱いについて

 危険

- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池パックの充電は、子機に装着し専用の充電器を使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス・マイナスの向きが決められています。子機に装着するときは、端子の向きを確かめて入れてください。まちがった入れかたをすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品に付属の子機専用です。付属の子機以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・ 火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・ 直接はんだ付けしない。
 - ・ プラス（赤）・マイナス（黒）を針金などの金属類で接触しない。
 - ・ 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない。
 - ・ 水や海水につけたり、ぬらさない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

 警告

- 電池パックは、2年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。
- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- ぬれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。

 注意

- 電池パックは、直射日光の強いところや高温多湿の場所での使用、保管は避けてください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池パックの液がもれたり、発熱・破裂させる原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

準備

本商品の設置場所について

警告

- 本商品や電源アダプタ、電話機コード、電話用コンセントのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタ、電話機コードのモジュラープラグ、電話用コンセントに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品や電源アダプタ、電話機コードを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・ 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
 - ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
 - ・ 湿気が多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所
 - ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
 - ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

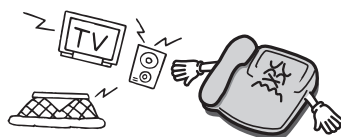
注意

- 本商品を壁に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようしっかりと取り付け設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



お願い

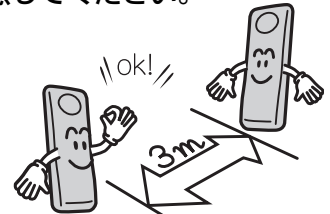
- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など）。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎるときは、子機が使用できないことがあります。
- 本商品の隙間から虫（ゴキブリなど）が入ると、故障の原因となることがあります。
 - ・ 厨房や台所などに設置するときは、虫が入らないようにご注意ください。



本商品の設置場所について

お願い

- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。
- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。親機と子機間の電波が飛びにくくなります。
- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。
 - ・ 親機と子機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。
- 本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。
 - ・ 親機と子機間、子機と別の子機間は約3 m以上離してご使用ください。
 - ・ 同じ電話回線に他のコードレスホン、またはコードレス電話機付ファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
 - ・ 隣接する電話回線2本以上に、それぞれコードレスホンを1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。
- 子機を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。



本商品のお取り扱いについて

警告

- 電源は、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。



本商品のお取り扱いについて

警告

● 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタ、電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

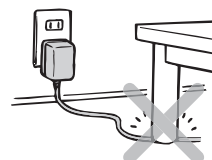
● 本商品の通気孔をふさがないでください。通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

● 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や電源アダプタ、電話機コードのモジュラープラグ、電話用コンセントに異物や水などが入った場合は、電源アダプタ、電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。また、電話機コードのモジュラープラグがぬれた場合は、乾いても、その電話機コードを使わないでください。

● 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。



● 電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。




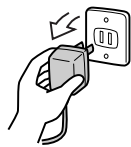

● 電源アダプタコードおよび電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ、電話機コードを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

● 本商品や電源アダプタ、電話機コードのモジュラープラグ、電話用コンセントに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や、電源アダプタおよび電話機コードの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



本商品のお取り扱いについて

警告

- 本商品をお手入れするときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 子機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。

- 子機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切る（電池パックを外す）か持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。
- 本商品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。
また、医療用電子機器の近くや病院内など使用を制限された場所では使用しないでください。
- 本商品を移動するときは、電源アダプタや電話機コードを抜いたことを確認してから行ってください。電源アダプタや電話機コードが電源コンセント、電話用コンセントに差し込まれたまま移動すると、電源コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

- 本商品や電源アダプタコード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。
キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタ、電話機コードを電源コンセント、電話用コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。


安全にお使いいただくために必ずお読みください

準備

本商品のお取り扱いについて

警告

- 電子レンジに入れたり、電磁調理器などに置いたりしないでください。発熱・発煙・火災・破裂の原因になることがあります。
- 充電器の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

注意

- 本商品を長期間で使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。また、電池パックを使用しているときは、電池パックを取り出してください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

お願い

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、電話機コードのモジュラープラグ部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。



- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

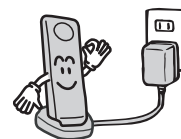
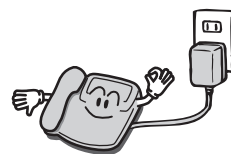
- 親機および充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。

親機

- ・ 留守番機能や子機、ドアホンが使いません。
- ・ ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイを利用した機能が使いません。

充電器

- ・ 子機が充電できません。
- ・ 子機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタを外れると子機はお話し中の状態となります。



本商品のお取り扱いについて

お願い

● 子機は、防水が施されていません。次のような使用はしないでください。

- ・ ぬらさないでください。
- ・ 浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
- ・ 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ・ レシーバーやマイクの穴などに水滴がついたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・ 子機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。
- ・ ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。



● 本商品は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使つての通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話の際には、親機のご利用をおすすめします。

● 補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。雑音が入る場合は、親機をお使いください。

● ハンズフリー（スピーカーホン）でお話しのとき、以下の点に注意してください。

- ・ マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は50 cm以内を目安としてお話しください。
- ・ マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
- ・ 以下のような場合、スピーカーからの音が途切れることがあります。
 - ・ 外の相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - ・ 外の相手の方と同時に話し始めたとき
 - ・ 周囲の騒音が大きい場所に置いたとき

● 子機をお使いのとき、以下の点に注意してください。

- ・ 子機どうしの内線通話のあとは、他の子機が使用できるまでに、しばらく時間がかかることがあります。
- ・ 外線通話、内線通話のあと、すぐに次の操作を行っても、受け付けないことがあります。



おしらせ

● 停電のときは、親機を使用してください。子機は使用できません。(112ページ)

● トラックや車、オートバイ、電車が近くを通ったとき、雑音が入ったりする場合があります。

● 操作を誤ったり、何らかの外的要因（ノイズなど）や、設定内容の書込み・読出し中におこる停電などにより、設定内容を保持できない場合があります。重要な内容は、必ずメモをとるなどしてください。

● ナンバー・ディスプレイを利用して特定番号ガードが設定されている場合、緊急の用件でも特定番号からの着信は、着信音が鳴りませんのでご注意ください。

本商品のお取り扱いについて



おしらせ

- 当社指定の2.4 GHzデジタルコードレス電話機（子機）以外の電話機やPHSは接続できません。

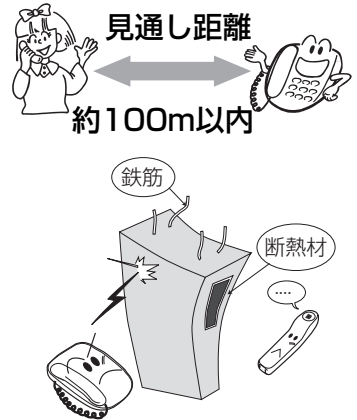
電波の干渉について

- 本商品は、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器が使用していますので、電波の干渉により、本商品や他の機器の動作や性能に悪影響を及ぼすことがあります。本商品は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。
 - 電子レンジなどを使用中に、近くで本商品の子機を使用すると、電話の音が途切れたり、使えなくなることがあります。
 - 親機は電子レンジなどから離して設置し（めやす：約3 m以上）、子機も電子レンジなどの近くで使わないでください。
 - 無線LAN機器（ルータ、AV機器、防犯機器など）を使用している環境で本商品の子機を使うと、電話の音が途切れたり、無線LAN機器の動作に大きな影響を与えることがあります。
 - 親機や子機を、無線LAN機器からなるべく離してご使用ください。
- その他、下記のような機器でも、2.4 GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、電話の音が途切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。（ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）、ゲーム機のワイヤレスコントローラー、万引き防止システム（書店やCDショップなど）、アマチュア無線局、工場や倉庫などの物流管理システム、鉄道車両や緊急車両の識別システム、マイクロ波治療器、その他Bluetooth® 対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など）
 - 設置場所や使用場所を離してください。
- 本商品は、2.4～2.4835 GHzの全帯域を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は80 mです。本商品には、それを示す右のようなマークが貼付されています。
- 本商品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、およびアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
 - 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本商品の電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
 - その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

- 本商品をお使いになるにあたって、当社のレンタル電話機が不要となる場合は、当社へご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料金は」不要となります。くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

子機の使用について




- 充電端子の汚れは乾いた布や綿棒などでこまめに拭いてください。充電不足の原因となります。
- 親機と子機は、見通し距離約100m以内でお使いください。
子機を使用中に親機から離れすぎると音声のとぎれたり、雑音が入りますので、音声のとぎれない場所まで戻ってください。さらに離れると、音声がまったく聞こえなくなったり、警告音「ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ、ピビピ」が鳴ります。（液晶画面に「ツウ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示されます。）そのまま使用していると、約30秒で電話が切れますので、音声がかえる場所まですぐに戻ってください。なお、液晶画面に「ツウ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示された場合、以後、その通話が終わるまでは、保留転送（44～46ページ）や保留（39ページ）の機能を利用できなくなる場合があります。通話をいったん終えると、すべての機能をご利用いただけます。
- 電波が弱くなる場所に気をつけてください。
通話到達範囲（屋外や違う部屋など）でも電波が弱くなったり、雑音が入る場所があります。故障ではありません。
- 子機をお使いのあとは、必ず、ダイヤル面を手前にして充電器に戻してください。逆向きに置くと充電されません。
電話パックが完全に消耗しているときは、子機を充電器に置いても、使用中ランプが緑点灯しない場合があります。
そのときは、充電器に置いたままお待ちください。約10分で点灯します。
約10分たっても点灯しない場合は、子機を充電器からとって、もう一度、充電器に戻してください。




知っておいていただきたいこと

準備

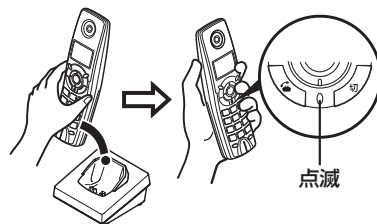
操作に関するご注意

- 登録や設定の操作を行なうときは、必ず、親機は受話器をのせたままで、子機は **切** を押ししてから行なってください。
- この取扱説明書の説明文（お知らせなど）では、ボタンの表記を **再生/停止** や **上下左右（選択）** などの （四角）で表しています。また、液晶画面に表示される言葉やマークを「LINE IN USE」、**「カイセン ショウチュウ」** や **「」** などの「**」**（かぎかっこ）で表しています。
- 登録・設定・確認操作中に、「ピピ」という音が鳴ります。これは、そのメニューや選択肢の開始地点（お買い上げ時の設定値）に戻ったとき、または、メニューや選択肢が一巡したことをお知らせします。（ただし、音量やコントラスト選択時は、最大値のとき「ピピ」と鳴ります。）
- 登録や設定などの操作を間違えたときや、途中で操作を止めるには、親機は **再生/停止**、子機は **切** を押ししてください。子機で操作の途中で1つ前の操作に戻るときは **機能/戻る/録音** を押ししてください。
- 登録や設定の操作の途中で約1分以上操作をしないと、通常状態に戻ります。
- 子機のダイヤルライトと、親機と子機の液晶バックライトは、最後にボタンを押してから約15秒で消灯します。
- 電話がかかってくると、子機の呼出音は親機より約1～2秒遅れて鳴ります。
- 子機が充電器上にあるときに **** や **内線/♪保留/文字** を押しても、機能は、はたらかません。
- 設定の途中で設定操作を中止した場合、設定変更内容は反映されません。そのときは、はじめからやり直してください。
- キータッチ音（92～93ページ）を「OFF」（解除）にしていると、完了音や警告音も鳴らなくなります。
- 親機または子機が外線通話中やドアホン通話中、お断りのメッセージやガードメッセージが流れているとき（41・82～85ページ）は、登録・設定操作をしても、操作できない場合があります。液晶画面（16・17ページ）が通常状態に戻ってから、操作してください。
- 電波状態が悪く、「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示されるような場所で登録・設定の操作を行なうと、1分以上あけてもすぐに通常状態に戻らなかったり、警告音（「ピピピ」）が鳴らない場合があります。



クイック通話（設定・解除操作は、94～95ページをご覧ください。）

子機を充電器からとると、使用中ランプが点滅し、**** を押さなくても電話をかけたり、受けたりすることができます。お買い上げ時は、クイック通話が「ON」に設定されています。

*子機を充電器からとると、使用中ランプが点滅します。約20秒以内にダイヤルしてください。ダイヤルしないと、転倒などによる誤動作防止のための警告音が「ピーツ、ピーツ…」と鳴り、自動的に電話が切れます。



クイック通話を解除しているとき（見てから通話）

- 子機を充電器からとって電話番号を入力し、その番号を確認してから **** を押すと、電話をかけることができます。
- ナンバー・ディスプレイ加入時、電話がかかってきたときは、子機を充電器からとり、かけてきた相手の電話番号を確認してから、**** を押して通話することができます。

機能名称から探すときは、「さくいん」が便利です。(117ページ)

準備

安全にお使いいただくために 必ずお読みください	2
知っておいていただきたいこと	11
目次	13
商品の確認	15
液晶画面について	16
各部のなまえ	18
親機の準備	20
子機の準備	23
基本操作と機能一覧	25
日付と時刻の設定	26

携帯通話設定

固定電話から携帯電話への 通話サービスを利用する	27
携帯通話設定機能を利用する	29

かける／受ける

電話をかける／受ける	34
ワンタッチダイヤルを使ってかける	34
ワンタッチダイヤルに登録する	34
短縮ダイヤルを使ってかける	35
リダイヤル／発信履歴	36
子機を持たずにかける／受ける (ハンズフリー通話)	38
保留する	39
通話を録音する(通話録音)	39
キャッチホンサービスを利用する (キャッチ)	40
プッシュホンサービスを 利用する	40
お断りのメッセージを流して 電話を切る	41
子機と親機(または他の子機)で 話す(内線通話)	42

電話をとりつぐ(保留転送)	44
子機や親機(または他の子機)を 一斉に呼出して話す(一斉呼出)	47
3人で話す(三者通話)	48

電話帳

電話帳に登録する	50
発信履歴から電話帳に登録する	50
文字を入力する	52
電話帳を修正・消去する	54
電話帳でかける	56
電話帳をコピーする	57
短縮ダイヤルを使う	58

留守番機能

留守セット／留守解除	60
消音留守	60
居留守モニター	61
録音された用件を聞く(用件再生)	62
応答するまでの呼出回数を 変える	63
応答メッセージについて	64
暗証番号に登録する	69
外出先から用件を聞く (リモコン操作)	70

ナンバー・ディスプレイ

- ナンバー・ディスプレイ(キャッチホン・ディスプレイ)を利用する ……72
 - キャッチホン・ディスプレイ ……72
- 着信履歴 ……76
 - 消去 ……78
- 着信履歴から登録する ……79
- 鳴り分けを使う ……80
- リターンダイヤルで電話をかける(リターンダイヤル) ……81

迷惑電話のときは

- ガード機能 ……82
 - (非通知ガード・公衆電話ガード・表示圏外ガード・特定番号ガード)

お好みで変える

- 音に関する機能の設定を変える ……86
 - 呼出音質・呼出音量・
 - タイマー呼出音量・タイマー時間帯・
 - 受話音量・受話音質切替・
 - スピーカー音量・キータッチ音
- その他の機能の設定を変える ……94
 - 液晶コントラスト・名称登録・
 - クイック通話


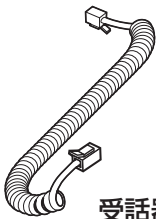

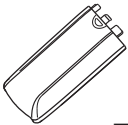
必要なときは

- お買い上げ時の状態に戻すには(初期化) ……96
- スプリッタ・TA設定 ……97
- 回避チャンネル設定 ……98
- 壁掛け ……99
- ドアホンを接続して使うには ……101
- オプションをご利用になるには ……104
- 子機の電池パックを交換する ……105
- 故障かな?と思ったら ……106
- 停電のときは ……112
- リセットについて ……113
- こんな表示のときは ……114
- 操作早見表 ……115
- さくいん ……117
- 仕様・保守サービスのご案内 ……119

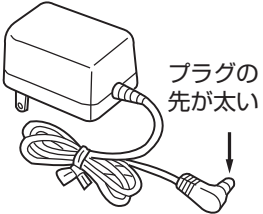
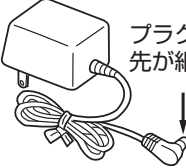

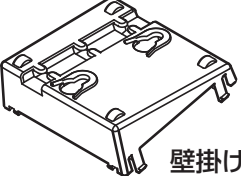
商品の確認

準備

■本体（一式）

 <p>主電話機（親機） （1台）</p>	 <p>受話器コード （1本）</p>	<p>コードレス電話機（子機） （DCP-300iの場合：1台） （DCP-300iwの場合：2台）</p>
 <p>受話器 （1個）</p>	 <p>電池カバー （DCP-300iの場合：1個） （DCP-300iwの場合：2個）</p>	<p>電池パック （DCP-300iの場合：1個） （DCP-300iwの場合：2個）</p>
		<p>充電器 （DCP-300iの場合：1台） （DCP-300iwの場合：2台）</p>

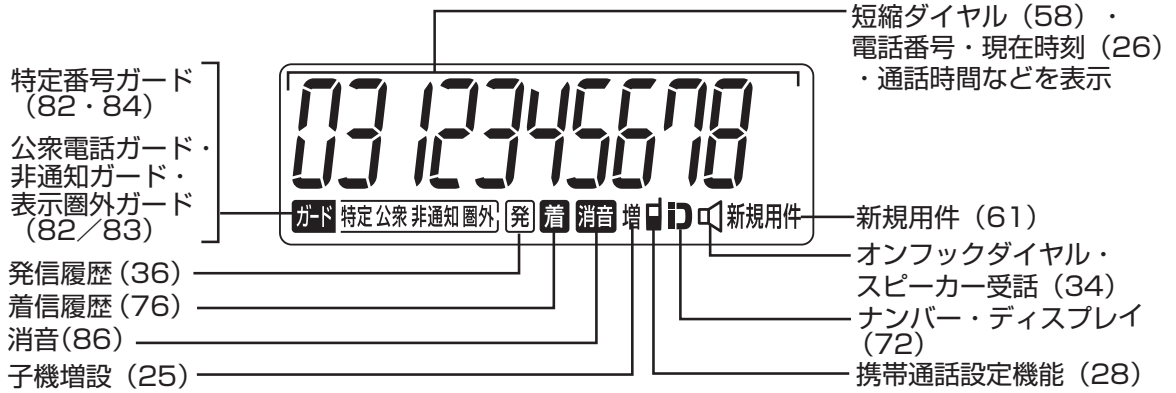
■付属品

 <p>プラグの先が太い</p> <p>親機用電源アダプタ （1個）（コード 約1.8m） 電源アダプタ（K）-082</p>	 <p>プラグの先が細い</p> <p>子機充電器用電源アダプタ （コード 約1.8m） 電源アダプタ（K）-083</p> <p>（DCP-300iの場合：1個） （DCP-300iwの場合：2個）</p>	
 <p>電話機コード （1本） （約1.8m）</p>	 <p>壁掛けアダプター （1個）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 壁掛け用ネジ （DCP-300iの場合：4個入り） （DCP-300iwの場合：6個入り） ● 保証書（1枚） ● 「NTT通信機器お取扱相談センター」シール（1枚） ● 取扱説明書（1部）

- 足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

親機の液晶画面（11桁表示）（液晶バックライトあり）

- （ ）内の番号は、本文中に説明している主なページです。
説明のために、液晶表示のマークをすべて表示しています。（実際の表示と異なります。）



■操作時の表示例

通常状態のときは液晶バックライトが消えています。

通常状態	ダイヤル中	通話中
<p>現在時刻 (24時間制) (26) 新たに録音された用件の数</p>	<p>電話番号</p>	<p>通話時間※ ※通話時間は目安です。</p>

■数字以外をダイヤルしたときの表示例

トーン ＊ を押したとき	ガード # を押したとき	発着履歴 P (ポーズ) を押したとき
		<p>* 構内交換機 (PBX) をご利用時などにポーズを入力すると表示されます。</p>

- 親機の液晶バックライトは、外線着信中や操作したときなどに点灯します。
(応答後や操作終了後、自動的に消灯します。常時点灯させることはできません。)
- 電話番号の確認(発信履歴、短縮ダイヤル、着信履歴、特定番号など)で、液晶画面に一度に表示できる桁数(11桁)を超えた場合は、表示できなかった番号を自動的に切りかえて表示します。
- 「知っておいていただきたいこと」(11～12ページ)、「こんな表示のときは」(114ページ)も合わせてお読みください。

子機の液晶画面（12桁表示）（液晶バックライトあり）


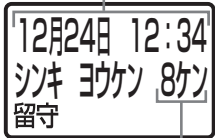
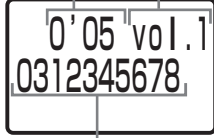
●（ ）内の番号は、本文中に説明している主なページです。

説明のために、液晶表示のマークをすべて表示しています。（実際の表示と異なります。）



■操作時の表示例

通常状態1と2は、新規用件の有無により自動的に変わります。選択することはできません。（通常状態のときは液晶バックライトが消えています。）

通常状態1 (留守セット時、新規用件が録音されていない場合)	通常状態2 (留守セット時、新規用件が録音されている場合)	ダイヤル中・通話中
日付／現在時刻 (24時間制)(26)  登録された子機の名称 (94)	日付／現在時刻 (24時間制)(26)  新たに録音された用件の数	受話音量 (90) / 通話時間※ スピーカー音量 (91)  電話番号 ※…通話時間は目安です。

- 子機の液晶バックライトは、外線着信中や操作したときなどに点灯します。（応答後や操作終了後、自動的に消灯します。常時点灯させることはできません。）
- 実際の液晶画面では、文字や記号は一部変形もしくは省略して表示されます。
- 電話番号の確認（発信履歴、電話帳、着信履歴など）で、液晶画面に一度に表示できる桁数(12桁)を超えた場合は、表示できなかった番号を自動的に切りかえて表示します。
- 「知っておいていただきたいこと」（11～12ページ）も合わせてお読みください。

各部のなまえ

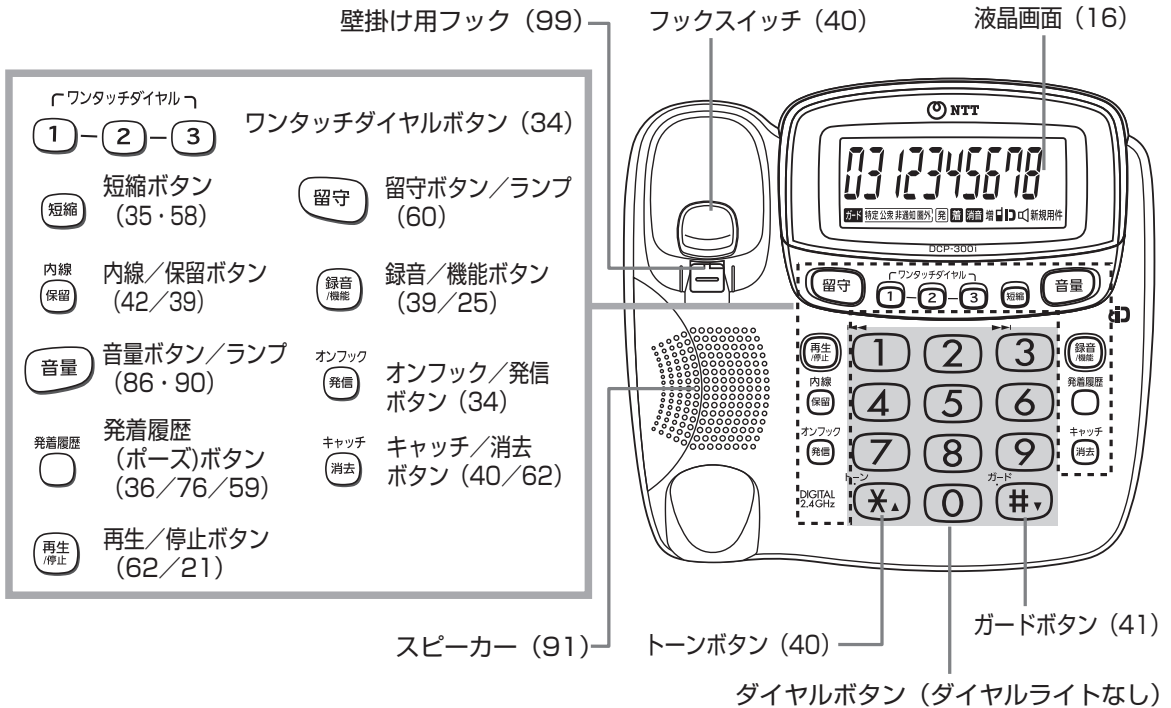
準備



(親機)

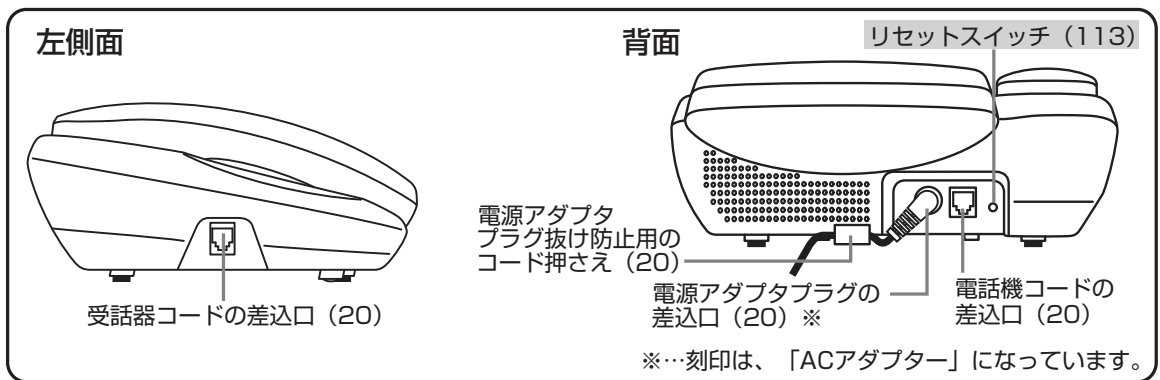
主電話機 (親機)

● () 内の番号は、本文中に説明している主なページです。



■点灯するボタンやランプのつき方 (例)

ボタン名称	ランプの色	電話機の状態 (ランプの状態)
留守ボタン/ランプ	赤	留守セット中<未再生の用件なし> (点灯) 留守セット中<通話録音した用件や未再生の用件あり> (点滅)
音量ボタン/ランプ	オレンジ	受話音量が音量4で受話器で相手と通話しているとき、 スピーカー音量が音量4で オンフック/発信 を押し相手の声を聞いているとき (点灯)



● 電話回線種別 (ダイヤル回線 ⇄ プッシュ回線) の切りかえスイッチはありません。
(回線種別の設定 21ページ)



(子機)

コードレス電話機 (子機)

● () 内の番号は、本文中に説明している主なページです。

上下左右 (選択) ボタン (25)

電話帳/決定 ボタン (50/26)

発信履歴(ポーズ) ボタン (36・50)

キャッチ/消去 ボタン (40/53)

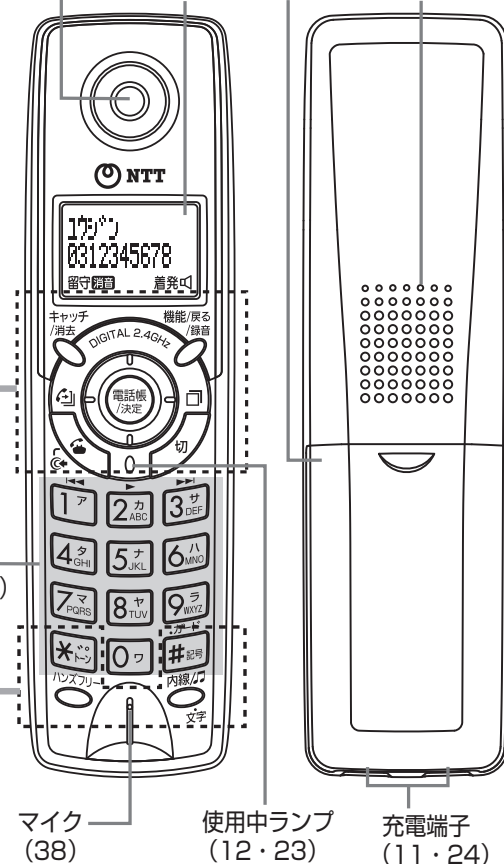
着信履歴ボタン (76)

機能/戻る/録音 ボタン (26/12/39)

発信(受話音質) ボタン (34・90)

切 ボタン (12・26・34)

レシーバー (90) 液晶画面 (17) 電池カバー (23・105) スピーカー (38・91)



トーンボタン (40)

ガードボタン (41)

ハンズフリー ボタン (38)

内線/内線/音楽保留/文字ボタン (42/39/52)

■点灯するランプのつき方 (例)

ボタン名称	ランプの色	電話機の状態 (ランプの状態)
使用中ランプ	赤	通話中 (点灯)、 保留中・子機を充電器からとったときクイック通話設定時 > (点滅)
	緑	充電中 (点灯)、 外線着信中・内線の呼出中および呼出されているとき (早点滅)

充電器

正面

平面

底面

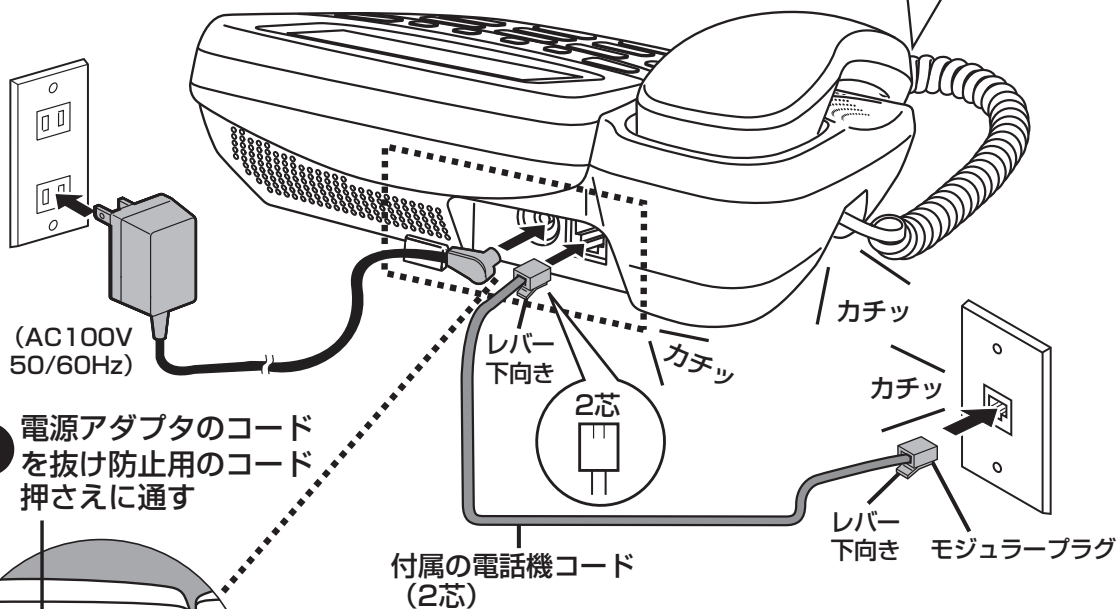
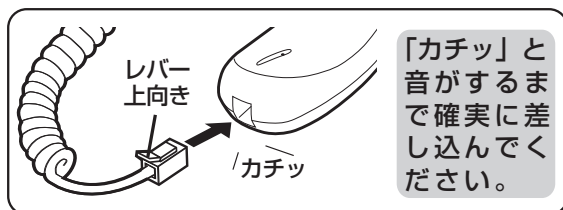
電源アダプタプラグの差込口 (23)

充電端子 (11・24)

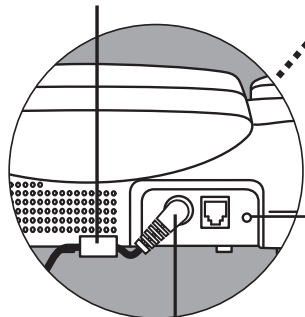
親機の準備

準備

- 1 受話器コードを接続し、受話器を親機の上に置く
- 2 親機用電源アダプタを電源コンセントに差し込む
(デモ画面の表示を開始します。)



- 3 電源アダプタのコードを抜け防止用のコード押さえに通す



電源アダプタプラグの差込口に差し込む

- 4 つまようじ等の細い棒を穴に差し、リセットスイッチを押す

- 5 電話機コードの差込口に接続する
約5秒後、回線の自動設定が始まり、約6～40秒後、設定された回線を液晶画面に表示、デモ画面の表示が止まります。回線種別が正しく設定されていないと、子機は使用できません。(21ページ)

下記の接続方式の場合は、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。

3ピンプラグ式

直結配線方式



警告

充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 6 電話がかけられることを確認する
かけられないときは手で回線を設定してください(21ページ)



おしらせ

- ファクスやOA機器や冷蔵庫などの電源コンセントと同じコンセントにはつながないでください。雑音や誤動作の原因となります。
- 親機用電源アダプタは常に接続しておいてください。親機用電源アダプタを接続しておかないと子機の液晶画面に「オヤキ サーチチュウ」または「ツウワ ケンガイ」と表示され、通常より充電に時間がかかります。また、親機の登録操作や留守番機能などが使用できません。
- 親機用電源アダプタや親機の底は多少あたたかくなりますが、異常ではありません。
- ファクスに接続する場合は、ファクスのメーカーにお問い合わせください。
- オプションのドアホンボックス(104ページ)を接続しないときは、必ず付属の電話機コード(2芯)をお使いください。4芯コードや6芯コードを接続すると故障の原因となります。



自動で回線種別（プッシュ／ダイヤル）を判定できなかったときは親機で手動設定してください。（回線種別がわからないときは、ご契約の電話会社へお問い合わせください。）

正しく回線種別が設定されていないと、電話をかけることができません。

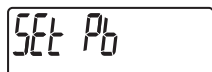
親機で
手動設定する

（電源アダプタおよび電話機コード接続後）

*自動で回線種別が設定されなかったとき、行なってください。

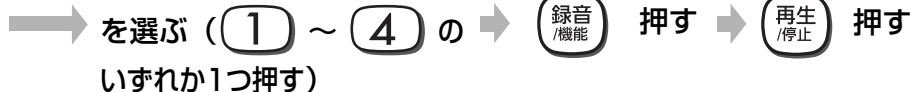


(例) プッシュ回線のとき



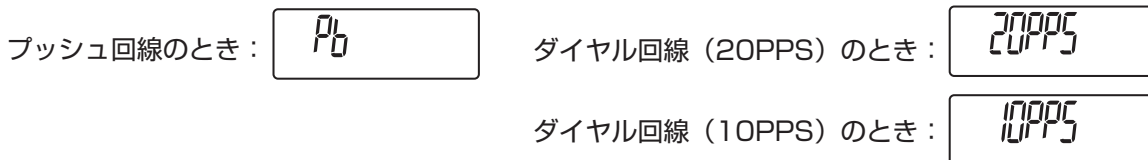
- 設定されていなくても表示されます。

(続き) ダイヤルボタンで、回線種別



- プッシュ回線のとき **1** 押す
- ダイヤル回線(20PPS)のとき **2** 押す
- ダイヤル回線(10PPS)のとき **3** 押す
- 回線自動選択を利用するとき **4** 押す
- 回線自動選択を選んだ場合は、回線種別を判定後、**再生/停止** を押さなくても、通常状態に戻ります。

■ 回線自動選択を利用すると、判定した回線の種類を表示します。



■ 回線種別を設定後、天気予報 (177) などに電話をかけて、電話がかからないときは、「プッシュ」→「20PPS」→「10PPS」の順に設定を変えてみてください。(177番にかけると通話料がかかります。)

■ 下記の場合は、回線種別を設定し直してください。

- ・電話回線の種別をダイヤル回線 ⇄ プッシュ回線に変更したとき
- ・引越などで、電話機を別の場所に移動したとき

■ 回線種別を設定後、子機の液晶画面に「オヤキ サーチチュウ」(または「ツウワ ケンガイ」)と表示されているときは 、**内線/♪保留/文字**、**ハンズフリー** のいずれかを押ししたり、充電器からとったり、親機に近づいたりしてください。



お使いになる前に、ナンバー・ディスプレイの設定を一度ご確認ください

- ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、ナンバー・ディスプレイが「ON」(設定)になっているかご確認ください。(73ページ)
ナンバー・ディスプレイをご利用にならない場合、「OFF」(解除)に変更してください。

ナンバー・ディスプレイをお使いになるには当社への申し込みと親機での設定が必要です

- ナンバー・ディスプレイをご利用になる方は、当社とご契約後、(すでにご利用中の方も)親機でナンバー・ディスプレイの設定を行なってください。(73ページ)
- キャッチホン・ディスプレイをご利用になる方は、当社とご契約後、(すでにご利用中の方も)親機でキャッチホン・ディスプレイの設定を行なってください。(73ページ)

ナンバー・ディスプレイをお使いの場合の接続について

- ファクスとの接続
ファクスの機種によっては、本商品のナンバー・ディスプレイが表示されない、ファクスの受信ができないなど、本商品と接続してご利用になれない場合があります。くわしくは、ファクスのメーカーにお問い合わせください。
- ホームテレホン、構内交換機(PBX)との接続
別途、工事が必要となります。当社のサービス取扱所、またはお買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- ISDN回線のTA(ターミナルアダプタ)との接続
ナンバー・ディスプレイ対応のTAをお使いください。くわしくは、TAのメーカーにお問い合わせください。
(なお、INSナンバー・ディスプレイを当社とご契約後、ナンバー・ディスプレイの設定を親機とTAの両方で行なってください。)
親機で行なう設定 . . . ナンバー・ディスプレイの設定 (73ページ)

TAで行なう設定 ナンバー・ディスプレイの設定
*くわしくは、TAのメーカーにお問い合わせください。
- 本商品以外にナンバー・ディスプレイ対応のアダプタ(表示器)は、お使いにならないでください。本商品だけでナンバー・ディスプレイがご利用になれます。
- 本商品と並列に、他の電話機を接続しないでください。誤動作の原因となることがあります。



(子機)

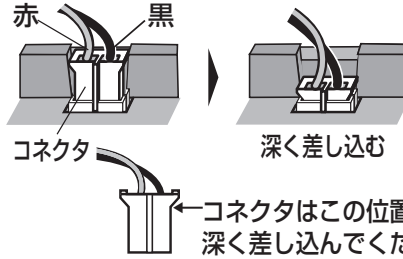
準備

1 コネクタを差し込み、電池パックを入れる (むやみにコネクタの抜き差しはしないでください。)

ビニールカバーをはがさないでください。

型番印刷面を上にする

黒
赤



深く差し込む

←コネクタはこの位置まで深く差し込んでください。

●コネクタは逆向きに差せないようになっています。固いときは、無理に差そうとせず、コネクタの向きを確認してください。

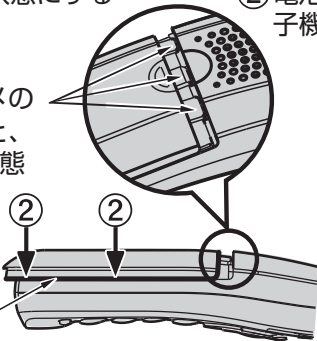
2 電池カバーを閉じる (コードを電池カバーで、はさまないようにしてください。)

① 約5mm開けた状態にする

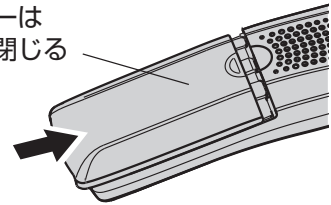
② 電池カバーを子機に均等に密着させる

③ 密着させたまま、電池カバーを矢印の方向にスライドさせて閉める

右図のようにツメの先端を合わせると、約5mmあいた状態になる

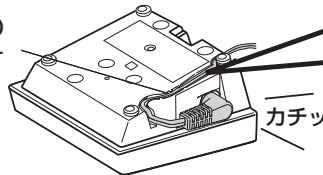


電池カバーはしっかり閉じる



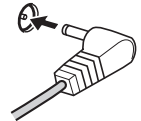
3 子機充電器用電源アダプタを接続する

子機充電器用電源アダプタのコードをコード押さえに通す



電源アダプタプラグの差込口へ

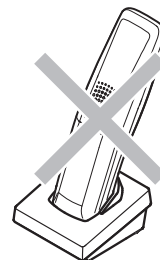
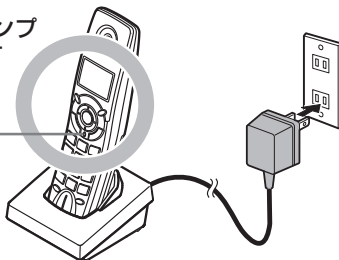
「カチッ」と音がするまで、確実に奥まで差し込んでください。



4 子機を置き、約16時間以上充電する (約16時間以上充電しても、使用中ランプは緑点灯し続け、消灯しません。)

- 約16時間以上充電しても、回線種別が正しく設定されていないと、子機は使えません。(21ページ)
- 子機を使ったあとは、必ず、充電器に戻してください。

使用中ランプ
緑点灯



- 必ず、ダイヤル面を手前にして置いてください。
- 逆向きで置くと充電できません。



おしらせ

- 電源アダプタは常に接続しておいてください。子機の充電中は子機の一部があたたかくなりますが、異常ではありません。
- 電池パックの寿命は、使い方によって異なりますが、約2年です。約16時間以上充電しても、すぐに「ピピピ…ピピピ…」と警告音が鳴るときは、新しい電池パックに交換してください。(105ページ)



使用時間について	待ち受け時間：約180時間	連続通話時間：約6時間
----------	---------------	-------------

- 待ち受け時間とは、子機を充電器に置かず、一度も通話や登録操作をしない状態での使用時間のことです。通話したり、呼出音が鳴ると、使用時間が短くなります。
- 必ず、親機を通電状態にしてから、回線種別を設定し(21ページ)、通話圏内で充電してください。「ツウワ ケンガイ」(または「オヤキ サーチチュウ」)と表示されているときは、通常よりも充電に時間がかかります。
- 電池パックが消耗して使えないときは、子機を充電器にのせてもすぐに使用中ランプは緑点灯しません。約10分間、充電器に置いたままにしてください。(電池の状態によっては、多少時間が長くなる場合もあります)
充電しても子機の液晶画面に何も表示されないときや、子機の使用中ランプが緑点灯しないときは、次のいずれかの操作を行ってください。
 - 子機を充電器からとって、もう一度充電器に戻してください。
 - 電池カバーを開け、電池パックのコネクタを抜き差しし、コネクタの向きと差し込みの深さを確認して電池カバーを閉じてください。(23ページ)
 - 充電端子の汚れは、乾いた布や綿棒などで拭いてください。
- 子機を使ったあとや使わないときは、必ず、充電器に戻してください。充電し続けても、故障することはありません。
充電器に置いていないと、まったく使わなくても電池パックは徐々に消耗します。
- 子機に残量が少なくなった電池パックを入れたまま、数週間充電しないで放置すると、急速に電池パックが消耗し、充電できなくなることがあります。
その場合、電池パックの交換が必要になります。約1週間以上子機を充電器から外したり、子機充電器用電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、電池パックの消耗を防ぐため、電池パックを取り外してください。次に使うときは、充電してください。

電池パックの残量が少なくなると

- 子機は使用できなくなります。
- 電池パックが消耗すると、液晶画面に「デンチザンリョウガ アリマセン」と表示されます。電話がかかってきても呼出音は鳴りません。また、電話にでることもできません。子機を充電器に戻し、液晶画面が通常状態に戻れば、子機を使用することができます。
- 通話中に電池パックが消耗すると、「ピピピ…ピピピ…」と警告音が鳴り、電話が切れます。
- ブツブツと音がして電話の声がとぎれることが多くなり、親機とつながりにくくなります。

⚠危険

- 電池パックは、DCP-300iw/300iに付属の子機専用です。
付属の子機以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意

- 電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

基本操作と機能一覧

準備

●親機の基本操作

親機で、いろいろな機能の登録、設定をするときは、ダイヤルボタンと「録音/機能」を使って操作します。親機で短縮ダイヤルを選ぶときなどは、「*」または「#」を使って操作します。

●親機の機能一覧

メニュー番号	機能	ページ
①①①	応答メッセージ確認	P.65
①①②	自作メッセージ録音	P.64
①①③	応答メッセージ切替	P.66
①①④	自作メッセージ消去	P.68
①②	呼出回数設定	P.63
①③	暗証番号登録	P.69
②①	呼出音質設定	P.86
②②	キータッチ音設定	P.92
②③	鳴り分け設定	P.80
③	日時設定	P.26
④①	回線種別設定	P.21
④②	スプリッタ・TA設定	P.97
④③	携帯通話設定	P.27



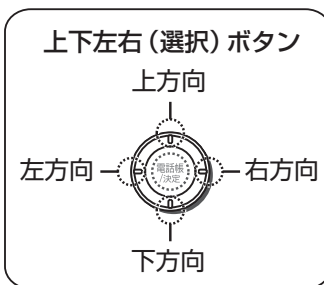
メニュー番号	機能	ページ
⑤	ナンバー・ディスプレイ設定	P.73
⑥①	非通知ガード設定	P.83
⑥②	公衆電話ガード設定	P.83
⑥③	表示圏外ガード設定	P.83
⑥④	特定番号登録・確認・消去	P.84
⑦	子機増設 *	
⑦ (留守)	回避チャンネル設定	P.98
⑧	初期化	P.96

*…「子機増設」がありますが、子機の増設には工事担当者による登録工事が必要です。お客様ご自身による登録工事は行なわないでください。

●子機の基本操作

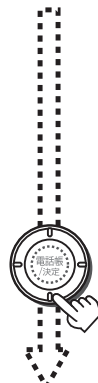
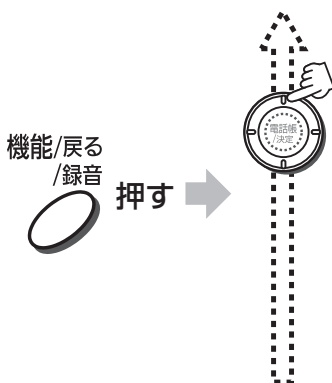
子機で、いろいろな機能の登録や検索、設定をするときは、液晶画面の表示を見ながら「上下左右 (選択)」と「電話帳/決定」を使って操作します。

「上下左右 (選択)」は、メニュー内から機能を選択するとき、「ON/OFF」を選ぶとき、文字・数字入力のとときにカーソルを移動させるときなどに使用します。選択したら、「電話帳/決定」を押して次へ進みます。操作するとき、ボタンの の部分を押してください。



●子機の機能一覧

機能	ページ
ヨウケンサイセイ	P.62
ルスデン ソウサ	P.61
オンシツ・オンリョウ	P.86
デンワチョウコピー	P.57
ニチジ セッテイ	P.26
コキゾウセツ *	
メイショウトウロク	P.94
エキショウコントラスト	P.94
クイックツウワ	P.94
ショキカ	P.96



*…「コキゾウセツ」(子機増設)がありますが、子機の増設には工事担当者による登録工事が必要です。お客様ご自身による登録工事は行なわないでください。

日付と時刻の設定

準備

親機やそれぞれの子機で、現在の日付と時刻を設定してください。
 本商品の時計は、電源が入ると（子機は電池パックをセットすると）、自動的に2009年1月1日午前0時から動き始めます。通話録音（39ページ）した内容や留守録音された用件（62ページ）、着信履歴（76～78ページ）の日付と時刻は、ここで設定する時計をもとに記録されます。正確な日付と時刻を記録する（タイムスタンプ）には、親機と子機の時計を合わせてください。

■子機を2台以上お使いの場合は、子機ごとに時計を合わせてください。

親機の時計を合わせる



3 と押す

ダイヤルボタンで、
年月日と時刻（24時間制）を入力する (下へ続く)

- ダイヤルボタンを押します。
- すでに設定されているときは、設定されている年月日が表示されます。

(例) 2009年12月24日午後7時5分のとき

0 9 1 2 2 4 1 9 0 5

西暦(下2桁) 月日(4桁) 時刻(4桁)

- 間違えたときは、再生/停止を押して、はじめからやり直してください。

(続き)

録音/機能 押す → 再生/停止 押す

子機の時計を合わせる (切)を押してから操作します)



押す



下を
4回押す



押す

(下へ続く)

デジタリョウコビ
に子機セッテイ

- すでに設定されているときは、設定されている年月日と時刻（24時間制）が表示されます。

(続き)

ダイヤルボタンで、
年月日と時刻（24時間制）を入力する → 電話帳/決定 押す → 切 押す

(例) 2009年12月24日午後7時5分のとき

0 9 1 2 2 4 1 9 0 5

西暦(下2桁) 月日(4桁) 時刻(4桁)

2009年
12月24日 19:05

カーソル

- 間違えたときは、上下左右（選択）の右または左を押して、カーソルを修正する箇所へ移動させて、入力し直してください。



おしらせ

- 西暦は2000年から2099年まで設定できます。
- 本商品の時計は目安としてご利用ください。1ヶ月に約60秒ずれることがあります。ずれたときは、時計を合わせてください。

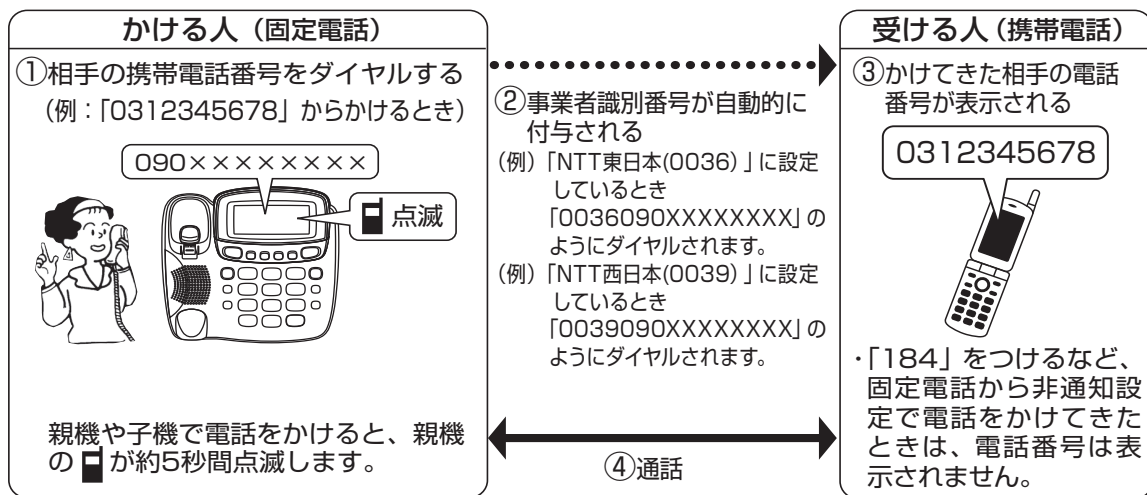
固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

■ 携帯通話設定機能を設定すると

本商品の「携帯通話設定機能」(27~33ページ)を「NTT東日本(0036) / NTT西日本(0039)」または「その他事業者」などに設定しておく、本商品から携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。お買い上げ時は「OFF」(解除)に設定されています。

お申し込みは不要です。親機で設定すると、親機や子機で携帯通話設定機能を利用することができます。

本機能は、携帯電話以外への通話には、ご利用いただけません。



● 次の場合でもご利用になれます。

- ・ 「184」や「186」をつけてかけたとき
- ・ リダイヤル、発信履歴からかけ直すとき (36~37ページ)
- ・ ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルを使ってかけるとき (34~35ページ)
- ・ 電話帳を使ってかけるとき (56ページ)
- ・ 着信履歴 (76~77ページ) からかけ直すとき※
- ・ リターンダイヤル (81ページ) でかけるとき※
- ※…ナンバー・ディスプレイご利用時

● ひかり電話サービスをご利用の方は携帯通話設定機能を設定しないでください。

- ひかり電話以外のIP電話サービスをご利用の場合でも、本機能の加入電話選択番号の設定により、固定電話網経由で携帯電話へ電話をかけることができます。

当社のサービスエリアは下記の通りです。

● 当社サービス提供エリア

	該当する地域
NTT東日本 (0036)	北海道、東北、関東、甲信越地区
NTT西日本 (0039)	東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区

当社サービス提供エリア以外にお住まいのとき、および当社以外の事業者を利用するときは、「その他事業者」に設定してください。(31~33ページ)

■ 携帯電話へのダイヤル方法

● IP電話サービスをご利用でないお客様

(27ページ、または31ページで「*Set IP-no*」を選択されたお客様)

携帯通話設定を利用して電話をかける場合	携帯電話番号をダイヤルします。 090-XXXX-XXXX もしくは 080-XXXX-XXXX
一時的に携帯通話設定を解除して電話をかける場合 (携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などに電話をかけるとき)	携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)をつけてダイヤルします。 0000-090-XXXX-XXXX 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号 もしくは 0000-080-XXXX-XXXX 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号

● IP電話サービスを利用されているお客様

(27ページ、または33ページで「*Set IP-YES*」を選択されたお客様)

携帯通話設定を利用して電話をかける場合	携帯電話番号をダイヤルします。(IP電話網を経由しません。) 090-XXXX-XXXX もしくは 080-XXXX-XXXX
一時的に携帯通話設定を解除して電話をかける場合	携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号(「0000」)をつけてダイヤルします。* (IP電話網経由でダイヤルします。) 0000-090-XXXX-XXXX 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号 もしくは 0000-080-XXXX-XXXX 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号


※…携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などに固定電話網経由で電話をかけるときには、加入電話選択番号も必要になります。携帯通話設定解除番号(「0000」)に続けて、加入電話選択番号と相手の携帯電話番号をダイヤルしてください。

携帯通話設定機能を利用する

ご注意

- 携帯通話設定機能を「NTT東日本（0036）」に設定して通話できる回線の種類は、NTT東日本サービス提供エリア内（北海道、東北、関東、甲信越地区）の加入電話、加入電話・ライトプラン、INSネット64、INSネット64・ライト、INSネット1500となります。
- 携帯通話設定機能を「NTT西日本（0039）」に設定して通話できる回線の種類は、NTT西日本サービス提供エリア内（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）の加入電話、加入電話・ライトプラン、INSネット64、INSネット64・ライト、INSネット1500となります。
- IP電話サービスをご利用時、接続するVoIP機器（ルータなど）によっては、本機能が正しくはたらかない場合があります。

操作について

- 次の場合は、本機能ははたらきません。
 - ・通話中に **キャッチ/消去** を利用して電話をかけるとき（トリオホンご利用時など）
 - ・ポーズを入れて登録した短縮ダイヤル（58～59ページ）や電話帳（50～51ページ）の相手に、電話をかけたとき
 - ・「184」「186」などの番号を押してから、ポーズボタンを押してダイヤルしたとき
 - ・電話をかけるときに「ツー」音が聞こえてから、約18秒以内に携帯電話番号の最初の4桁をダイヤルしなかったとき
- 携帯通話設定機能がはたらく場合は、ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえない場合があります。これは本商品が事業者識別番号の付与判断を行なっているためであり、故障ではありません。
- 電話番号の前に、携帯通話設定機能解除番号「0000」をつけてダイヤルすると、一時的に携帯通話設定機能を解除して電話をかけることができます。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など、一部サービスをご利用いただけない番号があります。この場合は、通話状態にして（親機は受話器をとる、子機は  を押す）、電話番号の前に「0000」（携帯通話設定機能解除番号）を押してから、ダイヤルしてください。

事業者識別番号について

- 本機能をご利用になるときは、携帯電話番号の前に「事業者識別番号」や「加入電話選択番号」（27・31・32・33ページ）をダイヤルしないでください。電話をかけることができなくなったり、通話料金が異なる場合があります。事業者識別番号を消去することはできません。

「携帯番号帯」について

- 「080」「090」で始まる携帯電話番号の上位4桁のことです。あらかじめ携帯番号帯が18件設定されています。変更や登録はできません。
- 「0800」「0900」で始まる番号は、携帯通話設定機能の対象にはなりません。

●設定されている携帯番号帯（18件）

0801	0805	0809	0901	0905	0909
0802	0806		0902	0906	
0803	0807		0903	0907	
0804	0808		0904	0908	

（2009年9月現在）



親機で
携帯通話設定
(その他事業者)を設定/
解除する

*IP電話を
利用していない
場合



Set Etc

●解除するときは [1] を押します。

Set OFF

(続き) 事業者識別番号



録音/機能 を押す

Set IP-no

●親機に  が表示されます。

- ＊、＃、ポーズは入力できません。
- 「00」から始まる数字を設定してください。
- 「0000」「00000」「000000」は設定できません。
- 新たに入力すると上書きされます。

NTT東日本・NTT西日本サービス提供エリアは下記の通りです。

●NTT東日本・NTT西日本サービス提供エリア

	該当する地域
NTT東日本 (0036)	北海道、東北、関東、甲信越地区
NTT西日本 (0039)	東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区

NTT東日本・NTT西日本サービス提供エリアにお住まいのときは、「NTT東日本 (0036) / NTT西日本 (0039)」に設定してください。(27ページ)



おしらせ

- 事業者識別番号に、市外局番や存在しない事業者識別番号を入力すると、相手につながりません。
- ホームテレホンや構内交換機 (PBX) に接続した場合、携帯通話設定を「OFF」(解除) にしてください。
- 携帯通話設定機能を利用した場合、事業者識別番号や加入電話選択番号は液晶画面に表示されません。リダイヤルや発信履歴にも記録されません。(ダイヤルした携帯電話番号のみ記録されます。)
- その他事業者のサービス内容、および通話料金については、各固定電話事業者へお問い合わせください。
- その他事業者の事業者識別番号は、各固定電話事業者へお問い合わせください。

携帯通話設定機能を利用する

親機で
携帯通話設定
(その他事業
者)を設定/
解除する

*IP電話を
利用している
場合



Set Etc

- 解除するときは [1] を押します。

Set OFF



(例)

(0) (0) (0) (0)

0000

- 親機に  が表示されます。

- 設定されている加入電話選択番号が表示されます。お買い上げ時は、「0000」に設定されています。
- 契約しているIP電話サービスにより、入力する番号は異なります。



おしらせ

- 「加入電話選択番号」とは、IP電話サービスをご契約時に、IP電話サービスを利用せずに電話をかける番号（例：0000、0009など）のことです。ポーズは入力できません。くわしくは、契約しているIP電話サービス事業者へお問い合わせください。
- 事業者識別番号に、市外局番や存在しない事業者識別番号を入力すると、相手につながりません。
- ホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続した場合、携帯通話設定を「OFF」（解除）にしてください。
- 携帯通話設定機能を利用した場合、事業者識別番号や加入電話選択番号は、液晶画面に表示されません。リダイヤルや発信履歴にも記録されません。（ダイヤルした携帯電話番号のみ記録されます。）
- その他事業者のサービス内容、および通話料金については、各固定電話事業者へお問い合わせください。
- その他事業者の事業者識別番号は、各固定電話事業者へお問い合わせください。



(親機)

事業者識別番号 (4~6桁) を入力し、を押す → を押す → を押す (下へ続く)

- *, #、ポーズは入力できません。
- 「00」から始まる数字を設定してください。
- 「0000」「00000」「000000」は設定できません。
- 新たに入力すると上書きされます。

SET 1P-YES

(例) お買い上げ時

0000

NTT東日本・NTT西日本サービス提供エリアは下記の通りです。

- NTT東日本・NTT西日本サービス提供エリア

	該当する地域
NTT東日本 (0036)	北海道、東北、関東、甲信越地区
NTT西日本 (0039)	東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区

NTT東日本・NTT西日本サービス提供エリアにお住まいのときは、「NTT東日本 (0036) / NTT西日本 (0039)」に設定してください。(27ページ)

電話をかける／受ける

親機で
電話を
かける

受話器をとる



→ ツー音が聞こえたら
ダイヤルする → 話す

通話が
終わったら
受話器を戻す



子機で
電話を
かける



充電器からとる
(または 充電器上に
ないときは 押し)



→ ツー音が聞こえたら
ダイヤルする
(使用中ランプ点灯)

→ 話す → 通話が
終わったら
充電器に戻す



かける／受ける

■ 親機でテレホンサービスを聞くとときなどは、受話器を置いたままスピーカーで聞くと便利です。(スピーカー受話) ただし、停電中は使用できません。

受話器を
とらずにかける
(オンフックダイヤル)

オンフック



押し

→ ツー音が聞こえたら
ダイヤルする

→ スピーカーから
相手の声が
聞こえる

→ 相手と話すときは、
受話器をとり、
話す

■ 親機のワンタッチダイヤル“1”～“3”は、親機の短縮ダイヤル(58～59ページ)の“01”～“03”と同じです。短縮ダイヤルの“01”～“03”に登録したものが、自動的にワンタッチダイヤル“1”～“3”に登録されます。

親機の
ワンタッチ
ダイヤルを
使ってかける
(最大3件)

受話器をとり、かけたいワンタッチダイヤルを押す
「ワンタッチダイヤル」

(① - ② - ③) のいずれか1つ)

- 自動的にダイヤルします。
- 登録されていないときは「ピピピ」と鳴ります。
- 受話器をとらずに、ワンタッチダイヤルを押しただけで、電話をかけることができます。相手がでたら、受話器をとってお話してください。

親機の
ワンタッチ
ダイヤルに
登録する
(最大3件)



と押し

ダイヤルボタンで、登録し
たいワンタッチダイヤルの
数字を押す
(01,02,03のいずれか2桁)

ダイヤルボタ (下へ続く)
ンで、市外局
番から電話番号
を入力する (最
大20桁)

(続き)



押し

ワンタッチダイヤル	押すボタン
ワンタッチダイヤル1	① ②
ワンタッチダイヤル2	① ③
ワンタッチダイヤル3	② ③

- ポーズを入れたいときは、「発着履歴」を押します。



おしらせ

● 184や186をつけて電話をかけたい場合は、次の順でダイヤルしてください。

・ 184または186 + 相手の電話番号

※ 184をつけてダイヤルする…電話をかけるときに自分の電話番号を通知する「通常通知」の契約の方が、その通話に限り、番号非通知で電話をかけるとき

※ 186をつけてダイヤルする…電話をかけるときに自分の電話番号を通知していない「通常非通知」の契約の方が、その通話に限り、番号通知で電話をかけるとき

■ 親機の短縮ダイヤルへの登録が必要です。(58～59ページ) 子機ではできません。

親機の
短縮ダイヤル
を使って
かける
(最大20件)

短縮

押す

ダイヤルボタンで、
かけたい短縮番号を押す
(01～19、00のいずれか
2桁)

(例) 短縮番号“08”のとき

0 8

- * または # を押して短縮番号を選ぶこともできます。

➔ 受話器をとる

- 自動的にダイヤルします。
- 登録されていないときは「ビビビ」と鳴ります。
- 受話器をとってから、かけたい電話番号を表示させたあと、**オンフック/発信**を押しても、電話をかけることができます。

親機で
電話を
受ける

呼出音が鳴ったら
受話器をとる



➔ 話す

通話が終わったら
受話器を戻す



子機で
電話を
受ける

呼出音が鳴ったら、
充電器からとる
(または
充電器上にないときは





➔ 話す

通話が終わったら
充電器に戻す

(または  押す)



おしらせ

- 電話番号を入力したあとに、親機は受話器をとる、子機は、充電器からとるか充電器上にないときは  を押しても、電話をかけることができます。(先押しダイヤル/最大20桁まで)
- 液晶画面に表示される通話時間は、あくまでも目安です。
- クイック通話設定時(94～95ページ)、子機を充電器からとると使用中ランプが赤点滅します。
- ADSLやISDN回線をご利用の場合、事務所など騒音の激しい場所でお使いの場合は、相手の声が聞きとりにくくなったり、反響する場合があります。この場合は「スプリッタ・TA設定」(97ページ)を行なってください。(症状が緩和される場合があります。)
- 構内交換機(PBX)に接続してお使いのときは、市外局番の前に、外線につなぐ番号(例:0)を押してから、親機は **発着履歴**(ポーズ)、子機は **発信履歴**(ポーズ)を押してください。1回押すごとに発信音「ツー」が聞こえるまでの約4秒間のポーズ(待ち時間)を自動的にあけます。
- 携帯通話設定機能(27～33ページ)を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を、自動的につけてダイヤルします。このとき親機の液晶画面の「」が約5秒間点滅します。なお、自動付与される事業者識別番号は、液晶画面に表示されません。
- 電話をかけようとしたときに、受話器(または子機)から「ププッ、ププッ」という音がする場合があります。これは、キャッチホンIIやマジックボックスのメッセージ預かりの通知音です。
- 親機の短縮ダイヤル(58～59ページ)の“01”～“03”を修正すると、対応するワンタッチダイヤルも修正されます。ワンタッチダイヤルに登録している相手を親機の短縮ダイヤルから消去すると、ワンタッチダイヤルも解除されます。
- 通話中にドアホンの呼出音が鳴っている間は、通話が中断されます。

リダイヤル／発信履歴

最後にかけた相手に簡単な操作でかけ直すことができます。(リダイヤル)
電話をかけたとき相手先の電話番号を、親機と子機それぞれ新しい順に最大10件(20桁)まで自動的に記録します。(発信履歴)

かける／発信

親機の
リダイヤルで
かける

受話器をとり
ツー音が聞こえたら

発信履歴



押す

●自動的にダイヤルします。

子機の
リダイヤルで
かける



押す

(または 充電器上にある
ときは充電器からとる)



右を押す

●自動的にダイヤルします。

子機の
発信履歴に
184や186など
をつけてかける
(特番ダイヤル)
(切)を押してから
操作します)



右を
押す



上または下を
押して
相手を選ぶ

機能/戻る
/録音



押す



●下を押すと、
さかのぼって表示
していきます。



親機の
発信履歴を
消去する



発信履歴

押す



または

を

キャッチ



消去

押す

押して消去する相手を選ぶ



● # を押すと、
さかのぼって表示
していきます。



●電話番号が点滅します。

子機の
発信履歴を
消去する

(切)を押してから
操作します)



右を
押す



上または下を押して
消去する相手を選ぶ

機能/戻る
/録音



押す



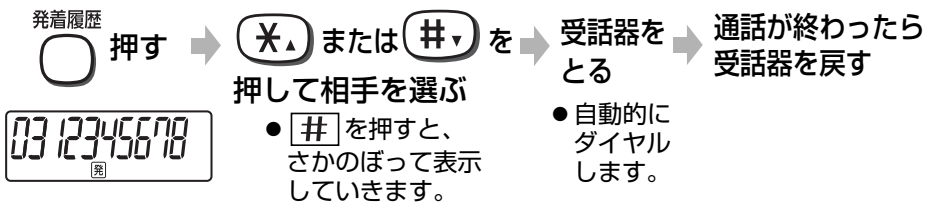
●下を押すと、
さかのぼって表示
していきます。



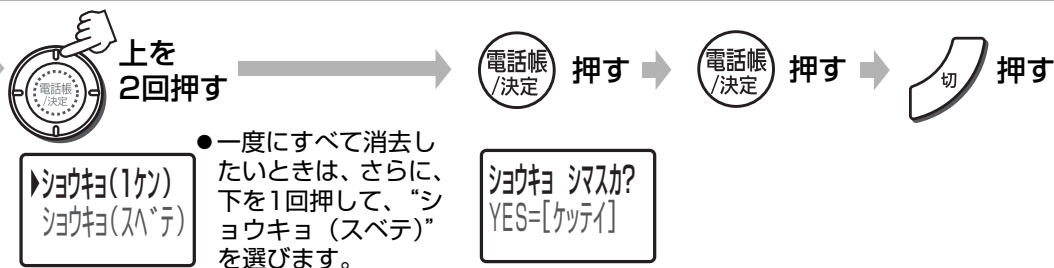
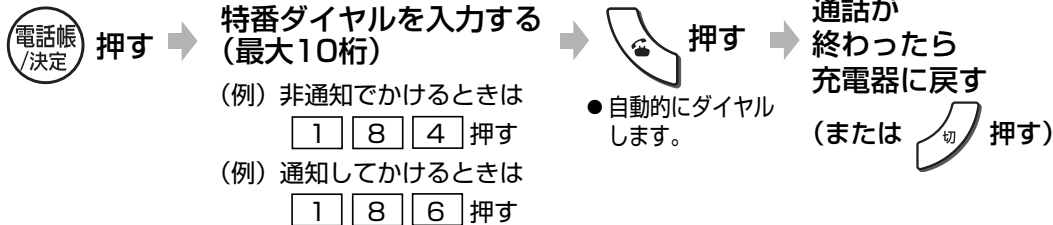
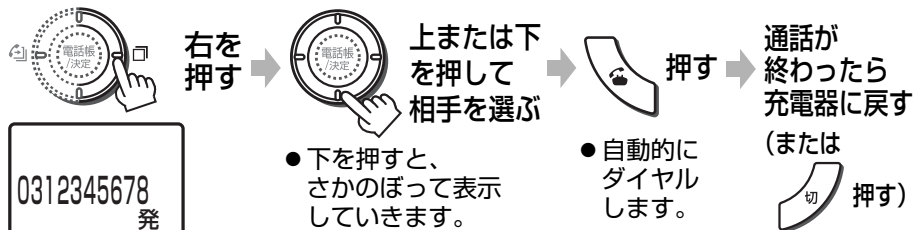
おしらせ

- 発信履歴が10件を超えると、古いものから順に消去され、新しい電話番号が記録されます。
- 子機は、電話帳を利用して電話をかける(56ページ)と、電話帳に登録した名前と電話番号(名前を登録していないときは、電話番号のみ)が記録され、名前が表示されます。このとき、# を押すと、表示が電話番号に切りかわり、もう一度押すと名前の表示に戻ります。(ただし、記録されていないデータは表示しません。)
- 携帯通話設定機能(27~33ページ)を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき親機の液晶画面の「」が約5秒間点滅します。ただし事業者識別番号は、リダイヤルや発信履歴には記録されません。
- *、#、ポーズ(50・59ページ)なども1桁として記録されます。

親機の
発信履歴から
かける



子機の
発信履歴から
かける
(**切**)を押してから操作します)



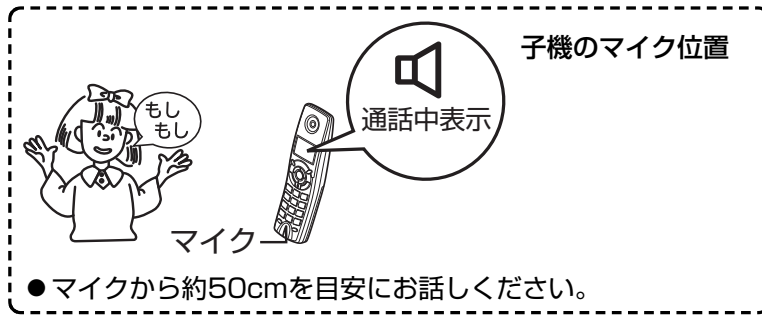
- 同じ電話番号に電話をかけたときは、先にかけたものが消去され、あとからかけたものが記録されます。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、発信履歴が記録されていないとき、親機の **発信履歴** を1回押すと、着信履歴が表示されます。ご注意ください。(着信履歴 76ページ)
- 親機の発信履歴を一度にすべて消去したいときは、受話器を置いた状態で、親機の **発信履歴** を2秒以上押します。親機の発信履歴を一度にすべて消去すると、着信履歴もすべて消去されます。(着信履歴 78ページ)
- 親機で発信履歴に184や186などをつけてかけること (特番ダイヤル) は、できません。

子機を持たずにかける／受ける（ハンズフリー通話）




（子機）

子機を持たずに通話することができます。（ハンズフリー通話） 親機ではできません。相手の声はスピーカーから聞こえます。話すときはマイクに向かって話します。約50cmを目安にお話してください。（ただし、停電中は使用できません。親機の受話器でお話してください。）




かける／受ける




電話をかける

ハンズフリー
 を押し、ツープ音が聞こえたらダイヤルする

- ダイヤルしたあとに、**ハンズフリー** を押し、電話をかけることができます。（先押しダイヤル／最大20桁まで）

電話を受ける

呼出音が鳴ったら、ハンズフリー
 を押し



- ハンズフリー通話を終わらせるときは、 を押します。（または 充電器に戻す）
- 通常の通話に戻るには、ハンズフリー
 を押すか、充電器上にあるときは、充電器からとります。また、通常の通話中に、再度ハンズフリー
 を押し、ハンズフリー通話に切りかわります。

ハンズフリー通話を使用するときの注意

- 騒音のない静かな場所でご使用ください。周りの音が大きいときや騒がしいときは、自分の声や相手の声のとぎれて話しにくくなる場合があります。
- マイクからの距離は、約50cmが目安です。離れすぎると相手に声が届きにくくなります。また、近すぎると声が大きすぎて反響し、相手の声が聞き取りにくくなります。
- 相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話をすることができます。
- 子機を手に持ってレシーバーを耳に当てた状態では、ハンズフリー通話をご使用にならないでください。
- 天気予報（177）など、連続してスピーカーで聞く場合は、音声のとぎれる場合があります。




おしらせ

- ハンズフリー通話中は、子機の液晶画面に「」が表示されます。
- 携帯通話設定機能（27～33ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき親機の液晶画面の「」が約5秒間点滅します。
- 相手の声が聞き取りにくいときは、ハンズフリー通話中に **上下左右（選択）** の上または下を押してスピーカー音量を調節してください。（91ページ）
- 子機は、ハンズフリーで内線通話、子機間通話、三者通話（42～49ページ）をすることができます。（ただし、ドアホンとハンズフリー通話することはできません。）

保留する

通話中、相手に待ってもらう間、保留メロディ「曲名：カノン」を流すことができます。(保留)こちらの声や音は、相手には聞こえません。(保留メロディは1種類です。)

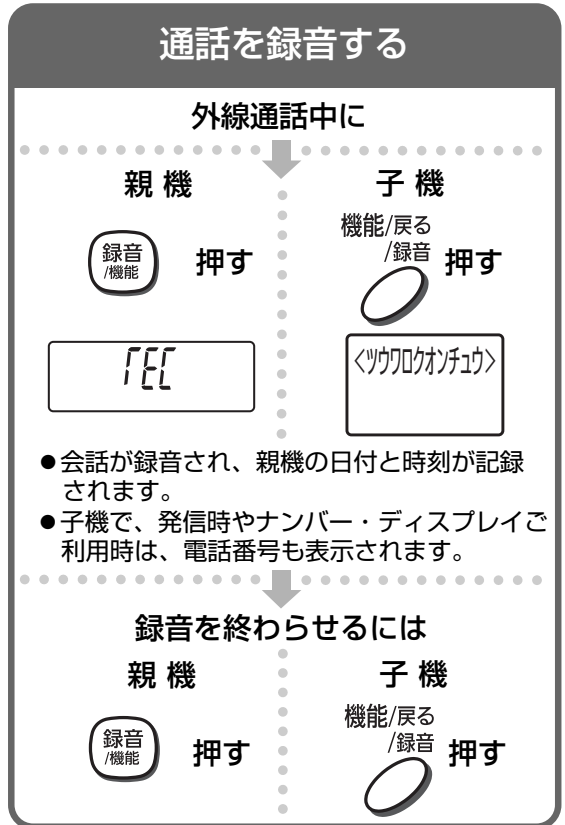


-  ●内線通話、子機間通話、三者通話、ドアホン通話中は、保留できません。
- おしらせ ●外からの電話を保留している状態が約15～16分間続くと、自動的に電話は切れます。
- 親機は保留したあと受話器を戻すか、**再生/停止**を押す、子機は保留したあと充電器に戻すか、**切**を押すと、保留した親機や子機以外で、通話に戻ることができます。
- 通話中のドアホン呼出に対し、通話を保留にしてドアホンに应答したり呼びかけたりすることはできません。ドアホンの呼出音が鳴ってから約30秒以内に外からの通話を終わらせてから、ドアホンに应答してください。
- 電話帳、短縮ダイヤル、発信履歴、着信履歴、リターンダイヤルを利用してダイヤルしているときは、液晶画面に電話番号がすべて表示されるまで、保留ボタンは押せません。

通話を録音する(通話録音)


通話中の会話を録音することができます。(最大約10分間)録音時間は、要件や留守番電話の自作メッセージの長さによって変わります。

■必ず液晶画面の表示を確認して、ゆっくり操作してください。素早く押すと、録音の開始や停止ができない場合があります。



かける/受ける

- 通話録音した内容は、要件と一緒に再生されます。親機や子機で要件を再生してください。(62ページ)
- 留守セット中に、通話録音すると、親機の留守ランプが点滅します。

-  ●親機の**内線/保留**や子機の**内線/保留/文字**を押したときや、親機の手話器での通話とスピーカー受話との切りかえ操作をしたときや、録音可能時間がなくなったときは、録音を終了します。
- 録音の残り時間がないとき、録音件数が59件のとき、内線通話、子機間通話、三者通話、ドアホン通話中は、録音することができません。
- 約1秒程度の短い録音は、要件1件として認識されない場合があります。
- 録音中にキャッチホンが入ると、キャッチホンの信号音(「ピポ、ジャー」または「ピポ」)が録音されます。
- 録音中に**キャッチ/消去**を押してキャッチホンに应答しても、通話録音を継続します。このとき、液晶画面は、キャッチホンの表示を優先します。

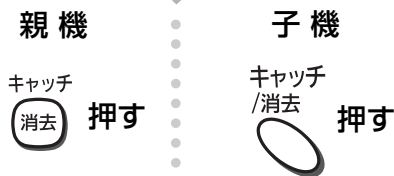
キャッチホンサービスを利用する（キャッチ）

当社のキャッチホンサービス（有料）にご契約されると、通話中にかかってきた別の相手とお話することができます。

- ご契約に関しては、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

キャッチホンを受ける

通話中にキャッチホンの信号音（「ブツ、ブツ・・・」）が聞こえたら、



- キャッチホンで割り込んできた相手に切りかわります。
- もう一度押すと、もとの相手との通話に戻ります。

かける/受ける

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル回線をご使用でも、相手を呼出したあとにトーンボタンを押して、プッシュホンサービス（銀行ANSER、クレジット通話サービス、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御など）を利用することができます。

プッシュホンサービスを利用する（トーン信号を送る）

各種サービスにダイヤルし、電話がつながり、案内サービスが流れたら、



アナウンスにしたがって操作する

- これ以降は、ダイヤルボタンを押すと、トーン信号が送られます。

トーン信号とは、プッシュ回線で電話をかけるときの「ピツ、ポツ、パツ」という音のことです。ダイヤル回線でご契約されている方でも通話中に **[X]** を押すことにより、このトーン信号を出すことができます。プッシュ回線をお使いの方は、必要ありません。



おしらせ

- キャッチホンサービスをご利用のとき、**[キャッチ/消去]** を押してから、新しくかかってきた人につながるまで、多少時間がかかることがあります。
- ファクスに接続すると、キャッチホンサービスを利用できない場合があります。必ず、ファクスに付属の取扱説明書をご覧ください。
- **[キャッチ/消去]** のかわりにフックスイッチを押すと、通話が切れたり、切りかえたあとの操作で通話がとぎれたりする場合があります。通話を切りかえるときは **[キャッチ/消去]** を押してください。



おしらせ

- **[X]** を使ってもサービスが利用できないときは、サービス提供先にお問い合わせください。また、ご利用のサービスによっては、トーン信号に切りかえなくても利用できる場合や、新幹線の予約などプッシュ回線のご契約が必要な場合もあります。
- 電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号に戻ります。

子機と親機（または他の子機）で話す（内線通話）

親機と子機で内線通話することができます。さらに、子機を2台以上お使いのときは、親機やすべての子機を一齐に呼出すこともできます。（一斉呼出 47ページ）

親機から子機を呼出して話をする

親機 [送り手]

内線



押す

(例) 子機を4台お使いのとき

PUSH 1-2-3-4

ダイヤルボタンで、呼出す子機番号を押す

- | | | | |
|-----|---|---|--------------|
| ① | ② | ③ | 子機1のとき: ① 押す |
| ④ | ⑤ | ⑥ | 子機2のとき: ② 押す |
| ⑦ | ⑧ | ⑨ | 子機3のとき: ③ 押す |
| * ⑩ | 0 | # | 子機4のとき: ④ 押す |



受け手がでたら、
受話器をとり、話す

終わるときは、受話器を戻す

子機 [受け手]

ビロビロビロ
ビロビロビロ



呼出音が鳴ったら、
充電器からとる

(または

充電器上にないときは

内線

または

文字

または 押す)



親機と話す

終わるときは、 押す
(または 充電器に戻す)

かける/受ける

内線通話中や子機間通話中に外から電話がかかってきたときは

内線通話や子機間通話が自動的に終わり、外からの着信の呼出音（86～87ページ）が鳴ります。

- 親機は一度、受話器を戻し、再度、受話器をとると、外の相手と話すことができます。
- 子機は を押すと、外の相手と話すことができます。



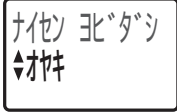
おしらせ

- 内線通話は、通話料金はかかりません。
- 送り手が呼出しを止めるときは、親機の **内線/保留** または **再生/停止** を押してください。
- 親機（または子機）が外線通話中に、使用していないその他の子機（または親機）で、内線通話や子機間通話をすることができます。また、子機を3台以上お使いのとき、親機（または子機）で内線通話中または子機間通話中に、他の子機（または親機）で内線通話や子機間通話することはできません。
- 内線呼出中、受け手の液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示されたときは、呼出しが中断されたり、受け手が電話にでられなかったり、電話にでも何も聞こえずしばらくすると電話が切れたりすることがあります。（受け手が通話圏外でも、送り手は受け手を呼び続けます。）

子機から親機（または他の子機）を呼出して話をする

子機 [送り手] (切)を押してから操作します)

(例) 子機を1台お使いのとき



- 他の子機が名称登録（94～95ページ）をしているときは、名前が表示されます。

ダイヤルボタンで、呼出す親機または他の子機の番号を押す

1 <small>ア</small>	2 <small>カ</small>	3 <small>サ</small>	親機するとき : 0 <small>フ</small> 押す
4 <small>ダ</small>	5 <small>ニ</small>	6 <small>ホ</small>	子機1のとき : 1 <small>ア</small> 押す
7 <small>マ</small>	8 <small>チ</small>	9 <small>リ</small>	子機2のとき : 2 <small>カ</small>
* <small>0</small>	# <small>0</small>		子機3のとき : 3 <small>サ</small>
			子機4のとき : 4 <small>ダ</small>

- 使用中ランプが早点減します。
- ダイヤルボタンを押すかわりに、**上下左右 (選択)**の上または下を押して相手を選んだあと、**電話帳/決定**を押して、呼出すこともできます。



受け手がでたら、話す

終わるときは、**切** 押す
(または 充電器に戻す)

親機・他の子機 [受け手]

ピロピロピロ
ピロピロピロ



呼出音が鳴ったら、親機は受話器をとる、子機は充電器からとる

(または
充電器上にないときは
内線/文字 または **切** 押す)

- 送り手の子機が名称登録（94～95ページ）をしているときは、受け手の子機の液晶画面に送り手の名前が表示されます。



子機と話す

終わるときは、親機は受話器を戻す
子機は **切** 押す (または充電器に戻す)



- 内線通話や子機間通話は、通話料金はかかりません。
- 送り手が呼出しを止めるときは、子機の **内線/音楽保留/文字** または **切** を押してください。
- 子機は、内線通話中または子機間通話中に **ハンズフリー** を押すと、ハンズフリー通話 (38ページ) をすることができます。送り手と受け手の両方でハンズフリー通話をした場合、送り手と受け手の距離が近いと、声が反響して相手の声が聞きとりにくくなります。
- 内線呼出中、受け手や送り手の子機の液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキサーチチュウ」と表示されたときは、呼出しが中断されたり、受け手が電話にでられなかったり、電話にでても何も聞こえずしばらくすると電話が切れたりすることがあります。(受け手が通話圏外でも、送り手は受け手を呼び続けます。)

電話をとりつぐ（保留転送）

外からの電話を親機や子機にとりつぐことができます。子機を2台以上お使いのときは、一斉呼出（47ページ）を利用してとりつぐこともできます。

親機から子機にとりつぐ

親機 [送り手]

外の相手と通話中に

(例) 子機を4台お使いのとき

内線



押す

PUSH 1-2-3-4

- 外の相手との通話が保留になり、保留メロディが流れます。

ダイヤルボタンで、呼出す子機番号を押す

- | | | | |
|-----|---|---|--------------|
| ① | ② | ③ | 子機1のとき: ① 押す |
| ④ | ⑤ | ⑥ | 子機2のとき: ② 押す |
| ⑦ | ⑧ | ⑨ | 子機3のとき: ③ 押す |
| * ⑩ | ⑪ | # | 子機4のとき: ④ 押す |



受け手がでたら、通話をとりつぐことを伝える

終わるときは、受話器を戻す

- 内線通話が終わり、子機と外の相手が通話できます。

子機 [受け手]

ピロピロピロ
ピロピロピロ



呼出音が鳴ったら、充電器からとる

(または

充電器上にないときは

内線

または

文字

押す)

親機と話す



外の相手と話す



おしらせ

- 送り手が呼出しを止めるときは、親機の **内線/保留** を押してください。外の相手との通話を保留している状態に戻ります。もう一度押すと、保留が解除されて通話に戻ります。
- 受け手の呼出音が鳴っているときに、親機を受話器を戻すと、内線の呼出音が止まり、液晶画面に「-Hd d-」(親機)、「<ホリユウチュウ>ホリユウ テンソウ」(子機)と表示されます。このとき、親機とすべての子機で電話にできる操作をする(親機は受話器をとる、子機は、を押すか充電器からとる)と、保留中の外線と通話することができます。
- 内線通話中の親機や子機に、外からの電話をとることはできません。

子機から親機（または他の子機）にとりつぐ

子機 [送り手]

外の相手と通話中に (例) 子機を1台お使いのとき



押す



- 外の相手との通話が保留になり、保留メロディが流れます。
- 他の子機が名称登録（94～95ページ）をしているときは、名前が表示されます。

ダイヤルボタンで、呼出す親機または他の子機の番号を押す



- 親機 のとき : 0 [0] 押す
- 子機1 のとき : 1 [1] 押す
- 子機2 のとき : 2 [カ] 押す
- 子機3 のとき : 3 [サ] 押す
- 子機4 のとき : 4 [タ] 押す

- 使用中ランプが早点減します。
- ダイヤルボタンを押すかわりに、上下左右 (選択) の上または下を押して相手を選んだあと、電話帳/決定 を押して、呼出すこともできます。



受け手がでたら、通話をとりにつぐことを伝える

終わるときは、切 [切] 押す
(または 充電器に戻す)

- 内線通話が終わり、親機（または他の子機）と外の相手が通話できます。

親機・他の子機 [受け手]

ピロピロピロ
ピロピロピロ



呼出音が鳴ったら、親機は受話器をとる、子機は充電器からとる

(または
充電器上にないときは
内線/文字 または 切 [切] 押す)

- 送り手の子機が名称登録（94～95ページ）をしているときは、受け手の子機の液晶画面に送り手の名前が表示されます。



子機と話す





外の相手と話す

かける/受ける



- 送り手が呼出しを止めるときは、子機の [内線/保留/文字] を押ししてください。外の相手との通話を保留している状態に戻ります。もう一度押すと、保留が解除されて通話に戻ります。
- 受け手の呼出音が鳴っているときに、子機を充電器に戻すか、切 [切] を押すと、内線の呼出音が止まり、液晶画面に「-Hd d-」(親機)、「＜ホリュウチュウ＞ホリュウ テンソウ」(子機) と表示されます。このとき、親機とすべての子機で電話にできる操作をする(親機は受話器をとる、子機は、切 [切] を押すか充電器からとる) と、保留中の外線と通話することができます。

電話をとりつぐ（保留転送）

- 外線を保留してから、送り手が受け手を呼出すと、受け手の内線の呼出音が鳴ります。このとき、送り手が親機の場合は、受話器を戻す、子機の場合は、を押すか、子機を充電器に戻すと、液晶画面に「-Hold-」（親機）、「<ホリュウチュウ>ホリュウ テンソウ」（子機）と表示されます。（保留転送）この状態のとき、親機とすべての子機で、電話にでる操作をすると、保留中の外線と通話することができます。（通話する場合：親機は受話器をとる、子機はを押す、または子機を充電器からとる。）

保留転送に関するご注意

- 保留転送中、受け手や送り手の液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示されたときは、呼出しが中断されたり、受け手が電話にでられなかったり、電話にでも何も聞こえず、しばらくすると電話が切れたりすることがあります。（受け手が通話圏外でも、送り手は受け手を呼び続けます。）液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示された場合は、すぐに親機に近づいてください。

子機や親機（または他の子機）を一斉に呼出して話す（一斉呼出）

親機とすべての子機を一斉に呼出して、最初にでた相手と内線通話することができます。（一斉呼出）
外線通話中にも利用できます。子機を2台以上お使いでないときは、一斉呼出はできません。

親機からすべての子機を一斉に呼出す

内線
保留 押す

押す

- すべての子機の呼出音が鳴ります。



最初に電話にでた子機と、
受話器をとり、話す

終わるときは、受話器を戻す

子機から親機と他の子機を一斉に呼出す（切を押してから操作します）

内線/文字
押す

#記号 押す

- 親機とすべての子機の呼出音が鳴ります。
- #を押すかわりに、**上下左右（選択）**の上または下を押して“**イッセイ ヨビダシ**”を選んだあと、**電話帳/決定**を押して、親機とすべての子機を呼出すことができます。



最初に電話にでた親機
または他の子機と話す

終わるときは、切 押す
（または 充電器に戻す）

かける/受ける

- 一斉に呼出されたあとに、内線通話ができるのは、最初につながった1台のみです。
- 受け手の子機は、呼出音が鳴ったら、充電器からとるか、充電器上にないときは、 または **内線/保留/文字** を押して話してください。受け手の親機は、呼出音が鳴ったら、受話器をとってください。



おしらせ

- 親機から呼出しているときは、親機の **内線/保留** または **再生/停止**、子機から呼出しているときは、子機の **内線/保留/文字** または **切** を押して、呼出しを止めてください。
- 内線呼出中や保留転送中、受け手や送り手の子機の液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示されたときは、呼出しが中断されたり、受け手が電話にでられなかったり、電話にでても何も聞こえずしばらくすると電話が切れたりすることがあります。（受け手が通話圏外でも、送り手は受け手を呼び続けます。）
- 親機や子機を呼出中、使用していない他の子機や親機で一斉呼出はできません。

3人で話す（三者通話）

子機、親機、外の相手の3人で話すことができます。子機を2台以上お使いのときは、子機どうしと外の相手の3人で話すことができます。

親機から子機を呼出して三者通話をする

親機 [送り手]

外の相手と通話中に (例) 子機を4台お使いのとき



押す

PUSH 1-2-3-4

- 外の相手との通話が保留になり、保留メロディが流れます。

ダイヤルボタンで、呼出す子機番号を押す

- ① ② ③ 子機1のとき: ① 押す
- ④ ⑤ ⑥ 子機2のとき: ② 押す
- ⑦ ⑧ ⑨ 子機3のとき: ③ 押す
- * 0 # 子機4のとき: ④ 押す



受け手がでたら、3人で話すことを伝える



を押す、3人で話す



3人で話す

子機 [受け手]

呼出音が鳴ったら、充電器からとる

ピロピロピロ
ピロピロピロ



(または
充電器上にないときは



または



文字

親機と話す



3人で話す

- 受け手が三者通話に切りかえることはできません。

外の相手

ご注意 (次ページへ続く)

- 内線呼出中や保留転送中、受け手や送り手の子機の液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示されたときは、呼出しが中断されたり、受け手が電話にでられなかったり、電話にでも何も聞こえずしばらくすると電話が切れたりすることがあります。(受け手が通話圏外でも、送り手は受け手を呼び続けます。)
- 親機で子機を呼出したあと、受け手の子機がでる前に受話器を戻したとき(親機の液晶画面に「-Hpl d-」と表示)は、三者通話はできません。
- 子機を2台以上お使いのとき、親機と子機で三者通話中に別の子機に保留転送するには、親機または子機のどちらかで通話を止める操作(親機は受話器を戻す、子機は「切」を押す)を行ない、二者通話にしてから保留転送(44~46ページ)の操作をしてください。
- 三者通話中にキャッチホン(40ページ)の信号音が聞こえたときは、「キャッチ/消去」を押すと、通話中にかかってきた別の相手との三者通話になります。
- キャッチホン・ディスプレイ(72ページ)をご利用の場合、通話中にかかってきた別の相手の電話番号は、三者通話中の親機または子機の液晶画面に表示されます。
- 外線通話中の親機や子機に、強制的に割り込んで三者通話にすることはできません。

子機から親機（または他の子機）を呼出して三者通話をする

子機 [送り手]

外の相手と通話中に（例）子機を1台お使いのとき

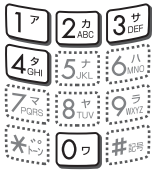


押す

<ホリュウチュウ>
⇕文字

- 外の相手との通話が保留になり、保留メロディが流れます。
- 他の子機が名称登録（94～95ページ）をしているときは、名前が表示されます。

ダイヤルボタンで、呼出す親機または他の子機の番号を押す



親機するとき : 0ワ 押す

子機1のとき : 1ア 押す

子機2のとき : 2カ 押す

子機3のとき : 3サ 押す

子機4のとき : 4タ 押す

- 使用中ランプが早点減します。
- ダイヤルボタンを押すかわりに、**上下左右（選択）**の上または下を押して相手を選んだあと、**電話帳/決定**を押して、呼出すこともできます。



受け手がでたら、
3人で話すことを伝える



を押し、
3人で話す



3人で話す

外の相手

親機・他の子機 [受け手]

呼出音が鳴ったら、
親機は受話器をとる、
子機は充電器からとる

ピロピロピロ
ピロピロピロ



（または
充電器上にないときは

内線/文字 または 文字 押す）

- 送り手の子機が名称登録（94～95ページ）をしているときは、受け手の子機の液晶画面に送り手の名前が表示されます。



子機と話す



3人で話す

- 受け手が三者通話に切りかえることはできません。

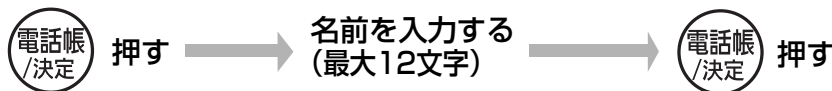
ご注意（続き）

- 子機で親機を呼出したあと、受け手の親機または子機がでる前に **[切]** を押すか充電器を戻したとき（液晶画面に「ホリュウ テンソウ」と表示）は、三者通話はできません。
- 子機は三者通話中に **[ハンズフリー]** を押すと、ハンズフリー通話（38ページ）をすることができます。送り手と受け手の両方でハンズフリー通話をした場合、送り手と受け手の距離が近いと、声が反響して相手の声が聞きとりにくくなります。
- 子機を2台以上お使いのときは、三者通話していない親機や子機の液晶画面に「LINE IN USE」（親機）や「カイセン ショウチュウ」（子機）と表示されます。これらが表示されているときは、登録や設定操作を行なえない場合があります。液晶画面が通常状態（16・17ページ）に戻ってから、操作してください。
- 親機と三者通話中の子機の液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示されたあと、音声聞こえる場所まで移動すると、三者通話に戻ることはできませんが、先に三者通話を終了した親機にとりつぐことはできなくなります。

電話帳に登録する

よく利用される電話番号と名前を、子機ごとに、最大100件まで登録しておくことができます。また、子機の電話帳に登録した内容を、他の子機の電話帳にコピーすることもできます。(57ページ)
親機に電話帳はありません。

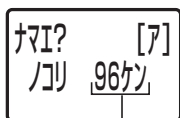
子機で
電話帳に
登録する
(最大100件)
(切)を押してから
操作します)



名前を入力する
(最大12文字)

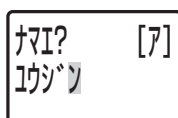
●文字入力のしかたは52~53
ページをご覧ください。

(例) はじめて登録するとき




登録できる残りの
件数を表示

(例) “ユウジン” のとき



(例) 8 サ TUV 1 ア 3 サ DEF * ホ JKL 0 ワ
(2回)(3回)(2回)(1回)(3回)

電話帳

■途中で止めるときは、を押してください。

子機の
発信履歴から
電話帳に
登録する
(最大100件)
(切)を押してから
操作します)




(例) “0312345678” へ
かけたとき



子機のポーズについて

構内交換機 (PBX) に接続してお使いのときは、外線につなぐ番号 (例: 0) のあとに、**上下左右 (選択)** の右を押して (液晶画面に「P」と表示)、市外局番から電話番号を入力して電話帳に登録してください。電話帳を使って電話をかけたときに、発着音「ツー」が聞こえるまでの約4秒間のポーズ (待ち時間) を自動的にあけます。

(例) 構内交換機 (PBX) をご利用時

「0」などの外線接続番号 +  + 電話番号
(ポーズ)



- 時報 (117)、天気予報 (177)、電報 (115)、番号案内 (104) の4件があらかじめ登録されています。(修正・消去もできます。)
- 電話帳は、名前を入力せずに、電話番号だけでも登録することができます。
- ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、着信時の電話帳表示 (72ページ)、着信履歴 (76ページ)、鳴り分け (80ページ) などを正しく作動させるために、電話帳に電話番号を登録するときは、同一市内でも必ず、市外局番から登録してください。また、同一の電話番号を別の名前や名前の有無などで複数登録しないでください。
- 子機の着信履歴から電話帳へ登録するには、79ページをご覧ください。



ダイヤルボタンで、
市外局番から電話番号を
入力する(最大20桁)

(例) "0312345678" のとき



(例)



- ポーズを入れたいときは、
上下左右(選択)の右を押します。



電話帳に登録した内容(名前、
電話番号など)は、別にメモを
とり、保管して下さるようお
願いします。

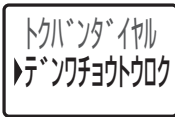
電話帳に登録した内容は、本商
品の故障、修理、電話機の変更
やその他取り扱いによって、登
録内容が消失してしまう場合も
あります。万一、電話帳に登録
してある内容が消失してしまう
ことがあっても当社としては責
任を負いかねますので、あらか
じめご了承ください。



下を
1回押す



名前を入力する
(最大12文字)



- 文字入力のしかたは
52~53ページを
ご覧ください。

子機で
電話帳を
確認する

(切)を押してから
操作します)



上または下を
押して相手を選ぶ

終わるときは



押す

- 電話帳を表示しているときに、**1**(ア行)~**9**(ラ行)、**0**(ワ行)のいずれかを押すと、そのボ
タンに書かれている50音の行の先頭の名前が表示されます。(一文字検索 56ページ)
- 上下左右(選択)**の下を押すと、「名前」が未入力→スペース→記号→数字→英字→小文字カタ
カナ(ヲを含む)→カタカナの順で表示されます。
- よくかける相手の検索順位を上位にするときは、名前の最初にスペースをつけて登録してくだ
さい。(例:「 シンセキ」「 ユウジン」…)
スペースをつけて登録すると、スペースの次の文字から50音順に表示されます。
- 同一の名前や電話番号のみを登録した相手が複数あると、検索時の表示順は不定になります。
(登録順には表示されません。)
- 通話中に **電話帳/決定** を押して電話帳の内容を確認することもできます。
再度、**電話帳/決定** を押すと、通話中の表示に戻ります。

文字を入力する

子機には、電話帳の登録（50～51ページ）、名称登録（94～95ページ）などの文字を入力して活用する機能があります。文字の入力が必要になったときは、このページを参照してください。（親機は、文字を入力できません。）

内線/文字 を押して、入力モード（[]表示）を選び、文字を入力する

内線/文字 をくり返し押し、入力モードを選ぶ

[ア] [カタカナ・記号を入力できます。] (例) ユ ウ ジ ャン
 8ヤ TUV 1ア 3サ DEF *トーン 0ワ と押す
 (2回)(3回)(2回)(1回)(3回)

[A] [英字・記号を入力できます。] (例) H A P P Y
 4タ GHI 2カ ABC 7マ PQRS 7マ PQRS 9ラ WXYZ と押す
 (2回)(1回)(1回) (右を1回) (1回)(3回)

[1] [数字を入力できます。] (例) 1 2 3 4 5
 1ア 2カ ABC 3サ DEF 4タ GHI 5ナ JKL と押す
 (1回)(1回)(1回)(1回)(1回)

文字入力対応表

ボタン	[ア]表示	[A]表示	[1]表示
1ア	アイウエオ アイウエオ	スペース(空白)	1
2カ ABC	カキクケコ	ABC abc	2
3サ DEF	サシスセソ	DEF def	3
4タ GHI	タチツテトッ	GHI ghi	4
5ナ JKL	ナニヌネノ	JKL jkl	5
6ハ MNO	ハヒフヘホ	MNO mno	6
7マ PQRS	マミムメモ	PQRS p q r s	7
8ヤ TUV	ヤユヨヤユヨ	TUV t u v	8
9ラ WXYZ	ラリルレロ	WXYZ w x y z	9
0ワ	ワヲンー (長音)		0
*トーン	濁点 (半濁点)		*
#記号	! ' () - . /		#

<入力例>

入力文字を表示



文字の種類([ア]、[A]、[1]を表示)
 電話番号入力時は表示されません。

カーソル

間違えたときは、**上下左右 (選択)**の右または左を押して、修正する箇所にカーソルを移動して、入力し直してください。



記号を入力する

[ア]または[A]が表示されているときに を押し、記号一覧を

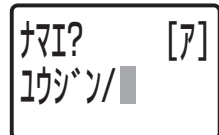
表示させてから、 の右または左を押して記号を選ぶ

押す

(例) “/” のとき



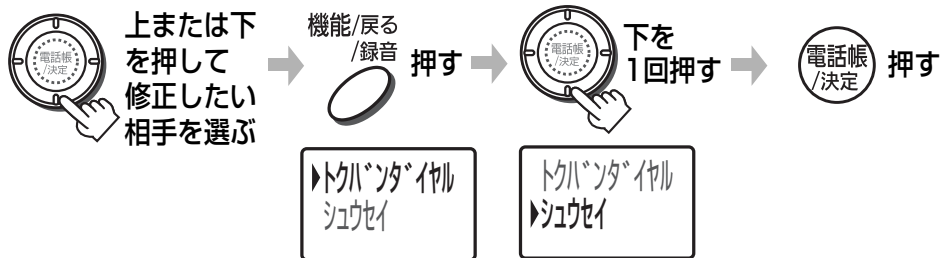
選択中



<p>同じボタンの文字を 続けて入力する (例) 「アイ」を入力する場合</p>	<p> を1回押し、「ア」を表示させてから を1回押し、カーソルを右へ移動してから を2回押し</p>
<p>スペースを入れる</p>	<p>[A] を表示させてから を押す</p>
<p>カーソルを左に移動する</p>	<p> 左を押す</p>
<p>カーソルを右に移動する</p>	<p> 右を押す</p>
<p>途中で入力をやめる</p>	<p> を押す</p>
<p>文字を挿入する</p>	<p>挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する</p>
<p>文字を修正する</p>	<p>修正する文字にカーソルを移動し、 を押して文字を消去してから正しい文字を入力する</p>
<p>文字を消去する</p>	<p>消去する文字にカーソルを移動し、 を押す (ただし、電話番号の一部修正はできません。)</p>
<p>文字をすべて消去する</p>	<p> を2秒以上押す</p>

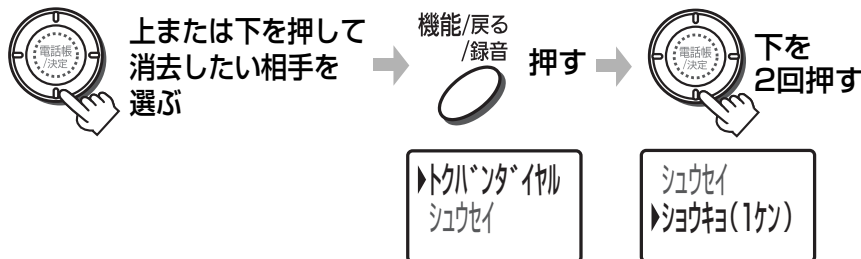
電話帳を修正・消去する

子機で
電話帳を
修正する
(**切**)を押してから
操作します)



電話帳

子機で
電話帳を
消去する
(**切**)を押してから
操作します)



- 一度にすべて消去したいときは、さらに、下を1回押して“ショウキョ(スベテ)”を選びます。



- ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、着信時の電話帳表示(72ページ)、着信履歴(76ページ)、鳴り分け(80ページ)などを正しく作動させるために、電話帳に電話番号を登録するときは、同一市内でも必ず、市外局番から登録してください。また、同一の電話番号を別の名前や名前の有無などで複数登録しないでください。
- 電話帳を消去中、電話をかけたり受けたりすることができません。このとき電話がかかってくると、消去が終わってから呼出音が鳴り始めます。



名前を修正する
(最大12文字)



押す

ダイヤルボタンで、
電話番号を修正する
(最大20桁)



押す

- 文字入力のしかたは52~53ページをご覧ください。

- 電話番号を入力すると、表示されている番号はすべて消去されます。電話番号の一部修正はできません。



押す



押す



押す

ショウキョ シマスカ?
YES=[ケッテイ]



子機で
電話帳を
使ってかける
(**切**)を押してから
操作します)



上または下を
押して相手を選ぶ



押す

(または 充電器上にあるときは充電器からとる)

■ かける相手を名前の頭文字から探して (一文字検索) かける



下を
1回押す



上または下を
押す
(相手を選ぶ)



押す

(または 充電器上
にあるときは充電
器からとる)

(50音の行の最初の名前を表示)
(いずれか1桁)

(例)「ユウジン」のときは、**8** を押してから、**上下左右 (選択)** の下を押して、選んでください。

- 電話帳を表示しているときに、**1** (ア行) ~ **9** (ラ行)、**0** (ワ行) のいずれかを押すと、そのボタンに書かれている50音の行の先頭の名前が表示されます。該当する名前がない場合は、その行に登録されている先頭の名前が表示されます。
また、その行に該当する名前が登録されていない場合は、次の行に登録されている先頭の名前が表示されます。
- ダイヤルボタンに表示された文字以外の入力はできません。
- 英字・記号・数字を入力することはできません。
- 頭文字が小さい「ッ」「ア」「イ」「ウ」「エ」「オ」「ヤ」「ユ」「ヨ」や「ヲ」の相手を検索することはできません。

子機で
電話帳の相手に
184や186など
をつけてかける
(特番ダイヤル)
(**切**)を押してから
操作します)



上または
下を押して
相手を選ぶ

機能/戻る
録音



電話帳
決定

特番ダイヤル
を入力する
(最大10桁)



押す

(例)非通知でかけるときは
1 8 4 と押す
(例)通知してかけるときは
1 8 6 と押す



おしらせ

- 電話帳表示中に、子機の を押すかわりに、**ハンズフリー** を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。(38ページ)
- 携帯通話設定機能 (27~33ページ) を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の液晶画面の「」が約5秒間点滅します。

電話帳をコピーする





(子機)


子機を2台以上お使いのときは、子機に登録した電話帳の内容を他の子機にコピーすることができます。親機へのコピー（または親機からのコピー）はできません。

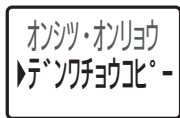
■コピーするときは、子機を十分に充電し、親機の近くに受け手と送り手の子機を持ってきてください。

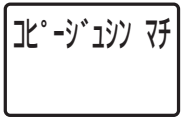
■受け手の操作のあと、約1分以内に送り手の操作を行なってください。

1
受け手の
子機の操作
(**切**)を押してから操作します)



機能/戻る/録音 押す →  下を3回押す →  押す





 オナツ・オリヨ
▶デンツョウ北°-

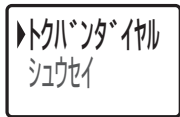
 北°-ジュシ マ


2
送り手の
子機の操作
(**切**)を押してから操作します)

 上または下を押してコピーしたい電話番号を表示させる → 機能/戻る/録音 押す →  上を3回押す (下へ続く)





 1ウツ
0312345678

 ▶クバンタ イル
シュウエイ

 ▶ソウシ(1ケン)
ソウシ(スベテ)

一度にすべてコピーしたいときは、さらに、下を1回押して“ソウシ(スベテ)”を選びます。

(続き)  押す → 終わったら  押す

■コピーが終わったら、受け手の子機の **切** を押してください。

■コピーを途中で止めたいときは、**切** を押してください。**切** を押したときまでの電話帳の内容がコピーされ、通常状態に戻ります。

■電話帳の内容を、一度にすべてコピーする場合でも、まず受け手の操作のあと、送り手の **上下左右(選択)** の下を押して、電話帳を表示させ、**機能/戻る/録音** を押す操作から行なってください。

コピー中は、液晶画面に送信状態が件数で表示されます。(受け手の液晶画面にも、受信状態が件数で表示されます。)



おしらせ

- 受け手の電話帳に登録してある電話番号と同一の電話番号は、コピーされません。
- 受け手の登録件数と送り手の電話帳の登録件数の合計100件までコピーすることができます。たとえば、すでに70件登録されている受け手の子機に、50件分の送り手の子機の電話帳をコピーしようとしても、名前の順に、30件までしかコピーできません。ただし、同一の名前が複数登録されている場合、コピーされる順番は登録した順や電話番号順ではありません。
- コピー中に電話がかかってきたり、内線やドアホンから呼出しがあると、そこで電話帳コピーは中断されます。受け手の操作からやり直してください。また、停電、電波干渉の影響、電池残量によって、電話帳のコピーが中止される場合があります。
- 電話帳コピーに必要な時間(データ処理時間)は、コピーする件数により異なります。
- 送り手1台、受け手1台の2台間でのみ、電話帳コピーを行なうことができます。

短縮ダイヤルを使う

よくかける相手の電話番号を、親機の短縮ダイヤルに最大20件登録することができます。さらに、短縮ダイヤルの“01”～“03”に登録すると、自動的に“ワンタッチダイヤル1”～“ワンタッチダイヤル3”に登録されます。短縮ダイヤルやワンタッチダイヤルを利用すると、簡単にかけることができます。(34～35ページ)

親機で
短縮ダイヤル
を登録する
(最大20件)



短縮

と押す →

ダイヤルボタンで、登録したい短縮番号
を押す (01～19、00のいずれか2桁)



(例) 短縮番号“08”のとき



- 短縮ダイヤルの“01”～“03”に登録すると、自動的にワンタッチダイヤル“1”～“3”として登録されます。

電話帳

親機で
短縮ダイヤル
を修正する



押す →

ダイヤルボタンで、修正したい短縮番号を
押す (01～19、00のいずれか2桁)



(例) 短縮番号“08”のとき



- [X]**または**[#]**を押して選ぶこともできます。
- 短縮ダイヤルの“01”～“03”を修正すると、自動的にワンタッチダイヤル“1”～“3”も修正されます。

親機の
発信履歴から
短縮ダイヤル
に登録する
(最大20件)

発信履歴



押す →

[X] または **[#]** を
押して電話番号を選ぶ



押す



- 発信履歴がないときは、着信履歴が表示されます。

- [#]**を押すと、さかのぼって表示していきます。

- 未登録の短縮番号に自動的に登録されます。短縮番号を自分で選びたいときは、**[X]**または**[#]**を押して、登録したい短縮番号を選んでください。

親機で
短縮ダイヤル
を確認・消去
する



押す →

ダイヤルボタンで、確認または
消去したい短縮番号を押す
(01～19、00のいずれか2桁)

(例) 短縮番号“08”のとき



キャッチ

消去

押す

- 短縮番号と電話番号が点滅します。

- [X]**または**[#]**を押して選ぶこともできます。
- 確認を終えるときは、**再生/停止**を押します。



おしらせ

- 短縮ダイヤル“01”～“03”を修正すると、対応するワンタッチダイヤル(34ページ)も修正されます。ワンタッチダイヤルに登録している相手を短縮ダイヤルから消去すると、ワンタッチダイヤルも解除されます。



(親機)

ダイヤルボタンで、市外局番から電話番号を入力する (最大20桁)



押す

短縮番号	ワンタッチダイヤル
01	ワンタッチダイヤル1
02	ワンタッチダイヤル2
03	ワンタッチダイヤル3



●ポーズを入れたいときは、**発着履歴**を押します。



押す

ダイヤルボタンで、市外局番から電話番号を入力する (最大20桁)



押す



●ポーズを入れたいときは、**発着履歴**を押します。

●電話番号を入力すると、表示されている番号はすべて消去されます。電話番号の一部修正はできません。



押す

■短縮番号とワンタッチダイヤル (34ページ) の関係

短縮番号	ワンタッチダイヤル
01	ワンタッチダイヤル1
02	ワンタッチダイヤル2
03	ワンタッチダイヤル3




押す

親機のポーズについて

構内交換機 (PBX) に接続してお使いのときは、外線につなぐ番号 (例: 0) のあとに、**発着履歴**を押して (液晶画面に「P」と表示)、市外局番から電話番号を入力して短縮ダイヤルに登録してください。短縮ダイヤルを使って、電話をかけたときに、発信音「ツー」が聞こえるまでの約4秒間のポーズ (待ち時間) を自動的にあけます。

(例) 構内交換機 (PBX) をご利用時

「0」などの外線接続番号 +  + 電話番号
(ポーズ)



お知らせ

- 短縮ダイヤルやワンタッチダイヤルでかけるには、34~35ページをご覧ください。
- 親機の着信履歴から短縮ダイヤルへ登録するには、79ページをご覧ください。

留守セット／留守解除

固定メッセージを内蔵していますので、自作メッセージを録音（64～65ページ）しなくても、簡単に留守セットできます。留守セットすると、設定した回数と呼出音が鳴り、応答メッセージが流れます。お買い上げ時、トールセバに設定されています（71ページ）。呼出回数は変更することができます（63ページ）。

固定メッセージの種類	メッセージ内容
固定メッセージ	「おそれ入りますが、ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話ください。」
固定応答専用メッセージ	「おそれ入りますが、のちほどおかけ直してください。」

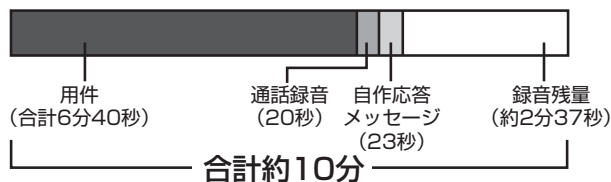
- 自作または固定メッセージで留守セット中、録音の残り時間がなくなったときや録音件数が59件に達したときは、用件が録音できなくなるため、自動的に固定応答専用メッセージに切りかわります。任意に設定することはできません。用件を消去すると、自作または固定メッセージで留守セットできます。録音時間の短い用件を1件消去しても録音できない場合は、各用件の内容を確認し、複数の用件またはすべての用件を消去してください。（62ページ）
- 用件を録音できる時間は、合計約10分、件数では最大59件まで（通話録音を含む）です。また、1件あたりの最大録音時間は、約5分です。約8秒以上無音が続いたときや、相手が何も話さなかったとき、声が小さいときは、自動的に録音を終了します。

録音できる時間は…

最大で約10分録音できます。

（用件／通話録音／自作応答メッセージの合計時間）

（例：イメージ図）



留守番機能

親機で
留守セット
／留守解除
する

留守セットするとき **留守** 押す（点灯）

- 応答メッセージが流れて、留守セットされます。
- **留守** が点滅しているときは、一度も聞いていない用件があるので、すべての用件を再生（62ページ）してください。（点滅から点灯に変わります。）
- 子機の液晶画面に「留守」が表示されます。

留守解除するとき **留守** 押す（消灯）

- 留守解除され、新しい用件と着信日時が1件目から再生されます。新しい用件が録音順に再生されたあと、一度聞いた用件が再生されます。新しい用件がなく、一度聞いた用件があるときは、一度聞いた用件が再生されます。（お知らせガイダンスと再生の順番 61ページ、再生中にできること 62ページ）
- 子機の液晶画面の「留守」が消えます。

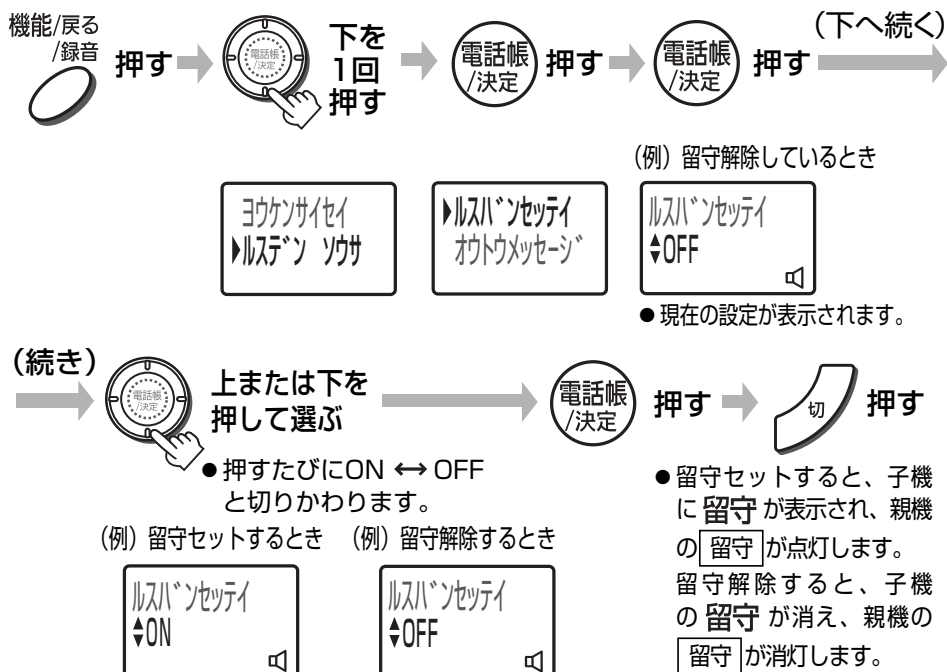


お知らせ

- 親機の呼出音量を消音にしてから留守セットすると、親機の呼出音やスピーカーからの音を出さず留守応答できます。（消音留守セット）消音留守セットしても、子機の呼出音は鳴ります。必要に応じて、子機の呼出音量を消音に設定してください。（86～87ページ）
- 子機は、呼出音量（86～87ページ）を消音に設定していなくても、タイマー呼出音量（88～89ページ）が消音に設定されていると、タイマー時間帯は、呼出音やスピーカーからの音が出ません。
- 留守セットしていなくても、外から電話がかかってきたときに親機の **留守** を押すと、応答メッセージが流れ、留守番機能がはたらきます。そのあと、留守セットされます。

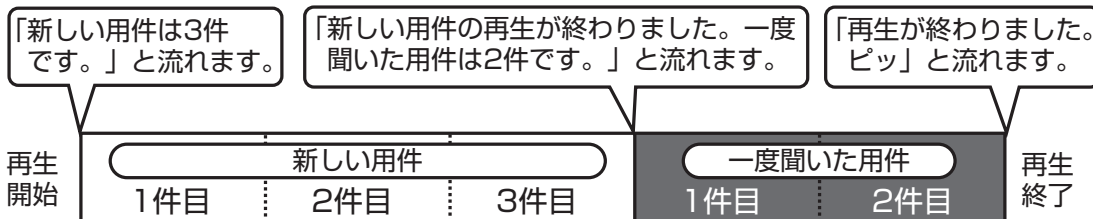
子機で留守セット／留守解除する

(切)を押してから操作します)




お知らせガイダンスと再生の順番

(例) 新しい用件が3件、一度聞いた用件が2件のとき



留守応答中に相手を確認してから電話にでる (居留守モニター)

- 在宅中に留守セットしておくで、親機は、留守動作中に応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞くことができます。(ただし、親機で呼出音量を消音に設定しているときは、聞こえません。86～87ページ) 子機は、留守動作中(子機の液晶画面に「ルズ チャクシンチュウ」と表示されているとき)に、機能/戻る/録音を押すと、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞くことができます。電話にでるときは、相手を確認したら、親機は受話器をとる、子機は充電器からとるか、充電器上にないときは  を押してください。留守動作が自動的に停止します。
- 応答メッセージや相手の声の音量を調節するには、スピーカー音量を調節してください。(91ページ)
- 子機は同時に2台まで居留守モニターで相手の声を聞くことができます。また、充電器上にあるときに 機能/戻る/録音 を押してもモニターすることができます。

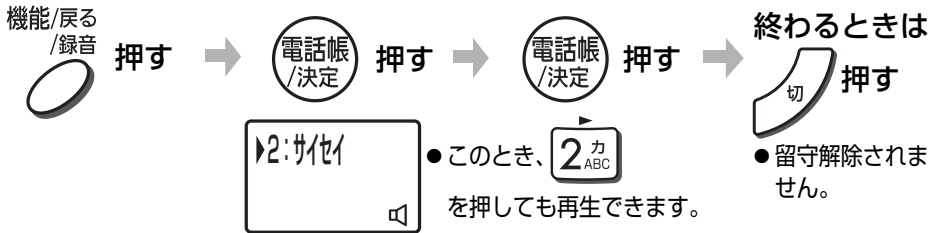
録音された用件を聞く（用件再生）

親機で
用件を
再生する

押す ●留守解除されません。

- 新しい用件と着信日時を、1件目からお知らせします。新しい用件がなく、一度聞いた用件があるときは、一度聞いた用件が再生されます。
- 留守セット中に、新しい用件をすべて再生すると「留守」が点滅から点灯に変わります。

子機で
用件を
再生する



(切)を押してから操作します)

- 新しい用件と着信日時を、1件目からお知らせします。新しい用件がなく、一度聞いた用件があるときは、一度聞いた用件が再生されます。
- 留守セット中に、新しい用件をすべて再生すると、親機の「留守」が点滅から点灯に変わります。

親機で用件を
すべて消去する
(用件全消去)

キャッチ

2秒以上押し続ける ●通話録音（39ページ）した内容も含め、すべての用件が消去されます。

●再生中にできること

	親機	子機
いま再生中の用件を聞き直す		
1つ前の用件を聞く	→ (続けて押す)	→ (続けて押す)
次の用件を聞く		
個別消去 (用件を1つずつ消去する)	キャッチ 	キャッチ/消去
再生を止める		



お知らせ

- 通話録音（39ページ）した内容は、用件と一緒に再生されます。通話録音した内容を消去するには、用件の個別消去または全消去を行なってください。
- 音楽などが録音されていると雑音が入ったり、音質が悪くなる場合があります。
- 再生中の音量は、スピーカー音量を調節してください。（91ページ）
- ナンバー・ディスプレイをご利用になっていると、用件再生中に、留守録音した相手の電話番号が表示されます。（ナンバースタンプ）このとき、表示されている電話番号の相手に簡単に電話をかけることができます。（リターンダイヤル 81ページ）
- 子機で用件を、一度にすべて消去することはできません。
- 親機（または子機）で留守番機能操作中に子機（または親機）で留守番機能进行操作しようとすると、子機の液晶画面に「シヨウチュウ」（または親機の液晶画面に「留守」）と表示されます。

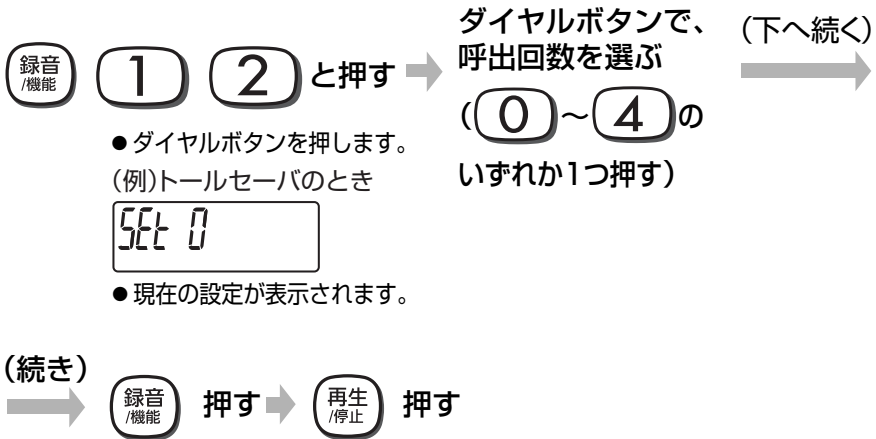
応答するまでの呼出回数を変える



(親機)

留守番電話の応答メッセージが流れるまでの呼出回数を変えることができます。
お買い上げ時は、「トールセーバ」(71ページ)に設定されています。
トールセーバ、2回、5回、8回、11回の中から選ぶことができます。

親機で
呼出回数
を変える



● 呼出回数 (5種類)

押すボタン	回数	表示
(0)	トールセーバ	SEt 0
(1)	2回	SEt 2
(2)	5回	SEt 5
(3)	8回	SEt 8
(4)	11回	SEt 11

留守番機能



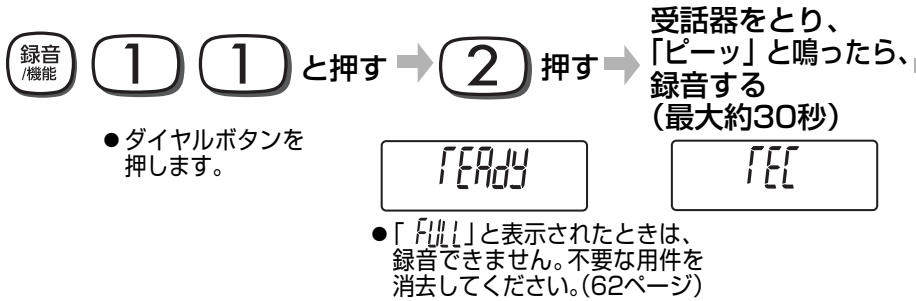
お知らせ

● 電話回線の状態により、外出先で聞こえる呼出音と本商品の呼出回数が一致しない場合があります。(71ページ)

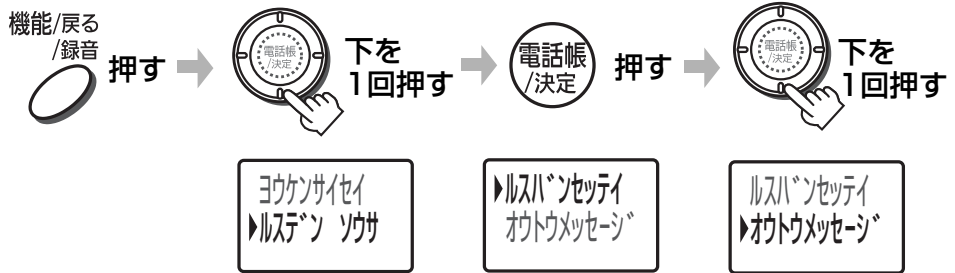
応答メッセージについて

自分の声で応答メッセージを一種類つくることができます。(自作メッセージ) 応答メッセージを録音すると自動的に、内蔵されている固定メッセージから自作メッセージに切りかわります。

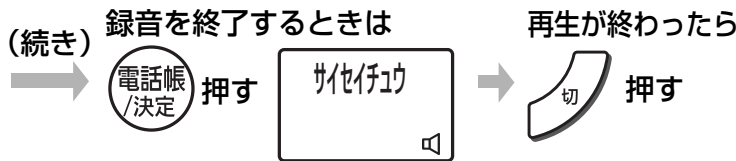
親機で
自作メッセージ
を録音する



子機で
自作メッセージ
を録音する



(切)を押してから
操作します)



●録音したメッセージが自動的に再生され、切りかわります。

自作メッセージの例：

「はい、〇〇です。ただ今、出かけております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話してください。」



おしらせ

- 音楽などを録音すると、雑音が入ったり、音質が悪くなったりする場合があります。
- 用件を録音できる時間(60ページ)は、自作メッセージの長さに応じて短くなります。
- 自作メッセージを録音していても、録音の残り時間がなくなったり録音件数が59件に達したときは、自動的に固定応答専用メッセージ(60ページ)に切りかわります。
- 自作メッセージがすでに録音されているときに、新たにメッセージを録音すると、新しい自作メッセージが上書きされます。
- 録音中に外から電話がかかってくると、録音は中止され、そこまでの内容が自作メッセージとして設定されます。電話が終わったあとで、録音し直してください。
- 子機でメッセージを吹き込んだあと、子機を充電器に戻しても、録音は終了できません。録音を終了するときは、**電話帳/決定**を押してください。

録音を終了するとき → 再生が終わったら



押す



を押し、



受話器を戻す

- 録音したメッセージが自動的に再生されます。



押す



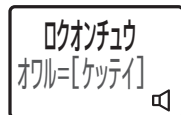
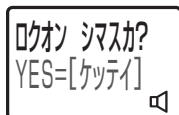
下を
1回押す



押す



を押し、(下へ続く)



「ピーッ」と鳴ったら、
録音する (最大約30秒)

- 「ロクオンガ イッパイデス」と表示されたときは、録音できません。不要な用件を消去してください。(62ページ)

留守番機能

親機で
設定されている
応答メッセージ
を確認する



- ダイヤルボタンを押します。



- 現在設定されている応答メッセージを再生します。

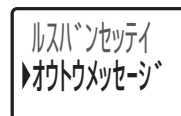
子機で
設定されている
応答メッセージ
を確認する



下を
1回押す



下を
1回押す



(続き)



2回押す



押す

- 現在設定されている応答メッセージを再生します。

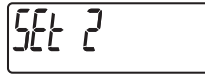
応答メッセージについて

親機で
応答メッセージ
を切りかえる



- ダイヤルボタンを押します。

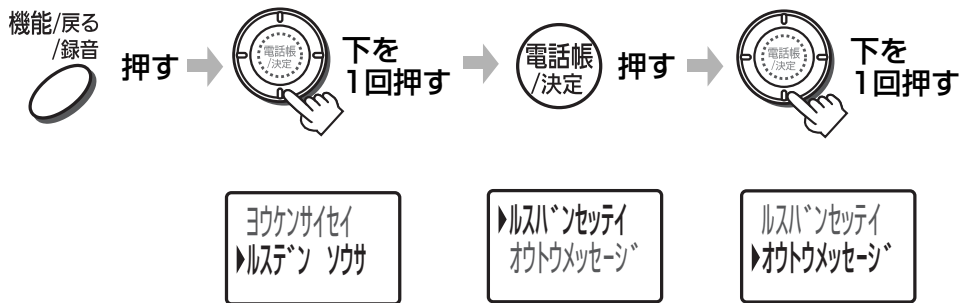
(例) 自作メッセージのとき



- 現在の設定が表示されます。

留守番機能

子機で
応答メッセージ
を切りかえる
(切)を押してから操作します)

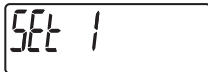


- 「ジサクメッセージ ガ アリマセン」と表示されたときは、自作メッセージが録音されていません。自作メッセージを録音してください。(64~65ページ)
- 応答メッセージを切りかえただけでは、留守セットされません。必ず、留守セットしてください。(61ページ)

① または ② を
押してメッセージを選ぶ

- 固定メッセージのとき ① 押す
- 自作メッセージのとき ② 押す

(例) 固定メッセージのとき



録音
機能 押す

- 「-----」と表示されたときは、自作メッセージが録音されていません。自作メッセージを録音してください。(64~65ページ)

再生
/ 停止 押す

- 応答メッセージを切りかえただけでは、留守セットされません。必ず、留守セットしてください。(60ページ)

電話帳
決定 押す



下を
2回押す

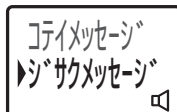
電話帳
決定 押す



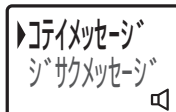
上または下
を押して
メッセージ
を選ぶ (下へ続く)



(例) 自作メッセージのとき



(例) 固定メッセージのとき



- 現在の設定が表示されます。

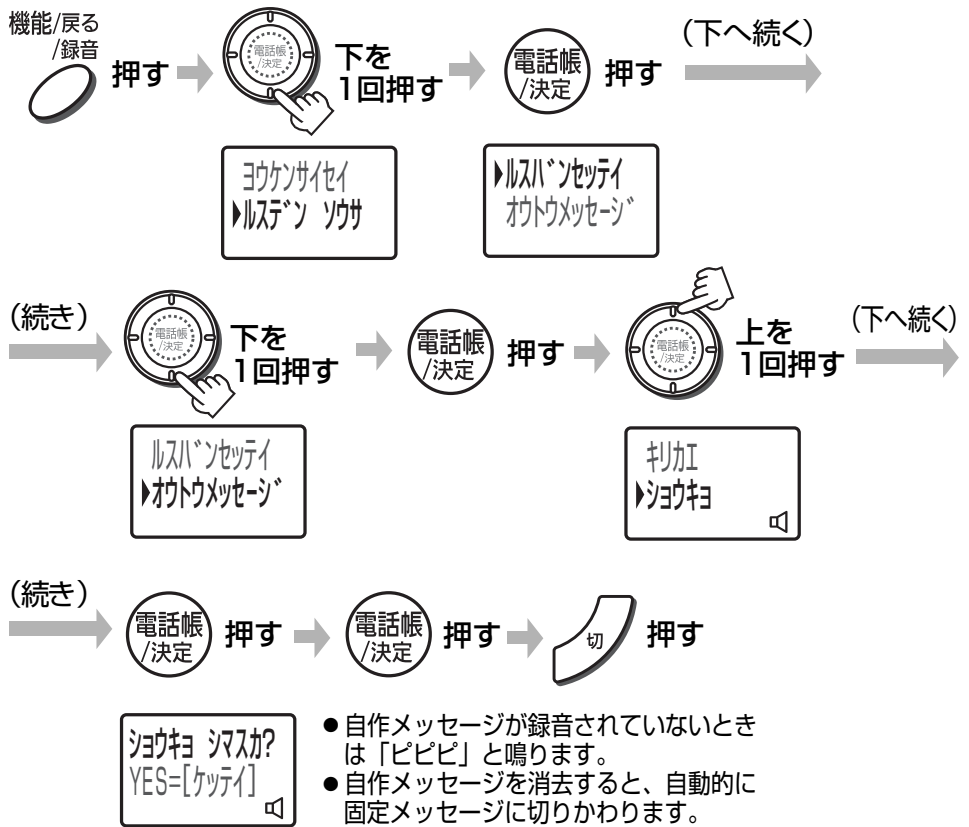
応答メッセージについて

親機で
自作メッセージ
を消去する



留守番機能

子機で
自作メッセージ
を消去する
(切)を押してから操作します)



暗証番号を登録する



(親機)

暗証番号(3桁)を登録すると、外出先から電話をかけて、留守番電話に録音されている用件を聞いたり、外出先からリモコン操作(70~71ページ)で留守セットできます。

親機で 暗証番号を 登録・修正 する

録音/機能 ① ③ と押す →

- ダイヤルボタンを押します。
(例)登録していないとき

- すでに登録している場合でも暗証番号は表示されません。「**nnn**」と表示)修正するときは、ここで **録音/機能** を押します。

ダイヤルボタンで、(下へ続く)
暗証番号を入力する
(必ず3桁を入力)

(例)“123” のとき

123

(続き)

録音/機能 押す → 再生/停止 押す

留守番機能

親機で 暗証番号を 消去する

録音/機能 ① ③ と押す →

- ダイヤルボタンを押します。
(例)登録しているとき

nnn

キャッチ

消去 押す → 録音/機能 押す (下へ続く)

PUSH Func

(続き)

再生/停止 押す

■暗証番号を登録すると、留守を解除している状態でも、約15回呼出音が鳴ると固定応答専用メッセージで応答することができます。(通話料金がかかります。)

このとき、固定応答専用メッセージは聞こえますが、暗証番号を押してリモコン操作すると、用件の確認や留守セット操作などを行なうこともできます。(外出先から用件を聞く 70ページ)

外出先から用件を聞く (リモコン操作)

暗証番号を登録しておくで外出先から自宅に電話をかけて、留守セットしたり、留守番電話に録音されている用件を聞くことができます。用件をすべて聞くと、約20秒間のリモコン待ち状態(ボタンを押せる状態)になります。外出先では、プッシュホンまたはトーン信号(ピッ、ポッ、パッ)を出せる電話機をお使いください。

1 暗証番号を登録する (69ページ)

2 お出かけ前に、留守セットする (60ページ)

親機の **留守** 押す(点灯または点滅)

3 外出先から用件を聞く

自宅に電話をかける

応答メッセージが聞こえたら

① **#** 暗証番号 (3桁) を押す (約30秒以内)

● 約8秒以上間隔をあげないでください。



新しい用件が
1件目から再生される

- 再生が終わると「再生が終わりました」とお知らせします。
- 新しい用件がないときは、一度聞いた用件を再生します。一度聞いた用件も録音されていないときは「用件は録音されていません」とお知らせします。

電話を切る

再生中にできること	押すボタン
再生を止める (リモコン待ち状態に移る)	② を押す
再生中の用件を聞き直す	① を押す
1つ前の用件を聞く	① を2回押す (約2秒以内に約1秒間隔で続けて押す)
次の用件を聞く	③ を押す
現在再生中の用件を消去する (個別消去)	# ④ と押す

再生終了後(約20秒間)にできること	押すボタン
用件をはじめから聞き直す	② を押す
留守セット/解除する	# ⑥ と押す
用件をすべて消去する	# ※ と押す

留守番機能



おしらせ

- 「**③** 外出先から用件を聞く」で、「**#** 暗証番号」を押しても、用件が再生されないときは、再度、「**#** 暗証番号」を押してください。
- 暗証番号を押し間違えても、電話は切れませんが、入力間隔を約8秒以上あけると、電話は切れます。(固定応答専用メッセージ(60ページ)が聞こえたときは、暗証番号の入力間隔は約30秒になります。)
- 自作メッセージを録音していても、録音の残り時間がなくなったときや、録音件数が59件に達したときは、自動的に固定応答専用メッセージ(60ページ)になります。録音された用件が必要ないときは、個別消去するか、リモコン操作で用件再生後、「再生が終わりました。録音がいっぱいです。これ以上録音できません。」と聞こえたら **#** を押してから、**※** を押して、用件をすべて消去してください。
- リモコン操作で用件を聞いても、留守セットは解除されません。

トールセーバ機能

用件が録音されていないときは、約6回目の呼出音でつながり、録音されると約3回目の呼出音でつながります。留守番が着信する前の呼出回数で、新しい用件の有無を確認することができるので便利です。

外から電話をかける



約3回目の呼出音でつながったとき
→新しい用件が録音されています。

暗証番号を入力すると、新しい用件1件目から再生します。

外から電話をかける



約3回目の呼出音でつながらず、約6回目につながったとき
→新しい用件が録音されていません。
(4回目の呼出音が聞こえてすぐに電話を切ると、通話料金がかかりません。)

- どちらの場合も、電話がつながったら通話料金がかかります。
- 電話回線の状態により、外出先で聞こえる呼出音と本商品の呼出音の回数が一致しないことがあります。

外出先から留守セットする

(あらかじめ暗証番号の登録が必要です。69ページ)

自宅に電話をかけ呼出音を約15回鳴らす

固定応答専用メッセージ（「おそれいりますが、のちほどおかけ直してください。」）が聞こえたら、

① # 暗証番号（3桁）を押す
（約30秒以内）

- 用件があるときは、1件目から再生されます。このとき ② を押す、または用件をすべて再生すると、リモコン待ち状態になります。
- 用件がないとき「用件は録音されていません」と聞こえ、リモコン待ち状態になります。

③ # ④ 6 と押す

「留守を設定しました。」と聞こえたら、電話を切る

留守番機能

■ リモコン操作がうまくできないときは

症状	対応
留守セット／解除ができない	もう一度 ⑥ を押すか、① を押してから ⑥ を押す操作を素早く行ってください。
用件をすべて消去できない	もう一度 ⑤ を押すか、① を押してから ⑤ を押す操作を素早く行ってください。
個別消去できない	もう一度 ④ を押すか、① を押してから ④ を押す操作を素早く行ってください。
1つ前の用件を聞くことができない	同じ用件がくり返し再生される場合は、もう一度 ① を素早く2回押してください。

ナンバー・ディスプレイ (キャッチホン・ディスプレイ) を利用する

本商品は、当社の **ナンバー・ディスプレイ** (キャッチホン・ディスプレイ) に対応しています。

- 設定されているときは、親機の液晶画面に「**id**」が表示されています。子機の液晶画面には表示されません。
- **ナンバー・ディスプレイ** (当社との契約 (有料) が必要です)
電話をかけた方の電話番号などが、受信側の液晶画面に表示されるサービスです。子機では、電話帳に登録した相手の名前も表示します。通話状態になると、親機は通話時間表示に切りかわります。

電話がかかってくると、相手の電話番号を表示します。



- 電話帳に登録した相手は、名前も表示します。(子機のみ)
- 親機は、通話中に相手の電話番号を確認することはできません。

- **キャッチホン・ディスプレイ** (当社との契約 (有料) が必要です)
電話でお話しをしているとき、別の人からかかってきた電話番号なども液晶画面に表示されるサービスです。あとからかかってきた別の人に通話を切りかえることができます。本商品では、通話中に「トゥルル」(着信表示音)と聞こえ、「ピポ」という音のあとに **キャッチ/消去** を押し、通話を切りかえます。キャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示 (約30秒間) し、着信履歴に記録します。

■ 契約について (2009年9月現在)

種類	工事費	月額使用料	申し込み先	主なサービス内容
ナンバー・ディスプレイ	有料	有料	局番なしの 116	かけてきた相手の電話番号を表示する
キャッチホン・ディスプレイ*1	有料			キャッチホンの電話番号を表示する

*1…キャッチホン・ディスプレイ契約のほかに、ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープⅡ、話中時転送サービスのいずれか1つの契約が必要です。

■ こんなときは・・・

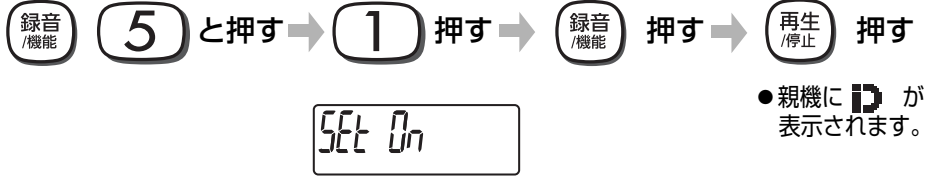
親機の表示	子機の表示	内容
----P----	ヒツウチ	電話番号を通知しないでかけてきたとき
----[-----	コウシュウデンワ	公衆電話からかかってきたとき (公衆電話から「184」をつけてかけてきた場合は、非通知の表示になります。)
----0----	ヒョウジケンガイ	相手の方がナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかけている、またはご契約されている電話会社、サービスの契約条件などにより、電話番号を通知できないとき ・国際電話などのとき
--[rrrr--	ジュシンエラー	回線の状態が悪い場合などで、ナンバー・ディスプレイのデータを正常に受信できなかったとき
[CALL	チャクシン	ナンバー・ディスプレイ回線になっていないときや、番号情報が送られてこなかったとき (故障ではありません。)



ナンバー・ディスプレイを利用するには、親機の設定が必要です。お買い上げ時は「ON」に設定されています。ご利用にならない場合は、「OFF」にしてください。(キャッチホン・ディスプレイもご利用の場合は、親機の設定が必要です。) **親機で設定すると、親機やすべての子機で利用できます。**

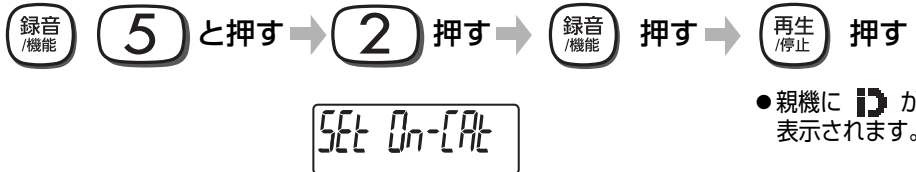
■設定されているときは、親機の液晶画面に「ID」が表示されています。

親機で
ナンバー・
ディスプレイ
を設定する



●親機に ID が表示されます。

親機で
キャッチホン・
ディスプレイ
を設定する



●親機に ID が表示されます。

親機で
解除する



●親機の ID が消えます。

ナンバー・
ディスプレイ

●自分の電話番号を相手に通知するかしない(非通知)か選べます。

	常に決めておく (回線ごと)	かけるたびに選ぶ (通話ごと)
通知するとき	当社に「通常通知」申し込み	1 8 6 をつけてかける (34ページ)
通知しないとき	当社に「通常非通知」申し込み	1 8 4 をつけてかける (34ページ)

*お客様の電話回線契約を知りたいときなどは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイ (キャッチホン・ディスプレイ) を利用する

ナンバー・ディスプレイのご注意

- ファクスや他の通信機器に接続したとき、ホームテレホンや構内交換機 (PBX) の内線電話機としてお使いになるときなどは、ナンバー・ディスプレイをご使用になれない場合があります。
- ISDN回線をご使用のときは、INSナンバー・ディスプレイ契約とナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートをもったTA (ターミナルアダプタ) が必要です。くわしくはTAのメーカーにお問い合わせください。
- CES (事業所集団電話) 接続時、CES内線からの着信にはナンバー・ディスプレイは提供されません。
- 本商品と並列に、他の電話機を接続しないでください。かけてきた相手の電話番号が正しく表示されないことがあります。
- 停電時、ナンバー・ディスプレイを利用した機能は、利用できません。
- ナンバー・ディスプレイ対応のアダプタはお使いにならないでください。本商品だけでナンバー・ディスプレイをご利用になれます。
- ナンバー・ディスプレイの設定操作を行っても、契約をしないと電話番号は表示されません。必ず、ナンバー・ディスプレイの契約をしてから、設定操作を行ってください。
- ナンバー・ディスプレイに契約された回線は必ず本商品で設定操作を行ってください。設定しないと正常に電話を受けることができません。ナンバー・ディスプレイをご利用にならない場合、「OFF」(解除) に変更してください。(73ページ)
- 親機は、12桁以上の電話番号からかかってくると、液晶画面を切りかえて表示します。子機は、13桁以上の電話番号からかかってくると、液晶画面を切りかえて表示します。
- 子機は、電話帳に登録されている相手から電話がかかってくると、電話帳に登録されている名前と電話番号が表示されます。

〈電話番号の照合方法〉

・電話番号が4桁以上の場合、かかってきた番号と電話帳に登録されている番号を、下の桁から順に比較します。桁数が少ないほうの番号の、最上位の位まですべて一致した場合、電話帳の名前と電話番号を表示します。

3桁以下の場合、完全に数字が一致している場合のみ、液晶画面に電話帳の名前と電話番号を表示します。

鳴り分け (80ページ) も、同様の照合方法ではたしません。

ただし、特定番号ガード (82・84~85ページ) の場合は、照合方法が異なります。

特定番号ガードでは、桁数に関係なく、かかってきた電話番号と特定番号ガードに登録した電話番号の数字が、完全に一致 (全桁一致) したときのみ、機能がはたします。

- ナンバー・ディスプレイご利用時、着信時の子機の電話帳表示 (72ページ)、着信履歴 (76~77ページ)、鳴り分け (80ページ) などを正しく作動させるために、以下の点にご注意ください。
 - 1) 電話帳に登録する電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
 - 2) 親機の短縮ダイヤルや子機の電話帳に登録するときは、同一の電話番号を別の名前や名前の有無などで複数登録しないでください。
- 停電中にかかってきた電話にでたときに、「ジャー」という音が聞こえることがあります。この場合は、いったん電話を切り、再度、呼出音が鳴ったら電話にでてください。
- 着信の途中で相手が電話を切り、約5秒以内に電話がかかってくると (ガードしたい相手を含む)、ナンバー・ディスプレイ機能が正常にはたらず、電話にでもすぐに切れる場合があります。(この場合は、すぐに電話を切ってください)。
設定されている呼出音が鳴り、液晶画面に「[ALL] (親機)」、「チャクシン」(子機) と表示され、呼出音が正常に鳴ったあと、相手の電話番号が正しく表示されてから電話にでてください。(ガード機能は正常にはたします。)

(2009年9月現在)


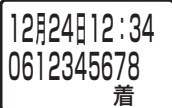
キャッチホン・ディスプレイのご注意

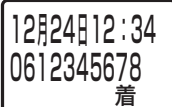
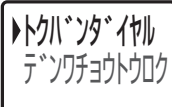
- ファクスや他の通信機器に接続したとき、ホームテレホンや構内交換機（PBX）の内線電話機としてお使いになるときなどは、ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホン・ディスプレイはお使いになれない場合があります。
- ISDN回線をご使用のときは、INSナンバー・ディスプレイ契約とナンバー・ディスプレイならびにキャッチホン・ディスプレイにも対応しているアナログポートをもったTA（ターミナルアダプタ）が必要です。
- キャッチホンⅡやマジックボックスで割り込み音の回数を「0」に設定すると、キャッチホン・ディスプレイは動作しませんのでご注意ください。くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 大きな声で通話しているときや、本商品が局の交換機から遠い場所に設置されているときは、電話番号（または子機の電話帳に登録した名前）が表示されない場合があります。
- 通話中にかけてきた別の相手に、本商品の鳴り分け、公衆電話ガード、非通知ガード、表示圏外ガード、特定番号ガード機能はいずれもはたらきません。
- 親機は、12桁以上の電話番号からかかってくると、液晶画面を切りかえて表示します。子機は13桁以上の電話番号からかかってくると、液晶画面を切りかえて表示します。
- 通話中にかけてきた相手の電話番号などは、約30秒間表示されます。表示中にキャッチボタンを押すと、通話時間の表示となります。
- キャッチボタンを押したあと、あとからかけてきた相手につながるまで多少時間がかかることがあります。
- CES（事業所集団電話）接続時、CES内線からの着信にはキャッチホン・ディスプレイは提供されません。
- 必ず、ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイ、キャッチホンまたはキャッチホンⅡなどにそれぞれ契約してから、設定操作を行なってください。
設定をしないと、キャッチホン・ディスプレイは正常にはたらきません。また、設定操作を行っても、キャッチホン・ディスプレイの契約をしていないと、相手の電話番号は表示されません。キャッチホン・ディスプレイをご利用にならない場合、「OFF」（解除）に変更してください。（73ページ）「OFF」（解除）に変更した場合、ナンバー・ディスプレイも解除されます。
- 停電通話中にキャッチホンが入ると「ピポッ・ジャー」という音がしますが、電話番号などの表示はしません。
- ダイヤル中、保留中、留守応答中、リモコン操作中、非通知ガード・公衆電話ガード・表示圏外ガード・特定番号ガード動作中に、かかってきた電話番号は表示されません。また、着信履歴にも記録されません。
- 特定番号として登録した受けたくない相手からの着信でも、特定番号ガードははたらかず、そのまま電話番号が表示されます。切りかえる場合は、ご注意ください。（この場合、着信履歴にも電話番号しか記録されません。）
- 留守録音中および通話録音中にキャッチホンが入ると、キャッチホンの信号音（「ピポッ・ジャー」または「ピポッ」）という音が録音されます。
- 通話中にキャッチホンの信号音と同等の音声があると、通話が途切れる場合があります。
- キャッチホン着信時には、約1秒程度通話が途切れます。また、従来の着信表示音（「トゥルル」）に加えて「ピポッ」といった割込音が入ります。この割込音と通話中の声が重なりますと、電話番号などの表示ができないことがあります。

（2009年9月現在）

着信履歴

かけてきた相手の電話番号と日時を、親機と子機に自動的に記録します。(親機/子機 それぞれ30件、20桁) 留守応答する前や電話にでる前に電話を切られてしまったり、ガード機能がはたらいたときなども着信履歴に記録されます。着信履歴を利用して、かけ直したり、かけてきた相手の電話番号を親機の短縮ダイヤルや子機の電話帳に登録することもできます。(79ページ)



<p>親機で 着信履歴を 確認する</p>	<p>発着履歴 2回 押す → ＊ または # を → 再生/停止 押す 押して確認する</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● # が表示されます。 ● 発着履歴がないときは1回 押しただけで表示されます。 ● # を押すと、さかのぼって表示していきます。
<p>子機で 着信履歴を 確認する (切)を押してから操作します)</p>	<p>切 を押す → 左 を押す → 上または下 を押して確認する → 切 を押す</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 下を押すと、さかのぼって表示していきます。

<p>子機の 着信履歴に 184や186など をつけてかける (特番ダイヤル) (切)を押してから操作します)</p>	<p>切 を押す → 左 を押す → 上または下 を押して相手を選ぶ → 機能/戻る/録音 を押す</p>   <ul style="list-style-type: none"> ● 下を押すと、さかのぼって表示していきます。
---	--

ディスプレイ
おしらせ



- 必ず、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。(72ページ)
- 親機は、着信履歴で電話番号を表示中、**録音/機能** を押すと、着信日時の表示に切りかわります。もう一度押すと、電話番号の表示に戻ります。
- 子機の電話帳に登録 (50~51ページ) した相手のときは、子機で着信履歴確認時、名前を表示します。相手の名前を表示中に **#** を押すと、電話番号表示に切りかわります。もう一度押すと名前の表示に戻ります。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用の場合 (72ページ)、キャッチホンで割り込んできた着信のときは、子機は、日時のアとに「＊」を表示します。
- 特定番号からの電話は、子機の着信履歴に「■トクテイガード■」と表示します。(82ページ) このとき **#** を押すと、電話番号を表示します。
- 親機で着信履歴に184や186などをつけてかけること (特番ダイヤル) は、できません。

<p>親機で 着信履歴から かける</p>	<p>発着履歴 2回押す → ＊ または # を → 受話器をとる → 通話が終わったら受話器を戻す</p> <p>(または オフフック 発信 押す)</p> <p>● # を押すと、さかのぼって表示していきます。</p> <p>● 自動的にダイヤルします。</p> 
<p>子機で 着信履歴から かける (切)を押してから操作します)</p>	<p>左を押す → 上または下を押して相手を選ぶ → 切 押す → 通話が終わったら充電器に戻す</p> <p>(または 切 押す)</p> <p>● 下を押すと、さかのぼって表示していきます。</p> <p>● 自動的にダイヤルします。</p> 

→ **電話帳/決定** 押す → 特番ダイヤルを入力する (最大10桁) → **切** 押す → 通話が終わったら充電器に戻す (または **切** 押す)

(例) 非通知でかけるときは **1** **8** **4** 押す

(例) 通知してかけるときは **1** **8** **6** 押す

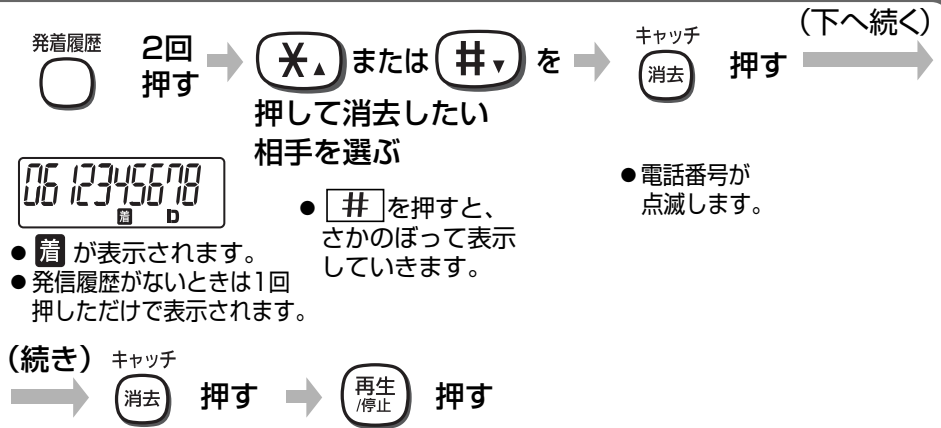
● 自動的にダイヤルします。

ナンバー・ディスプレイ

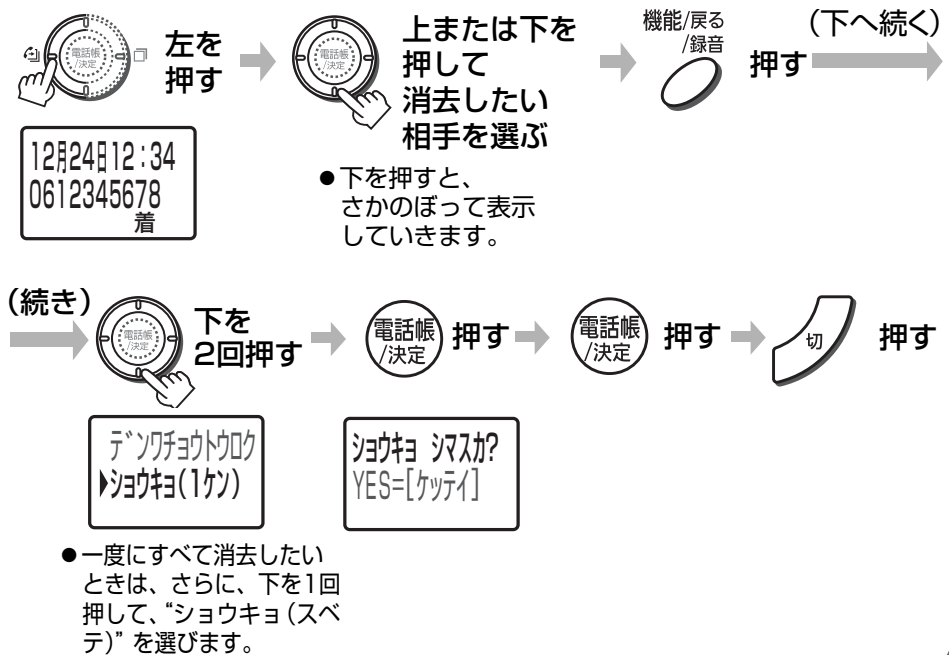


- 携帯通話設定機能 (27~33ページ) を利用して、着信履歴から携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき親機の液晶画面の「**切**」が約5秒間点滅します。
- 非通知ガード、公衆電話ガード、表示圏外ガードを設定中、非通知、公衆電話、表示圏外から電話があると (72ページ)、着信履歴に記録されます。なお、これらの着信情報にかけ直すことはできません。かけ直すと「ピピピ」と鳴って通常状態に戻ります。

親機で 着信履歴を 消去する



子機で 着信履歴を 消去する



ナンバー・
ディスプレイ



- 親機の着信履歴を一度にすべて消去したいときは、受話器を置いた状態で、親機の **発着履歴** を2秒以上押します。親機の着信履歴を一度にすべて消去すると、発信履歴もすべて消去されます。(36～37ページ)

着信履歴から登録する

着信履歴を利用して、かけてきた相手の電話番号を親機の短縮ダイヤル（58～59ページ）や子機の電話帳（50～51ページ）に登録することができます。

親機の
着信履歴から
短縮ダイヤル
に登録する
(最大20件)

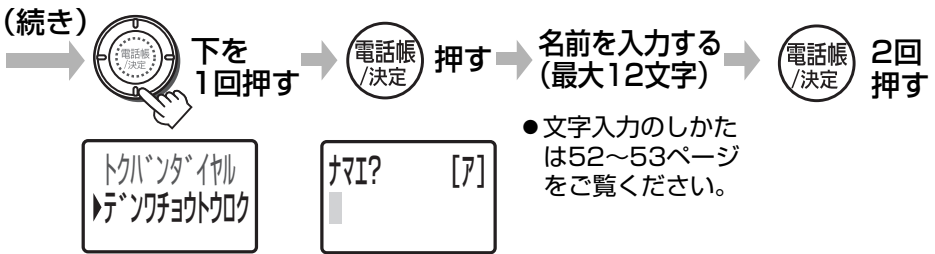
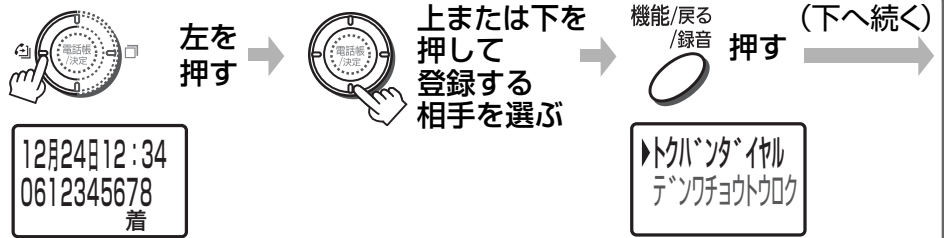


- **着** が表示されます。
- 発着履歴がないときは1回押しただけで表示されます。

● **#** を押すと、さかのぼって表示していきます。

● 未登録の短縮番号に自動的に登録されます。短縮番号を自分で選びたいときは、**✕** または **#** を押して、登録したい短縮番号を選んでください。

子機の
着信履歴から
電話帳に
登録する
(最大100件)
(**切**)を押してから操作します)



● 文字入力のしかたは52～53ページをご覧ください。

ナンバーディスプレイ



- 子機の電話帳は、名前を入力せずに、電話番号だけでも登録することができます。
- 着信時の子機の電話帳表示（72ページ）、着信履歴（76～78ページ）、鳴り分け（80ページ）などを正しく作動させるために、親機の短縮ダイヤル（58～59ページ）や子機の電話帳（50～51ページ）に電話番号を登録するときは、同一市内でも必ず、市外局番から登録してください。また、子機の電話帳に登録するときは、同一の電話番号を別の名前や名前の有無などで複数登録しないでください。
- 電話番号が通知されない着信情報（非通知、公衆電話、表示圏外、受信エラー）は、親機の短縮ダイヤルや子機の電話帳に登録することはできません。

親機の短縮ダイヤル（58～59ページ）に登録した相手からの電話を、通常の呼出音と違う6種類の呼出音で鳴らすことができます。また、子機の電話帳（50～51ページ）に登録した相手からの電話を、電話番号ごとに10種類の呼出音で鳴り分けることができます。親機は、電話番号ごとに設定できません。お買い上げ時は、「OFF」（解除）に設定されています。

親機で 鳴り分けを 設定／解除 する



2 **3** と押す

ダイヤルボタンで、（下へ続く）
呼出音を選ぶ

（**1**～**6**）の
いずれか1つ押す）

- ダイヤルボタンを押します。

（例）解除しているとき



- 鳴り分けが設定されているときは、現在設定されている呼出音が鳴ります。

- 押すたびに呼出音が鳴ります。
- 解除するときは **0** を押します。
- 鳴り分けの呼出音（6種類）

（続き）

録音機能 押す → 再生/停止 押す

押すボタン	1	2	3	4	5	6	0
呼出音	ベル1へ高音	ベル1へ低音	チャイム	ファンファーレ	森のくまさん	ユーモレスク	OFF（解除）

ナンバー・ディスプレイ

子機で 鳴り分けを 設定／解除 する

（**切**）を押してから操作します）

上または下を押して相手を選ぶ → 機能/戻る/録音 押す → 上を1回押す → （下へ続く）



（続き）

電話帳/決定 押す → 上または下を押して呼出音を選ぶ → 電話帳/決定 押す → 切 押す

（例）解除しているとき



- 鳴り分けが設定されているときは、現在設定されている呼出音が鳴ります。

- 押すたびに呼出音が鳴ります。
- お知らせをする音量は呼出音量と連動します。タイマー時間帯のときは、タイマー呼出音量で鳴ります。（88～89ページ）
- 解除するときは "OFF" を選びます。
- 鳴り分けの呼出音（10種類）



ベル1へ高音	ベル1へ低音	ベル2	チャイム	ファンファーレ	音階	森のくまさん	ユーモレスク	華麗なる大円舞曲	ラテツキー行進曲	OFF（解除）
--------	--------	-----	------	---------	----	--------	--------	----------	----------	---------



●必ず、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。（72ページ）


ナンバー・ディスプレイをご利用になると、留守録音した相手の電話番号が通知されているときは、用件再生中にかけてきた相手の電話番号を表示します。(ナンバースタンプ) さらに、用件再生中、表示されている電話番号に電話をかけることができます。(リターンダイヤル)

■必ず、用件を再生中、電話番号が液晶画面に表示されているときに行なってください。
(用件再生 62ページ)

<p>親機の リターン ダイヤルを 使ってかける</p>	<p>親機で用件再生中、電話番号が表示されているときに → 話す → 通話が終わったら受話器を戻す</p> <p>(62ページ) 受話器をとる オンフック (または 発信 押す)</p> <p>オンフック (発信) を押した ときは、相手 がでたら受話器を とり、話す)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●再生が停止し、自動的にダイヤルします。 ●親機で用件再生中に、充電器から子機をとっても、リターンダイヤルで発信することはできません。
<p>子機の リターン ダイヤルを 使ってかける</p>	<p>子機で用件再生中、電話番号が表示されているときに → 話す → 通話が終わったら充電器に戻す (または  押す)</p> <p>充電器から子機をとるか、充電器上にないときは  押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●再生が停止し、自動的にダイヤルします。 ●子機で用件再生中に、親機で受話器をとっても、リターンダイヤルで発信することはできません。



お知らせ

- 必ず、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。(72ページ)
- 電話番号が表示されないときは(非通知、公衆電話、表示圏外、受信エラー)、リターンダイヤルを使ってかけることはできません。
- 電話番号が表示された場合は、液晶画面がその用件の着信日時に変わってからも、リターンダイヤルを使ってかけることができます。
- 携帯通話設定機能(27~33ページ)を利用して、リターンダイヤルで携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の液晶画面の「」が約5秒間点滅します。

ガード機能

ナンバー・ディスプレイをご利用になると、迷惑電話などを拒否するガード機能（下記4種類）をご利用いただけます。お買い上げ時は、「OFF」（解除）に設定されています。これらの機能は、親機で設定すると、親機やすべての子機で利用できます。また、呼出音が鳴っているときに、かかってきた相手の電話番号を確認してから、ガードボタンを押して、お断りのメッセージを流して自動的に電話を切ることができます。（41ページ）

ガード機能の種類	ガード動作時の親機の液晶画面表示	機能説明（上段）とガードメッセージ（下段）
非通知ガード （設定方法 → 83ページ）	---- β ----	「非通知」でかかってきた電話の呼出音を鳴らさずに、ガードメッセージを流し、自動的に電話を切ります。 「おそれいりますが、電話番号のまえに186をつけてダイヤルするか、番号を通知できる電話から、おかけ直してください。」
公衆電話ガード （設定方法 → 83ページ）	----{----	「公衆電話」からかかってきた電話の呼出音を鳴らさずに、ガードメッセージを流し、自動的に電話を切ります。 「おそれいりますが、番号を通知できる電話から、おかけ直してください。」
表示圏外ガード （設定方法 → 83ページ）	----0----	「表示圏外」からかかってきた電話の呼出音を鳴らさずに、ガードメッセージを流し、自動的に電話を切ります。 「おそれいりますが、番号を通知できる電話から、おかけ直してください。」
特定番号ガード （登録方法 → 84～ 85ページ）	0312345678 (相手の電話番号)	ガードしたい相手の電話番号を特定番号として登録（最大30件/20桁）しておく、「特定番号」からかかってきた電話の呼出音を鳴らさずに、ガードメッセージを流し、自動的に電話を切ります。 「申し訳ありませんが、こちらの都合により電話をおつなぎすることができません。」

- ガード動作時、子機は「カイセン ショウチュウ」と表示されます。
- ガード動作時、親機や子機で電話にすることはできません。電話をかけようとすると、「ピピピ」と警告音が鳴ります。

親機の「ガード」特定公衆非通知圏外」表示について

設定されている機能名が枠内に表示され、いずれかのガードメッセージが流れているときは、動作中の機能名が点滅します。子機では、設定の確認や動作中の確認はできませんので、親機で確認してください。



- 必ず、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。（72ページ）
- ガード機能を設定すると、緊急の用件でも、ガードした相手の呼出音は鳴りませんので、登録・設定するときは十分ご注意ください。
- かかってきた相手にガードメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用の場合（72ページ）、キャッチホンで割り込んで着信した相手にガード機能は、はたらきません。（特定番号ガードに登録している相手でも拒否することができません。）
- ガード機能動作中にかかってきたガードしたい相手からの電話（キャッチホン）はガードできません。また、ガード機能動作直後に、電話番号が表示されずにガードしたい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- ガード機能が動作した直後に電話をかけると、ガードした相手とつながる場合があります。電話をかけるときは少ししてからかけてください。
- ガード機能を設定しても、かかってきた迷惑電話は着信履歴に記録されます。（76ページ）



親機で
非通知
ガードを
設定／解除
する

録音/機能 (6) (1) と押す → 設定するとき (1) 押す (下へ続く)
解除するとき (2) 押す

(続き)

録音/機能 押す → 再生/停止 押す • 設定すると、親機に
ガード 非通知 が
表示されます。

親機で
公衆電話
ガードを
設定／解除
する

録音/機能 (6) (2) と押す → 設定するとき (1) 押す (下へ続く)
解除するとき (2) 押す

(続き)

録音/機能 押す → 再生/停止 押す • 設定すると、親機に
ガード 公衆 が
表示されます。

親機で
表示圏外
ガードを
設定／解除
する

録音/機能 (6) (3) と押す → 設定するとき (1) 押す (下へ続く)
解除するとき (2) 押す

(続き)

録音/機能 押す → 再生/停止 押す • 設定すると、親機に
ガード 圏外 が
表示されます。

ナンバー・
ディスプレイ

ガード機能

親機で
特定番号
(最大30件)
を登録する

録音/機能 (6) (4) と押す → (1) 押す

親機で
着信履歴から
特定番号
(最大30件)
を登録する

発着履歴 () 2回押す → (✳) または (#) を 押して相手を選ぶ → (消去) 押す

06 12345678

- # が表示されます。
- 発信履歴がないときは1回押しただけで表示されます。

- # を押すと、さかのぼって表示していきます。

- 電話番号が点滅します。

親機で
特定番号を
確認する

録音/機能 (6) (4) と押す → (2) 押す → (✳) または (#) を 押して確認する

(例) "0312345678" のとき

03 12345678

- # を押すと、さかのぼって表示していきます。

親機で
特定番号を
消去する

録音/機能 (6) (4) と押す → (2) 押す → (✳) または (#) を 押して消去する番号を選ぶ

(例) "0312345678" のとき

03 12345678

- # を押すと、さかのぼって表示していきます。



おしらせ

- 親機の短縮ダイヤルや子機の電話帳に登録した電話番号と同じ番号を特定番号に登録すると、特定番号ガードが優先され、その番号からの呼出音が鳴りません。
- 電話番号が通知されていない着信情報（非通知、公衆電話、表示圏外、受信エラー）は、特定番号に登録することができません。
- 特定番号に登録した電話番号が30件を超えると、登録できなくなります。不要になった特定番号を消去してください。



ダイヤルボタンで、市外局番から電話番号を入力する
(最大20桁)



●途中で入力し直すには、**キャッチ/消去**を押してください。



押す



押す

●親機に **ガード 特定** が表示されます。



押す



押す

●親機に **ガード 特定** が表示されます。



押す



押す



押す



押す

●電話番号が点滅します。

●特定番号をすべて消去すると、特定番号ガードが解除されます。他のガード機能も設定されていないときは親機の **ガード** も消えます。



お知らせ

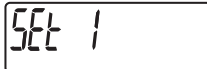
- 特定番号からの電話は、子機の着信履歴に「**■トクテイガード■**」と表示されます。このとき **#** を押すと、電話番号を表示します。(着信履歴 76~78ページ)
- 特定番号ガードの設定・解除の方法はありません。特定番号ガードを解除したいときは、特定番号を1件ずつすべて消去してください。

音に関する機能の設定を変える

■ 外からの呼出音の種類を親機は6種類、子機は10種類（右表）の中から選ぶことができます。お買い上げ時は「ベル1<高音>」に設定されています。

**親機の
呼出音の種類
(呼出音質)
を選ぶ**


録音機能 (2) (1) と押す → ダイヤルボタンで、呼出音の種類を選ぶ

●ダイヤルボタンを押します。
(例) ベル1<高音>のとき


●現在設定されている呼出音が鳴ります。

●押すたびに呼出音が鳴ります。
●お知らせする音量は呼出音量と連動します。

**子機の
呼出音の種類
(呼出音質)
を選ぶ**
(切)を押してから操作します)

機能/戻る/録音 押す →  下を2回押す → 電話帳/決定 押す → 電話帳/決定 押す


ルステン ソウ オンツ・オリヨ	ヨビダシオンツ ヨビダシオリヨ	ヨビダシオンツ △エラデクダサイ
--------------------	--------------------	---------------------

●現在設定されている呼出音が鳴ります。

■ 呼出音（外線・内線・ドアホン）の音量を5段階（音量1、音量2、音量3、音量4、消音）の中から選ぶことができます。お買い上げ時は「音量3」に設定されています。

**親機の
呼出音量を
選ぶ**



受話器をのせたままで 音量 押す → 音量 を押して音量を選ぶ

(例) 音量3のとき


●現在の設定が表示されます。

00000000	(音量4)
000000..	(音量3)
0000....	(音量2)
00.....	(音量1)
-----	(消音)

**子機の
呼出音量を
選ぶ**
(切)を押してから操作します)

機能/戻る/録音 押す →  下を2回押す → 電話帳/決定 押す →  下を1回押す

ルステン ソウ オンツ・オリヨ	ヨビダシオンツ ヨビダシオリヨ	ヨビダシオンツ ヨビダシオリヨ
--------------------	--------------------	--------------------

お好みで変える



●内線やドアホンの呼出音の種類を変えることはできません。



- 押すたびに呼出音が鳴ります。
- お知らせする音量は呼出音量と連動します。タイマー時間帯のときは、タイマー呼出音量で鳴ります。(88~89ページ)

● 親機の呼出音質 (6種類)

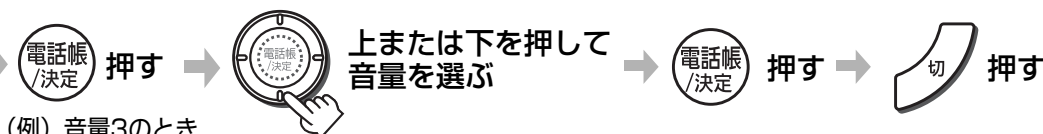
押すボタン	呼出音
①	ベル1<高音>
②	ベル1<低音>
③	チャイム
④	ファンファーレ
⑤	森のくまさん
⑥	ユーモレスク

● 子機の呼出音質 (10種類)

呼出音
ベル1<高音>
ベル1<低音>
ベル2
チャイム
ファンファーレ
音階
森のくまさん
ユーモレスク
華麗なる大円舞曲
ラデツキー行進曲



- 消音に設定すると、親機に「消音」が表示されます。



(例) 音量3のとき



- 音量4のとき「■■■■」
- 音量3のとき「■■■」
- 音量2のとき「■■」
- 音量1のとき「■」
- 消音のとき「ショウオン」を選んでください。

- 現在の設定が表示されます。

- 消音に設定すると、子機に「消音」が表示されます。

お好みで変える

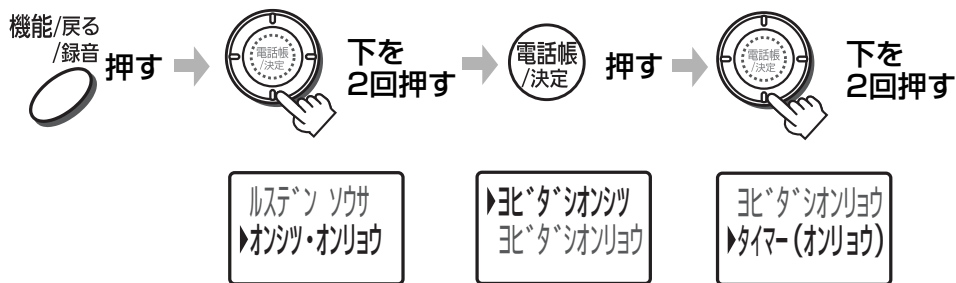


- 親機の呼出音を消音にした状態で留守セットすると、親機の呼出音やスピーカーから音を出さずに留守録音をすることができます。(消音留守セット 60ページ)
- 消音に設定時、内線やドアホンの呼出音は音量1で鳴ります。
- 子機で、タイマー呼出音量 (88~89ページ) が消音以外に設定されていると、呼出音量が消音に設定されていても、タイマー時間帯は、呼出音が鳴ります。

音に関する機能の設定を変える

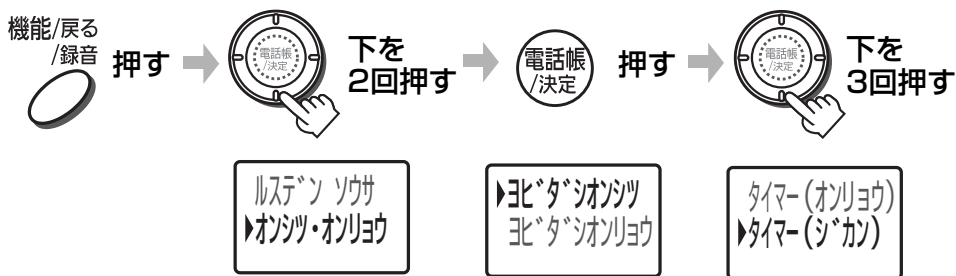
- 子機の呼出音（外線・内線・ドアホン）を、昼間は通常の音量で、就寝時は小さな音量や消音などと、時間帯で呼出音量を切りかえることができます。（タイマー呼出音量）お買い上げ時は解除されています。タイマー呼出音量は5段階（音量1、音量2、音量3、音量4、消音）の中から選ぶことができます。

子機の
タイマー呼出
音量を選ぶ
（設定／解除）
（切）を押してから
操作します）



- タイマー呼出音量の時間帯を設定することができます。お買い上げ時は「0時～6時」に設定されています。あらかじめ、子機の時計を正しく合わせて（26ページ）から操作してください。

子機の
タイマー呼出
音量の時間帯
を設定する
（切）を押してから
操作します）



電話帳/決定 押す → 上または下を押して、タイマー呼出音量を選ぶ → 電話帳/決定 押す → 切 押す

(例) 設定していないとき
 タイマー(オン/オフ)
 ▲タイマーセッテイ ナシ

- 音量4のとき「■■■■■」、音量3のとき「■■■■」、音量2のとき「■■■」、音量1のとき「■■」、消音のとき「ショウオン」を選んでください。
- 解除するときは「タイマーセッテイ ナシ」を選んでください。

● 消音に設定すると、タイマー時間帯中は、子機に**消音**が表示されます。

電話帳/決定 押す → タイマー時間帯(24時間制)を入力する → 電話帳/決定 押す → 切 押す

(例) 22:50~8:50のとき

タイマー(ジカク)
 22:50→08:50 —カーソル

開始時刻 終了時刻

(例) 0:00~6:00のとき
 タイマー(ジカク)
 00:00→06:00

- 間違えたときは、**上下左右(選択)**の右または左を押して、カーソルを修正する箇所へ移動させて、入力し直してください。

● 現在設定されている時間帯が表示されます。

お好みで変える



おしらせ

- タイマー呼出音量を設定すると、タイマー時間帯は、下記の音量も変わります。
 - ・「子機で呼出音の種類(呼出音質)を選ぶ」操作で呼出音を選んでいるとき※(87ページ)
 - ・「子機で鳴り分けを設定/解除する」操作で呼出音を選んでいるとき※(80ページ)
 - ・子機の内線の呼出音量※(42~49ページ)
 - ・子機のドアホンの呼出音量※(101~103ページ)
- ※…タイマー呼出音量が消音に設定されているときは、音量1で鳴ります。
- タイマー時間帯を設定しただけでは、機能ははたしません。必ず、タイマー呼出音量の設定を行なってください。
- タイマー時間帯は、開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定することはできません。

音に関する機能の設定を変える

- 受話器や子機のレシーバーから聞こえる音量（受話音量）を、4段階（音量1、音量2、音量3、音量4）の中から選ぶことができます。お買い上げ時は「音量1」に設定されています。

親機の受話音量を調節する

受話器で外線通話中に  を押して調節する

- 押すたびに受話音量が切りかわります。
- 設定状態は液晶画面に表示されません。
- 音量4のとき、点灯します。

子機の受話音量を調節する

子機を耳にあてて外線通話中に  上または下を押して調節する

- 上を押すと、大きく、下を押すと小さくなります。

- 子機のレシーバーから聞こえる音質（受話音質）を、3種類（標準、高音強調、低音強調）の中から選ぶことができます。通話が終わると、標準に戻ります。お買い上げ時は「標準」に設定されています。

子機の受話音質を切りかえる

子機を耳にあてて外線通話中に  を押す

- 押すたびに受話音質が切りかわります。
- 設定状態は液晶画面に表示されません。

お好みで変える



おしらせ

- 子機は、内線通話中やドアホン通話中、受話音量の設定状態は、液晶画面に表示されません。音を聞きながら調節してください。
- 調節した受話音量とスピーカー音量（91ページ）は、電話を切っても変わりません。
- 子機の受話音質は、通話録音中（39ページ）は切りかえることはできません。

- 用件再生やハンズフリー通話のスピーカー音量を4段階（音量1、音量2、音量3、音量4）の中から選ぶことができます。お買い上げ時は「音量3」に設定されています。

親機の
スピーカー
音量を
調節する

オンフック／発信 を押したときに/
用件再生中に/
居留守モニター中に

音量

を押して調節する

- 押すたびにスピーカー音量が切りかわります。
- 設定状態は液晶画面に表示されません。
- 音量4のとき、点灯します。
(**オンフック／発信** を押したときのみ)

子機の
スピーカー
音量を
調節する

ハンズフリー を押したときに/
用件再生中に/
居留守モニター中に



上または下を
押して調節する

- 上を押すと、大きく、
下を押すと小さくなります。



- 子機は、内線通話中、スピーカー音量の設定状態は、液晶画面に表示されません。音を聞きながら調節してください。

音に関する機能の設定を変える

■ ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を鳴らす、鳴らさないを設定することができます。お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

親機の
キータッチ音
を設定／解除
する

録音/機能 ② ② と押す → 設定するとき ① 押す
解除するとき ② 押す

- ダイヤルボタンを押します。
(例) 設定しているとき

Set On

- 現在の設定が表示されます。

子機の
キータッチ音
を設定／解除
する
(**切**を押してから
操作します)

機能/戻る/録音 押す → 電話帳/決定 下を2回押す → 電話帳/決定 押す → 電話帳/決定 上を1回押す

ルステン ソウサ
▶オンツ・オンリョウ

▶北ダシオンツ
北ダシオンリョウ

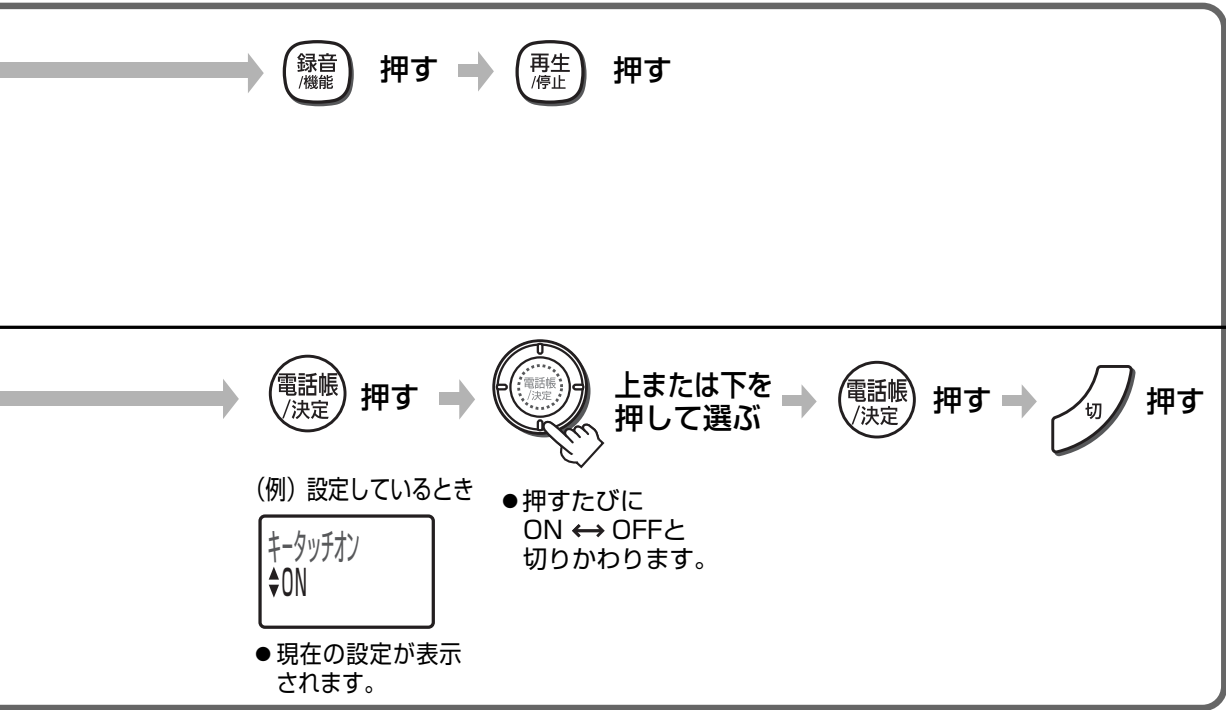
タイマー(ジカシ)
▶キータッチオン

■ キータッチ音を「OFF」(解除)に設定すると、完了音や警告音も鳴らなくなります。

ただし、下記の場合は鳴ります。

- ・子機が親機から離れすぎたとき(通話中)
- ・電池残量が少なくなったとき
- ・クイック通話設定時、子機を充電器からとったあと、約20秒以上、何も操作をしなかったとき
- ・子機でスピーカー音量や受話音量を調節中に、「音量4」から、さらに上を押したときや「音量1」から、さらに下を押したとき
- ・ガード機能で応答時に受話器をとったときなど

お好みで変える



その他の機能の設定を変える

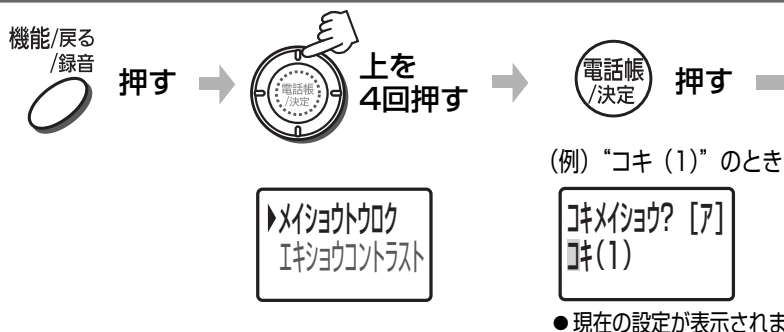
- 子機の液晶のコントラストを13段階の中から選ぶことができます。数値では確認できません。お買い上げ時は、中間に設定されています。

子機の液晶のコントラストを選ぶ
(**[切]**を押してから操作します)




- 子機に名前をつけ、通常状態（17ページ）のときに、表示させることができます。お買い上げ時は、「コキ（1）」または「コキ（2）」…と登録されています。あらかじめ、名称を登録しておくこと、その名称で、呼出すことができます。（内線ネーム呼出）

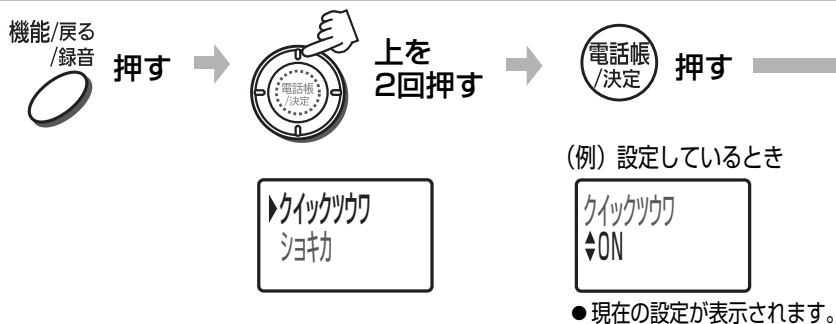
子機に名称を登録する
(**[切]**を押してから操作します)



お好みで変える

- 子機を充電器からとるだけで、を押さなくても電話をかけたり、受けたりすることができます。お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

子機のクイック通話を設定/解除する
(**[切]**を押してから操作します)



- コントラストは使用環境によって多少変化するので、実際にご使用になる場所に設置してから調整してください。



上または下を
押して選ぶ



押す



押す

- 押すたびに液晶のコントラストが切りかわります。

キャッチ
/消去



を押して



押す

登録内容を消去し、
名称を入力する
(最大10文字)

- 文字入力のしかたは52~53ページをご覧ください。



上または下を
押して選ぶ



押す



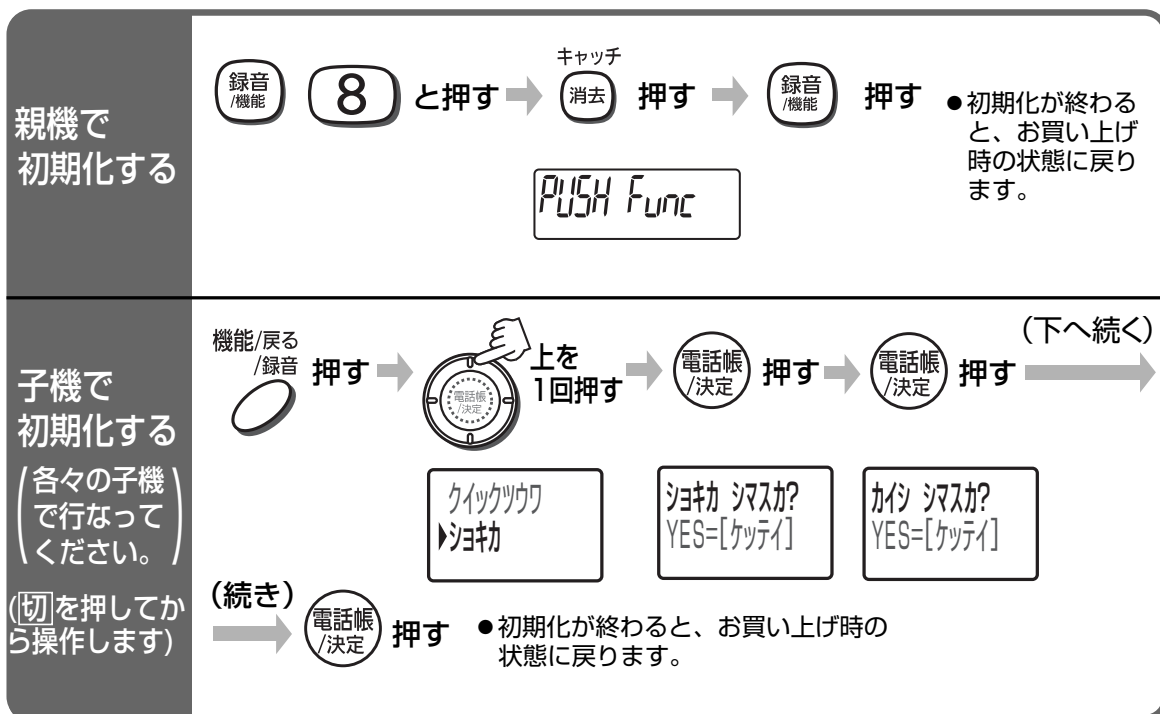
押す

- 押すたびにON ↔ OFFと切りかわります。

お買い上げ時の状態に戻すには（初期化）

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を下記操作にしたがって、必ず消去願います。

■ あらかじめ、親機・すべての子機に電源が入っていること、すべての子機の液晶画面が通常状態で「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示されていないことを確認してから行なってください。



初期化が始まると、途中で止めることはできません。

また、初期化を行なうと、本商品内に保存または保持された情報がすべて消えます。

初期化をしないときは、親機は「PUSH del」または「PUSH Func」と表示されているときに、**再生/停止** を押してください。子機は「ショカ シマスか?」または「カイシ シマスか?」と表示されているときに、**切** を押してください。

必要なときは



- 初期化中は、他の子機や親機を使用しないでください。電話をかけたり受けたりすることはできません。
- 連続して初期化を行なうと、子機の液晶画面に「ショウチュウ」と表示されたり、初期化が正常に行なえない場合があります。このときは、約5秒くらいたってから、初期化の操作を行なってください。

スプリッタ・TA設定

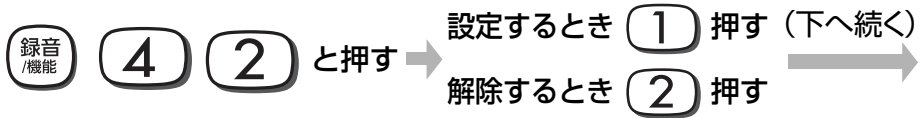


(親機)

ISDN 回線のターミナルアダプタなどをご利用の場合、通話時の音量が大きくなったり、音質が悪くなることがあります。また、本商品を事務所など騒音の激しい場所でお使いの場合は、通話時にマイクが周囲の騒音をひろうため、相手の声が聞きとりにくくなる場合があります。ADSLサービスをご利用になっていて、「スプリッタ」などを使用している電話回線に本商品を接続すると、スプリッタなどの影響により、「音声回り込み相手の声が聞きづらい」「音質が悪い」などの症状が起こる場合があります。このようなときは、次の設定を行なうと症状が緩和することがあります。お買い上げ時は、「OFF」(解除)に設定されています。

親機で設定すると、親機やすべての子機で利用できます。

親機で
スプリッタ
・TA設定を
切りかえる



(例) 解除しているとき

SET OFF

●現在の設定が表示されます。



おしらせ

- この操作を行なっても、回線状況や接続しているスプリッタ・TAの種類によっては症状が改善しない場合があります。この場合は、契約されているADSL接続サービス会社やTAのメーカーにご相談ください。
- この操作を行なっても、症状が改善されなかったり、音声の回り込みや音質の低下が発生する場合は設定を解除してください。
- ADSLをご利用の場合、通話中に雑音が入る場合があります。ADSLをご利用になっているときの特有の事象です。契約されているADSL接続サービス会社へご相談ください。

*切り取り線

リモコン早見表

種 類		操作番号
用件再生		#○○○○
リモ コン 待ち	用件の聞き直し	(2)
	留守セット/解除	#(6)
	全消去	#(*)

リモコン早見表

種 類		操作番号
用件再生		#○○○○
リモ コン 待ち	用件の聞き直し	(2)
	留守セット/解除	#(6)
	全消去	#(*)

リモコン早見表

種 類		操作番号
用件再生		#○○○○
リモ コン 待ち	用件の聞き直し	(2)
	留守セット/解除	#(6)
	全消去	#(*)

リモコン早見表

種 類		操作番号
用件再生		#○○○○
リモ コン 待ち	用件の聞き直し	(2)
	留守セット/解除	#(6)
	全消去	#(*)

回避チャンネル設定



(親機)

他の電化製品（無線LAN機器など）の電波干渉によって、通話に雑音が入るときは、無線LAN機器で使用しているチャンネルを「CH6」にかえてみてください。それでも雑音が入るときは、無線LAN機器と本商品の回避チャンネル設定を切りかえてください。

たとえば、無線LAN機器で「CH12」をお使いの方は、無線LAN機器のチャンネルを「CH11」に設定し、下記操作で、本商品の回避チャンネルを「CH11」に設定してみてください。回避チャンネルを設定すると、そのチャンネルは本商品では使用しなくなり、通話品質が改善される場合があります。回避チャンネルは3種類（CH1、CH6、CH11）の中から選ぶことができます。

お買い上げ時は「CH6」に設定されています。

親機で設定すると、親機やすべての子機で利用できます。

親機で回避チャンネル設定を切りかえる

録音/機能 (7) 留守 と押す → ダイヤルボタンで、回避するチャンネルを選ぶ (1) ~ (3) のいずれか1つ押す (下へ続く)

(例) “CH6” のとき
SEt CH-6

●現在の設定が表示されます。

(続き) → 録音/機能 押す → 再生/停止 押す

● 回避チャンネル（3種類）

押すボタン	回避チャンネル	表示
(1)	CH1	SEt CH-1
(2)	CH6	SEt CH-6
(3)	CH11	SEt CH-11



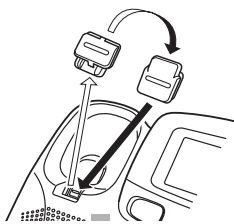
おしらせ

- 切りかえても症状が改善されなかったり、逆にひどくなった場合は、お買い上げ時の設定「CH6」に戻してください。

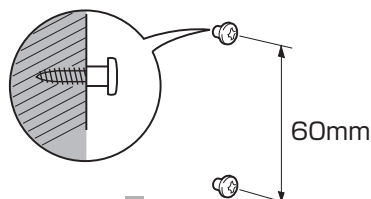
親機や充電器を、壁に取り付けることができます。親機は付属の壁掛けアダプター（15ページ）を使用してください。

親機を壁に取り付ける

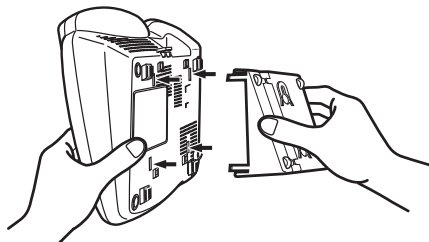
壁掛け用フックをはずして、上下の向きを逆さにし、裏返して差し込み、受話器が落ちてこないか確認する



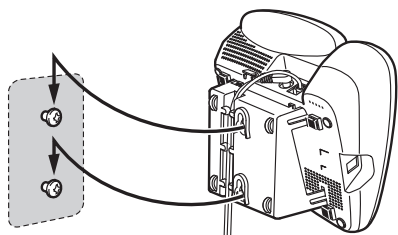
右側にある壁掛け用取付寸法を壁にあて、壁掛け用ネジを取り付ける



本体底面に壁掛けアダプターの4本のツメを「カチッ」と音がするまで押し込む

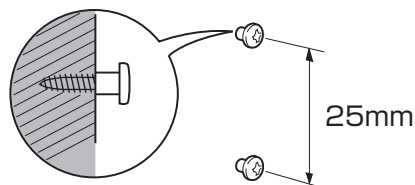


親機用電源アダプターのコードと電話機コードを図のように処理し、壁掛けアダプター底面のネジ穴にネジを入れ、下にさげて固定する

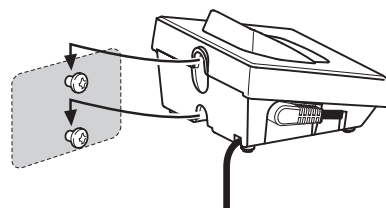


充電器を壁に取り付ける

右側にある壁掛け用取付寸法を壁にあて、付属の壁掛け用ネジを取り付ける



子機充電器用電源アダプターのコードを図のように処理してから、充電器背面のネジ穴にネジを入れ、下にさげて固定する



●ネジがゆるんでいると、子機を充電することができない場合があります。

壁掛け用
取付寸法

親機
60
ミリ

充電器
25
ミリ

⚠ 注意

- 壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付け・設置してください。落下のおそれがあり、けがの原因となることがあります。
- ベニヤ板などの薄い板壁やボード板（石膏板）には取り付けしないでください。落下のおそれがあり危険です。

必要なときは

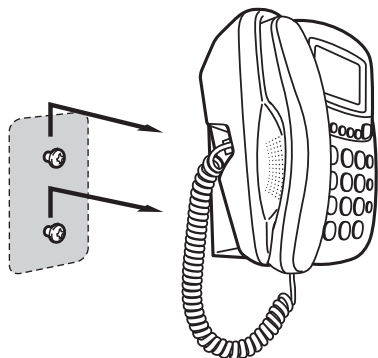
お願い

- 親機を幅の狭い柱などに取り付けるときは、板などを利用されると安定してお使いいただけます。

壁掛け

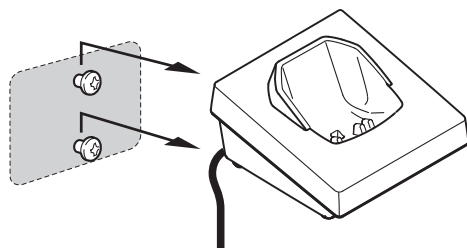
親機を壁から取り外す

上方に引き上げてから取り外す



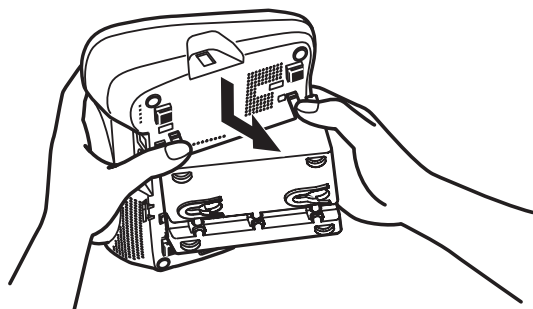
充電器を壁から取り外す

上方に引き上げてから取り外す



壁掛けアダプターを本体から取り外す

壁掛けアダプター側面の2本のツメを
押しながら外す











必要なときは

オプションのドアホンとドアホンボックス (104ページ) を接続すると、ドアホンからの呼出しに親機や子機で応答することができます。ドアホンは2台まで接続できます。ドアホンの取り付けについて、くわしくは局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。

● ドアホンの呼出音の種類 (親機・子機共通)

ドアホン1	「ピポピポピポピポ ピポピポピポピポ」
ドアホン2	「ピポピポ ピポピポ ピポピポ」

<p>親機で ドアホンに 応答する</p>	<p>ドアホンの呼出音が鳴ったら 受話器をとる ピポピポピポピポ ピポピポピポピポ</p> 	→	<p>ドアホンと話す</p> 	→	<p>終わったら 受話器を戻す</p>
<p>子機で ドアホンに 応答する</p>	<p>呼出音が鳴ったら 充電器から子機をとる (充電器上にないときは 押す) (使用中ランプ点灯) ピポピポピポピポ ピポピポピポピポ</p> 	→	<p>ドアホンと 話す</p> 	→	<p>終わったら 充電器に戻す (または 切 押す)</p> 

<p>親機で ドアホンに 呼びかける</p>	<p>内線 保留</p> 	→	<p>押す → 受話器をとる →</p>	→	<p>9</p> 	→	<p>押す → ドアホンと 話す</p>
<p>子機で ドアホンに 呼びかける (切を押してから 操作します)</p>	<p>内線/文字</p> 	→	<p>押す →</p>	→	<p>9ラ WXYZ</p> 	→	<p>押す → ドアホンと 話す</p>

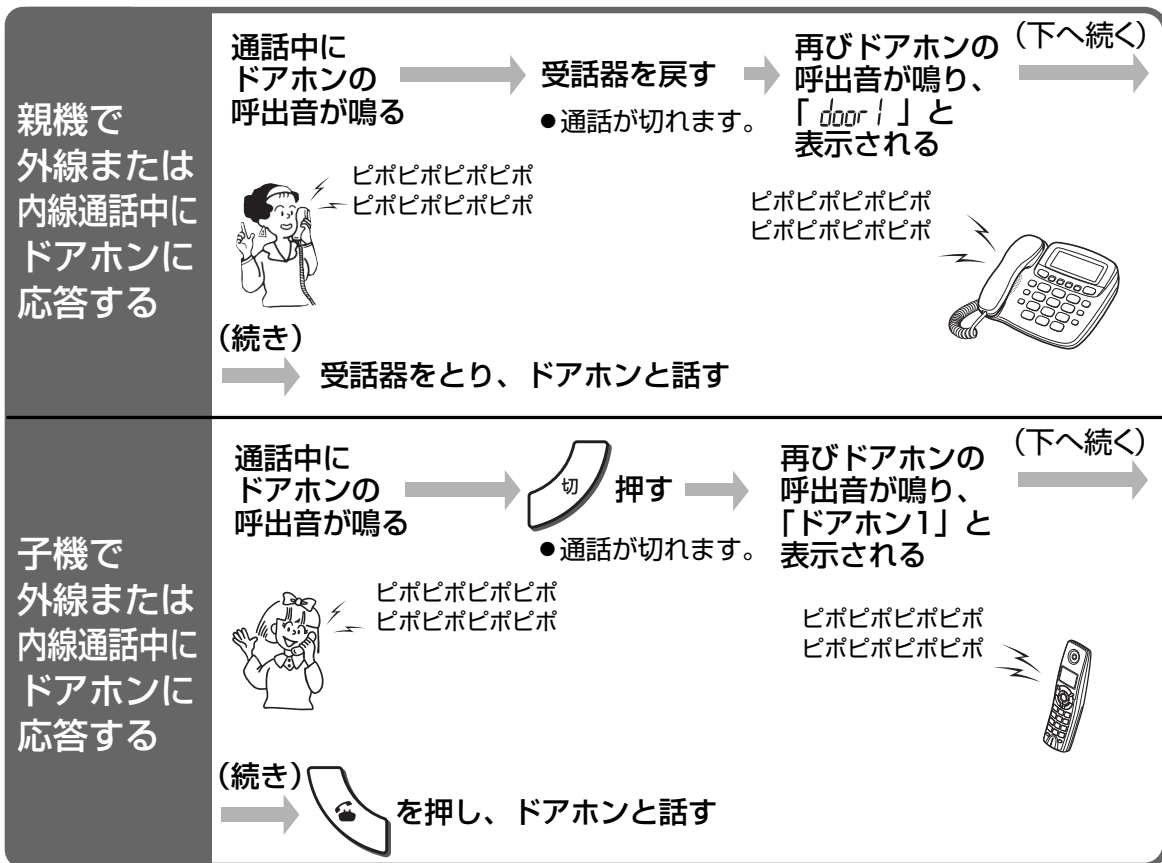


- 留守動作中にドアホンから呼出しがあっても、ドアホンに応答することはできません。留守動作中の電話にて通話を終わらせるか、留守動作が終了してからドアホンに応答してください。
- ドアホンの呼出音が鳴ってから、約30秒以上たつと、ドアホンに応答できません。約30秒以上たつたときは、ドアホンに呼びかける操作をしてください。
- ドアホンにハンズフリーで通話することはできません。
- ドアホン2から呼出しがあったときは、親機は「door2」、子機は「ドアホン2」と表示されます。
- ドアホン1とつながったあと、ドアホン2と話すときは、**[2]**を押します。再び**[1]**を押すと、もとの通話に戻ります。(**[1]** または **[2]** を押すたびに切りかわります。)
- ガード動作時 (それぞれのメッセージが流れているとき 41・82~85ページ) は、ドアホンに応答することはできません。
- ドアホン通話が終わった直後 (親機は受話器を戻す、子機は **[切]** を押す) に、ドアホンから呼出しがあってもドアホンの呼出音が聞こえない場合があります。

必要なときは

ドアホンを接続して使うには


■ ドアホンに应答するときは、約30秒以内に、通話を終了させ、ドアホンに应答してください。



ドアホン通話中に外から電話がかかってくると

呼出音が鳴り、親機は「[ALL]」、子機は「チャクシン」と表示され、ドアホン通話が自動的に終了します。

■ 親機で話すには、一度、受話器を戻し、再度、受話器をとる（外の相手と話すことができます）

■ 子機で話すには  押す（外の相手と話すことができます）

必要なときは







おしらせ

- ドアホンから呼出しがあると、液晶画面に親機は「door 1」、子機は「ドアホン1」（または親機は「door 2」、子機は「ドアホン2」）と表示されますが、通話中（または保留中）は、表示されません。
- 通話中、ドアホンの呼出音が鳴っている間（数秒間）は、通話が中断され、通話中の親機または子機以外もスピーカーから呼出音が鳴ります。通話を保留してドアホンに应答したり呼びかけたりすることはできません。通話を終わらせてから、ドアホンに应答したり呼びかけてください。
- ドアホンの呼出音量は、通常の呼出音量で鳴ります。通常の呼出音量（86～87ページ）や子機でタイマー呼出音量（88～89ページ）が消音に設定されていると、音量1で鳴ります。
- 内線呼出中に、送り手と受け手以外の子機または親機で外線通話などをしているときは、ドアホンから呼出しがあっても、内線呼出が継続される場合があります。

- 外線通話中や外からの電話をとりついでいるときに、ドアホンに応答するには、約30秒以内に、外からの電話を終了させ、ドアホンに応答してください。


外線通話を保留中にドアホンの呼出音が鳴ったら

外線通話を保留したままドアホンと話すことはできません。保留を解除し、外線通話を終了してからドアホンと話すことができます。

- 親機で話すには、保留を解除するために  を押し、受話器を戻し、外線通話を終了させて、再度、受話器をとり、ドアホンにでてください。
- 子機で話すには、保留を解除するために  を押し、 を押して、外線通話を終了させて、再度、 を押し、ドアホンにでてください。

内線呼出中に、ドアホンから呼出しがあると

内線呼出が自動的に終了し、ドアホンの呼出音が鳴り始めます。

- 親機は受話器をとってドアホンにでてください。
- 子機は  を押してドアホンにでてください。

内線の一斉呼出中に、ドアホンから呼出しがあると

一斉呼出が自動的に終了し、ドアホンの呼出音が鳴り始めます。

- 親機で一斉呼出をしているときは、受話器をとってドアホンにでてください。
- 子機で一斉呼出をしているときは、 を押してドアホンにでてください。

一斉呼出を利用して外からの電話をとりついでいるときに、ドアホンの呼出しがあったら

一斉呼出を続けます。このとき、ドアホンの呼出音は鳴りません。

ドアホンの呼出しから約30秒以内に、子機（または親機）が電話にでると、ドアホンの呼出音が鳴ります。外線通話を終わらせると、ドアホンの呼出音が鳴り、ドアホンと話すことができます。（ただし、約30秒を過ぎた場合は、ドアホンに呼びかけてください。101ページ）

- 外からの電話を保留転送や子機間転送しているときも、内線呼出を続けます。送り手と受け手では、ドアホンの呼出音は聞こえません。上記と同じ操作を行なうと、ドアホンと話すことができます。

外からの電話と三者通話中に、ドアホンの呼出音が鳴ったら

すべての子機および親機でドアホンの呼出音が聞こえますが、そのままではドアホンと話すことはできません。三者通話を終わらせ、外線通話を終わらせると、ドアホンの呼出音が鳴り、ドアホンと話すことができます。（ただし、約30秒を過ぎた場合は、ドアホンに呼びかけてください。101ページ）

オプションをご利用になるには

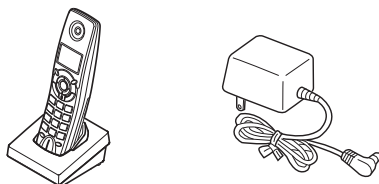
より便利にお使いになるためのオプション品が用意されています。オプション品をご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■ 増設用コードレス電話機（増設子機）

子機は、最大4台まで使うことができます。増設用の子機には、充電器と電源アダプタがセットされています。

*機能一覧（25ページ）に「子機増設」（「コキゾウセツ」）がありますが、子機の増設には工事担当者による登録工事が必要です。お客様ご自身による登録工事は行なわないでください。

2.4Gデジタルコードレス電話機「P I 4」
(2.4GデジタルコードレスTEL〈P I 4〉)



■ 電池パック

子機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。

電池パック-093
(デンチパック-093)

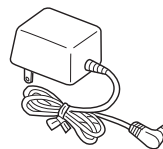
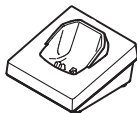


■ 充電器および子機充電器用電源アダプタ

付属の充電器以外の場所で子機を充電できるように、充電器および子機充電器用電源アダプタがあります。

2.4Gデジタルコードレス電話機「P I 4」充電器
(2.4GデジタルコードレスTEL〈P I 4〉-ジュウデンキ)

電源アダプタ(K)-083
(デンゲンアダプタ〈K〉-083)



■ ドアホン

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との対応ができる各種ドアホンを用意しています。

■ ドアホンボックス

ドアホンボックスに接続することにより、ドアホンを2台接続することができます。
(U-ドアホンボックス)

※工事担当者向け

本商品をU-ドアホンボックスに接続する際、ドアホンボックスの電話機種別設定スイッチは「C：1～8」のすべてを「ON」にしてください。C以外のスイッチはすべて「OFF」にしてください。

(電話機種別「C」、メーカーコード「266」)

子機の電池パックを交換する



電池パックは消耗品です。長時間充電してもすぐ電池残量がなくなる場合は、新しい電池パック（オプション）に交換してください。ご購入については、パーツサービスセンタまたは、お買い求めになった販売店にお問い合わせください。子機の電池パックを交換すると、その子機の時計（日付／現在時刻）の設定はリセットされます。（113ページ）必要に応じて再度設定を行なってください。

パーツサービスセンタ： ☎0120-86-8289

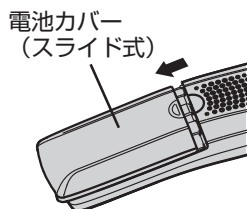
お願い

- 電池パックのコードを無理に引っ張らないでください。
- 充電器の充電端子の汚れは、乾いた布や綿棒などで拭いてください。
- 必要のない限り、コネクタの抜き差しは行なわないでください。むやみな抜き差しは、線材およびコネクタの破損をまねくおそれがあります。
- 電池カバーのツメが破損しないよう手順通りに、確実にカバーを閉じてください。

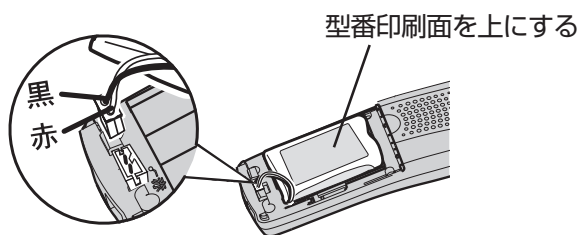
交換の時期

- 2年くらいで新品と交換してください。
2年以内でも、次の場合には交換してください。
十分に充電しても
- 少し話すとともに通話ができなくなる時
 - まったく通話や操作ができないとき

① 電池カバーを開ける



② 新しい電池パックを入れて充電する（23ページ） 使用中ランプが緑点灯します。



ビニールカバーをはがさないでください。

■電池パック回収のお願い



Ni-MH

使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示にしたがってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠危険

● 電池パックについて

電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。

- ・必ず専用のものをお使いください。
- ・取り出して充電しないでください。
- ・火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- ・充電には、指定の充電器をお使いください。
- ・端子を短絡させないでください。
- ・外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷つけないでください。

必要なときは

故障かな？と思ったら



(親機)



(子機)

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に次の点を確認してください。それでも正常に動作しない場合は、リセット操作（113ページ）を行なってください。（リセットボタンを押している間も液晶画面は消えずに表示されていますが、異常ではありません。）

リセットで回復しないとき、電源コンセントを抜いておくと、応急的に電話をかけたり受けたりすることができる場合があります。








●共通（親機、子機）

症 状	原 因	処 置
電話がかかけられない	<ul style="list-style-type: none"> ●電話機コードが外れている。 ●電話回線の種別が正しく設定されていない。 ●携帯通話設定が正しく設定されていない。 ●ホームテレホン/ビジネスホンに接続している。 ●IP電話サービスを利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●親機の電話機コードを接続する。 ●親機で電話回線の種別を正しく設定する。(21ページ) ●親機で携帯通話設定を正しく設定する。(27～33ページ) ●当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。誤った接続は故障の原因となることがあります。 ●IP電話サービス会社へお問い合わせください。
携帯電話がかかけられない	<ul style="list-style-type: none"> ●携帯通話設定が正しく設定されていない。 ●ひかり電話サービスをご利用になっていて、携帯通話設定を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●親機で携帯通話設定を正しく設定する。(27～33ページ) ●親機で携帯通話設定を解除する。(27～33ページ)
フリーダイヤルや天気予報、184や186をつけてかけられない	<ul style="list-style-type: none"> ●IP電話サービスなどで使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●当社との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。(21ページ) それでもかけられないときは、ご契約のIP電話サービス事業者にお問い合わせください。
電話をかけようとする、「ブブッ、ブブッ」という音が聞こえる	<ul style="list-style-type: none"> ●当社の「キャッチホンⅡ」や「マジックボックス」のサービスを利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●センターに録音されているメッセージをすべて再生する。
電話をかけようとする、警告音が鳴ってかけられない	<ul style="list-style-type: none"> ●ガードがはたらいっている場合、警告音でお知らせする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ガードの応答が終わり、液晶画面が通常状態に戻ってから電話をかけ直す。
電話をかけたとき、相手につながるまで時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ●相手の方がナンバー・ディスプレイまたはダイヤルインを利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●故障ではありません。相手の方がナンバー・ディスプレイまたはダイヤルインを利用しているとつながるまで時間がかかる場合があります。
電話をかけようとしたとき、違う相手とつながる	<ul style="list-style-type: none"> ●前の相手との通話が終わった直後に電話をかけようとした。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電話を切って、少ししてからもう一度かけ直す。
自分の声が相手に聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ●受話器や子機のマイクを指や顔などでふさいでいる。 ●受話器を置いたまま オンフック／発信 を押して通話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●受話器や子機のマイクを指や顔などでふさいがないでください。 ●スピーカー受話では、こちらの声は相手に聞こえません。通話するときは受話器をとってください。
通話が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●ナンバー・ディスプレイの設定がキャッチホン・ディスプレイを利用する設定になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●親機でキャッチホン・ディスプレイの設定を確認する。(73ページ)
音質が悪い (音声がまわりこむなど)	<ul style="list-style-type: none"> ●ISDN回線やADSLサービスを利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●親機で「スプリッタ・TA設定」を行なってみる。(97ページ)
キャッチボタンを押しても、キャッチホンが切りかわらない	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームテレホンなどに接続している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。
ドアホンの応答を終了してもドアホン側の呼出音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ●応答後、すぐにドアホン通話を終了した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●故障ではありません。
ドアホンに応答できない	<ul style="list-style-type: none"> ●親機、または子機で外からの電話と通話中である。 ●親機または子機で内線通話中である。 ●ドアホンの呼出音が聞こえてから約30秒以上経過した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●外線通話を終了してから応答する。(102ページ) ●内線通話を終了してから応答する。 ●ドアホンに呼びかける。(101ページ)

必要なときは

症 状	原 因	処 置
呼出音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 消音に設定されている。 ● タイマー呼出音量が消音に設定されている。 ● ガードが設定されている。 (液晶画面に ガード 表示) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機・子機それぞれで消音を解除する。(86～87ページ) ● 子機でタイマー呼出音量の消音を解除する。(88～89ページ) ● 必要のないガードを解除または消去する。 公衆電話ガード (83ページ) 非通知ガード (83ページ) 表示圏外ガード (83ページ) 特定番号ガード (84～85ページ)
呼出音が鳴るのが遅い	<ul style="list-style-type: none"> ● ナンバー・ディスプレイを利用している。 ● ISDN回線のTA (ターミナルアダプタ) に接続している。 ● 未契約のまま、ナンバー・ディスプレイが設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。 ● ナンバー・ディスプレイの設定を解除する。(73ページ)
呼出音が違う音で鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ● 鳴り分けが設定されている。 ● 親機の電源アダプタが外れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機・子機それぞれで鳴り分けを解除する。(80ページ) ● 親機の電源アダプタを接続する。
電話にでても、つながらない (液晶画面に親機は「[ALL]」子機は「チャクシン」と表示)	<ul style="list-style-type: none"> ● つながる前に相手が電話を切った。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 相手が電話を切っても、液晶画面に親機は「[ALL]」、子機は「チャクシン」と約5秒間表示されます。また呼出音の種類によっては、約5秒間呼出音も鳴り続けます。
登録操作の途中で親機は「-----」、子機は「トウロク デキマセン」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● 入力されたデータに誤りがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ● はじめから登録操作を行ない、正しいデータを入力する。
液晶画面が一瞬消えるときがある	<ul style="list-style-type: none"> ● 液晶の表示を、表示し直しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。
留守セットができないまたは通話録音ができない／応答メッセージが固定応答専用のまま、切りかえられない／用件や応答メッセージを録音できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機の電源アダプタが外れている。 ● 録音がいっぱいになっている。 ● 録音件数が59件以上になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機の電源アダプタを接続する。 ● 不要な録音内容を消去する。 (全消去62ページ、個別消去62ページ) ● 録音がいっぱいの場合、時間の短い用件を1件消去しても留守セットできない場合や、録音できない場合があります。新しい用件や通話を録音するには、用件を再生し確認して、不要な用件や録音内容を複数消去するか、すべての用件を消去してから、留守セットまたは通話録音などを行なってください。
応答メッセージが流れない	<ul style="list-style-type: none"> ● 自作メッセージが小さい声または無音で録音されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自作メッセージを録音し直す。(64～65ページ)
留守セットや用件再生などの留守操作または通話録音ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機 (または子機) で、外線通話・内線通話・ドアホン通話・電話帳コピー・留守操作 (留守セットや用件再生など) ・子機の電話帳検索をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機や他の子機の状態を確認してから操作する。
留守動作中に音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機の呼出音量が消音に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機で消音を解除する。(86～89ページ)

故障かな？と思ったら

症 状	原 因	処 置
リモコン操作ができない (用件再生ができない)	<ul style="list-style-type: none"> ● 暗証番号を登録していない。 ● トーン信号「ビ、ポ、バ」が出せない電話機からかけている。 ● トーン信号の送出時間が短すぎる。 ● トーン信号の送出時間が長すぎる。 ● 応答メッセージが流れてから約30秒が経過している。 ● 暗証番号の入力間隔が約8秒以上経過している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機で暗証番号を登録する。(69ページ) ● トーン信号が出せる電話機からかける。 ● ボタンを長めに押す。 ● 別の電話機からかけ直してみる。 ● ボタンを短めに押す。 ● 暗証番号の入力を、応答メッセージが流れてから約30秒以内、かつ入力間隔を約8秒以上あけずに行なう。
用件録音やリモコン操作中に電話を切っても、本商品が、すぐに通常状態に戻らないときがある	● 相手側の切断時の信号が、ノイズなどにより正常に受け取れなかった、または、信号が来ない環境である。	<ul style="list-style-type: none"> ● 故障ではありません。 ● 用件録音の場合は、最大約5分経過後、リモコン操作をしていた場合は、用件再生をすべて終了し、約20秒間のリモコン待ち状態が経過後、電話が切れ通常状態に戻ります。
【ナンバー・ディスプレイ利用時】 相手の電話番号が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社とナンバー・ディスプレイのご契約をしていない。 ● ナンバー・ディスプレイの設定が解除されている。(液晶画面の  消灯) ● ファクスや他の通信機器に接続している。 ● IP電話サービスを利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 局番なしの116番、または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。 ● 親機でナンバー・ディスプレイを設定する。(73ページ) ● 接続する機器のメーカーへご相談ください。 ● IP電話サービス会社へお問い合わせください。
【ナンバー・ディスプレイ利用時】 かけてきた相手と表示される名前が一致しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話帳に市外局番を入力していない。 ● 同一の電話番号が、複数の名前登録されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話帳の電話番号は、同一市内でも市外局番から入力する。(50～51ページ) ● 電話番号が重複している電話帳データを消去する。(54～55ページ)
【ナンバー・ディスプレイ利用時】 呼出音が「ブルブル」と鳴り、電話にでると「ジャー」と聞こえ、電話が切れる	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機の電源アダプタが外れている。 ● ナンバー・ディスプレイの設定が解除されている。(液晶画面の  消灯) ● 着信の途中で相手が電話を切り、約5秒以内に電話がかかってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機の電源アダプタを接続する。 ● 親機でナンバー・ディスプレイを設定する。(73ページ) ● 設定されている呼出音が鳴り、液晶画面に親機は「」、子機は「チャクシン」と表示され、呼出音が正常に鳴ったあと、相手の電話番号が正しく表示されたから、電話にでる。「ブルブル」という呼出音が鳴っているときに電話にでると、ガード機能が正常にはたらかず、拒否している相手とつながる場合があります。
【キャッチホン・ディスプレイ利用時】 親機は「  」、子機は「<ツウワロクオンチュウ>」の表示が録音中に消えた	● 録音中に、別の相手が割り込んで電話をかけてきたため、キャッチホンまたはキャッチホンⅡなどが入った。	● 録音中にキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどで割り込んできた場合は、キャッチホンの表示(かけてきた相手の電話番号または「非通知」「公衆電話」「表示圏外」など)を優先します。このあと、「  」を押して応答するか、約30秒経過すると、液晶画面は親機は「  」、子機は「<ツウワロクオンチュウ>」の表示に戻ります。
電話をかけると相手に電話番号が通知されない	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様の回線が「通常非通知(回線ごと非通知)」の契約になっている。 ● IP電話サービスを利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 局番なしの116番、または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。 ● 相手先の電話番号の前に「186」をつけて電話をかける。 ● IP電話サービス会社へお問い合わせください。
操作しようとする、「ビビビ」という音が聞こえ、操作できない(液晶画面に親機は「  」、子機は「シヨウチュウ」と表示する場合もある)	● 親機や子機が使用中の状態になっている。	● 親機や子機の状態を確認してから操作する。
通話時間表示と実際の通話時間が違う	● 電話のかけ方やダイヤルする桁数により通話時間表示の開始タイミングが異なる。	● 故障ではありません。通話時間表示は目安です。

必要なときは

症 状	原 因	処 置
名称登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 子機が、親機との距離が離れすぎたり、電波の弱くなる場所(「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチチュウ」と表示)で操作している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機に近づいたり、場所をかえたりする。(11ページ)




(親機)

症 状	原 因	処 置
停電時、 キャッチ/消去 などを押しても、うまく操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ダイヤルの途中で、キャッチ/消去を押しても、すぐにキャッチ/消去はきかない。 ● キャッチ/消去などを押して、すぐに操作した。 	<ul style="list-style-type: none"> ● キャッチ/消去を押し、「ツー」音が聞こえてから操作する。 ● ダイヤルし終わってから、キャッチ/消去をゆっくり押す。
壁掛けにすると受話器が滑り落ちる	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機の壁掛け用フックを差しかえていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機を受話器をひっかけるために、壁掛け用フックを差しかえる。(99ページ)



(子機)

症 状	原 因	処 置
電話をかけたり、受けたりできない	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機と通信できていない。(液晶画面に「ツウワ ケンガイ」と表示) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機の電源アダプタを正しく接続する。 ● 親機に近づいたり、場所をかえたりする。(11ページ) ● を押す。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機を探している。(液晶画面に「オヤキ サーチチュウ」と表示) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機が見つかり、液晶画面が通常状態になったことを確認してから操作する。 ● 親機の電源アダプタを正しく接続する。 ● 親機に近づいたり、場所をかえたりする。(11ページ)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電中である。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機を受話器で話をする。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池パックが正しく接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池パックを正しく接続する。(23ページ)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池パックの残量が少なくなっている。またはすぐに少なくなってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電端子を拭いて、約16時間以上充電する。(24ページ) ● 新しい電池パックと交換する。(105ページ)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機との距離が離れすぎている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機に近づいて使用してみる。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 雑音の発生しやすい場所で使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機や子機を雑音源(電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA機器など)から離す。 ● 電源アダプタを別の電源コンセントに接続する。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機に増設登録されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 上記の処置を行っても正しく動作しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子機のリセット操作を行なってみる。(113ページ)

必要なときは

故障かな？と思ったら

症 状	原 因	処 置
親機（または他の子機）に電話をとりついたり、親機（または他の子機）で電話にでることができない	● 子機でとりつく操作をしたあと、その子機が親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所に移動した。（液晶画面に「ツウ ケンガイ」または「オヤキ サー チュウ」と表示）	● 親機に近づいたり、場所をかえたりする。（11ページ） ● 電波環境を確認し、操作をやり直す。
電話をかけようとするとき「ピピピ」と鳴り、一度でつながらない	● 雑音の発生しやすい場所で使用している。	● 親機や子機を雑音源（電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA機器など）から離す。 ● 親機の電源アダプタを別の電源コンセントに接続する。
通話中に「ピピピ、ピピピ」と鳴ってしまう	● 電池パックの残量が少なくなっている。	● 充電端子を拭いて、約16時間以上充電をする。（24ページ） ● 新しい電池パックと交換する。（105ページ）
液晶画面に「チャクシン」と表示される、または呼出音は鳴るが、かかってきた電話を受けられない	● 親機との距離が離れすぎている。 ● 雑音の発生しやすい場所で使用している。	● 親機に近づいて使用してみる。 ● 親機の設置場所をかえてみる。 ● 親機や子機を雑音源（電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA機器など）から離す。
内線呼出された子機を充電器に戻したら内線が切れた	● 内線に回答せずに、充電器に戻した。	● 充電器に戻さずに、内線に回答する。
充電器からとって通話状態にならない	● クイック通話が解除されている。	● クイック通話を設定する。（94～95ページ）
	● 子機充電器用電源アダプタが外れている。	● 子機充電器用電源アダプタを接続する。
	● 充電端子が汚れている。	● 充電端子を拭く。（24ページ）
呼出音が鳴らない	● 電池パックの残量が少なくなっている。	● 充電端子を拭いて、約16時間以上充電する。（24ページ）
	● 雑音の発生しやすい場所で使用している。	● 親機や子機を雑音源（電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA機器など）から離す。 ● 親機の電源アダプタを別の電源コンセントに接続する。
	● 親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所で使用している。	● 親機に近づいたり、場所をかえたりする。（11ページ）
呼出音の鳴り方がおかしい	● 親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所で使用している。	● 親機に近づいたり、場所をかえたりする。（11ページ）
内線の呼出しや通話が中断したり、呼出しても、受け手が送り手のどちらか一方しか呼出音が鳴らない、または鳴らなくなった	● 親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所で使用している。	● 親機に近づいたり、場所をかえたりする。（11ページ） ● 電波環境を確認し、操作をやり直す。
ハンズフリー通話がうまくできない	● まわりの音（相手側、こちら側）が大きい。	● 子機を手に持って話をする。
	● 相手と同時に話をしている。	● 相手の話が終わってから話をする。
通話中に「ブツブツ」などの雑音が入る	● 雑音の発生しやすい場所で使用している。	● 親機や子機を雑音源（電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA機器など）から離す。
	● 親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所で使用している。	● 故障ではありません。 ● 親機に近づいたり、場所をかえたりする。（11ページ） ● 新しい電池パックと交換する。（105ページ）


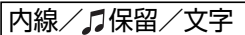
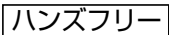
必要なときは

症 状	原 因	処 置
子機ごとに留守セットの状態表示、新規用件数の表示、他の子機の名称表示などが、異なる	●電波状態の悪い場所で、呼出中（呼出され中）または通話中に、通話圏外に出ってしまったか、または通話圏外に放置された。（液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチュウ」と表示）この場合、もう一度、通話圏内に戻っても、設定状態の表示や動作が、他の子機と同期しない場合や、表示しない場合などがある。	●故障ではありません。 ●通話圏内に戻って電波の状態を確認してから、一度[切]を押して呼出しや通話を終了すると、正常な表示や動作に戻ります。
契約や設定が合っているのにキャッチホン・ディスプレイの受信が正常に行えない		
着信履歴が残らない	●着信時、子機が通話圏外にあった。 ●親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所で使用している。	●通話圏内に戻って電波の状態を確認してから、子機を設置する。 ●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（11ページ）
操作しようとする、「ピピピ」という音が聞こえ、操作できない（液晶画面に「シヨウチュウ」と表示する場合もある）	●親機や子機が使用中の状態になっている。 ●電波状態の悪い場所で操作している。	●親機や子機の状態を確認してから操作する。 ●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（11ページ） ●少し時間をあけてから、もう一度操作する。
ボタンを押しても反応が無かったり遅い		
充電できない （使用中ランプが緑点灯しない）	●充電端子が汚れている。 ●充電器の電源アダプタが外れている。	●充電端子を拭く。（24ページ） ●電源アダプタの接続を確認する。
充電器に置いて、液晶画面に何も表示されなかったり、使用中ランプが消えている	●電池パックが完全に放電している。	●10分程度充電すると点灯する。（24ページ）（はじめてお使いのときなど） ●新しい電池パックと交換する。（105ページ）
長時間充電しても、通話時間が短い	●充電端子が汚れている。	●充電端子を拭く。（24ページ）
	●短時間の使用、充電を繰り返している。	●いったん電池パックを使いきってから（ボタンを押しても反応がない状態）再び充電を行なう。 ●新しい電池パックと交換する。（105ページ）
親機で「LINE IN USE」、すべての子機で「カイセン シヨウチュウ」と表示される	●保留中または保留転送中の子機が、親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所に移動した。（液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチュウ」と表示）	●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（11ページ） ●  または [ハンズフリー] を押す。 ●親機の手話器をとる。
他の子機や親機を内線で呼出中、充電器に戻したら、内線通話になるときがある	●呼出された相手（他の子機や親機）が応答したあと、呼出した子機が、すぐに充電器に戻した。	●そのまま、充電器からとって、内線通話をしてください。 ●呼出された相手が内線通話を切った場合は、通常状態に戻ります。（外線通話の保留転送のときは、電話も切れて、通常状態に戻ります。）

停電のときは

停電中や親機の電源アダプタが外れたときは、親機の受話器で電話をかけたり、受けたりすることはできますが、その他の機能は使えません。

また、停電中は親機のランプや液晶画面の表示は消えます。

親機	<ul style="list-style-type: none">●ダイヤル中に停電したときは、電話を切ってから、もう一度かけ直してください。電話がかからなかったり、違う相手にかかってしまうことがあります。●スピーカー受話中や保留中など（受話器が親機の上にあるとき）や、子機に外からの電話を転送しているときは、電話が切れます。●保留中に停電すると、保留が解除され通話に戻ります。（親機の上に受話器がないとき）●停電時に電話をかけるときは、受話器をとって「ツー」音が聞こえるのを確認し、少ししてから、ゆっくり長めにダイヤルしてください。 <p><ナンバー・ディスプレイをご契約されている場合></p> <ul style="list-style-type: none">●ナンバー・ディスプレイは、はたらきません。（呼出音が鳴っているときに停電になったり、停電中に電話がかかってきて復電した場合、ナンバー・ディスプレイは、はたらきません。）●停電中にかかってきた電話にでたときに、「ジャー」という音が聞こえることがあります。この場合は、いったん電話を切り、再度、呼出音が鳴ったら電話にでてください。
子機	<p>電話機能は使用できません。</p> <ul style="list-style-type: none">●通話中に停電すると、通話は切れます。続いて「ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ」音が鳴り、通常状態に戻ります。停電が終わってからはしばらくたっても、子機の液晶画面に「ツウワ ケンガイ」または「オヤキ サーチュウ」と表示されているときは、、、または  のいずれかを押してください。

留守動作中に停電が起きたとき

留守動作が停止して、電話が切れます。また、用件録音中に停電すると、録音が解除され、正しく録音されていない場合があります。

通話録音中に停電が起きたとき

通話録音が終了します。（正しく録音されていない場合があります。）

停電が終わると

- 留守セットは、停電が終わると、留守セット状態に戻ります。上記以外の登録した内容は、保持されます。

■ 停電時の設定内容の保持などは、内蔵されている電池で行なっています。通常起こりうる停電などの使用状態では問題ありませんが、むやみに電源を入れたり切ったりしていると、電池の消耗や寿命に影響し、停電時の設定内容を保持できない場合や停電時の動作が正常にはたらかなくなる場合がありますので、ご注意ください。

引越などで親機を移動されたときや、約10分以上停電したとき

- 親機の時計（日付／現在時刻）は、お買い上げ時の状態に戻り、「2009年1月1日午前0時」から再び動き始めます。再度、親機の時計を合わせてください。（26ページ）
- 引越されたときは、必要に応じて携帯通話設定機能（27～33ページ）や回線種別（21ページ）を設定し直してください。

リセットについて

ボタン操作を受けつけなくなった場合（強い外来ノイズや静電気、落雷を受けたときなど）や、「故障かな?と思ったら」（106～111ページ）の処置を行なっても正常に動作しない場合は、リセット操作を行なってください。

本商品は、自己診断機能により本商品が異常と判断すると、自動的にリセット処理を行なう場合があります。

親機のリセット方法

親機用電源アダプタを差し込んだ状態で、つまようじ等の細い棒を穴に差し、リセットスイッチ（18ページ）を押してください。

- リセット操作を行なっても、設定、録音したものの、登録した内容は保持されます。

子機のリセット方法

電池カバーを開け、電池パックのコネクタを抜き差ししてください。（23ページ）

- リセット操作を行なうと、子機の時計がお買い上げ時の状態に戻り、「2009年1月1日午前0時」から再び動き始めます。再度、子機の時計を合わせてください。（26ページ）時計以外の設定、録音したものの、登録した内容は保持されます。
- タイマー呼出音量を設定中（88～89ページ）、子機のリセット操作を行なっても、設定したタイマー時間帯は保持されますが、子機の時計を合わせないと、設定してあるタイマー時間帯に音量が正しく切りかわりません。

こんな表示のときは



(親機)

親機の液晶画面の主な表示と説明です。液晶表示は () 中の英文字をイメージしたものです。

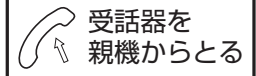
表示	状況	表示	状況
--HELLO-- (--HELLO--)	● 電源を入れてから起動しているとき	REC (REC)	● 自作メッセージ録音中 ● 通話録音中
FULL (FULL)	● 録音内容がいっぱいするとき ● 特定番号が30件登録されているときなど	READY (READY)	● 自作メッセージ録音待ち状態のとき
IN USE (IN USE)	● 子機使用中のときなど	-ALL- (-ALL-)	● 子機を2台以上お使いのときに、一斉呼出をするとき
-----	● 設定や登録ができないときなど (消去中など)	-Hold- (-HOLD-)	● 外線通話を保留しているときなど
12:30 3 <small>新着件</small>	● 通常状態 (この場合は、新たに録音された用件が3件あるとき)	PUSH 1-2 (PUSH 1-2)	● 子機を2台お使いのときに、内線呼出で相手を選択するときなど
LINE IN USE (LINE IN USE)	● 子機が外線通話中 (または保留中)	PUSH 1-4 (PUSH 1-4)	● 次に押すボタンを待機中のときなど (ダイヤルボタン1~4のいずれかを押すとき)
CALL (CALL)	● 外線着信中、キャッチホン・ディスプレイで着信したとき	-3- (-3-)	● 点滅中は、内線で子機を呼出しているときや呼出されているときなど (この場合は子機3のとき) ● 点灯中は、子機と内線通話しているときなど (この場合は子機3のとき)
---[--- (---C---)	● 公衆電話からかかってきたときなど	PUSH Func (PUSH FUNC)	● 自作メッセージや暗証番号の消去、初期化する操作を最後に決定するときなど
---P--- (---P---)	● 電話番号を通知しないでかけてきたときなど	PUSH del (PUSH DEL)	● 初期化操作を行なうときなど
---O--- (---O---)	● 表示圏外など、ナンバー・ディスプレイを利用できない回線からかかってきたときなど	Set 1 (SET 1)	● 設定操作時に選択、または現在の設定を確認するとき (この場合はダイヤルボタン1を押す、またはダイヤルボタン1を設定しているとき)
--Error-- (--ERROR--)	● ナンバー・ディスプレイのデータを正常に受信できなかったときなど	Set On (SET ON)	● 設定操作時に選択、または現在、設定中のとき (この場合は「ON」を選択または設定しているとき)
PLAY (PLAY)	● 用件や応答メッセージを再生しているときなど	Set OFF (SET OFF)	● 設定操作時に選択、または現在、解除中のとき (この場合は「OFF」を選択または解除しているとき)
RUSU (RUSU)	● 外線リモコン操作中やナンバー・ディスプレイを利用していない場合の留守応答中など		

必要なときは



(親機)

早見表の見かた



操 作	手 順	参照ページ
電話回線の 手動設定	4 1 → 回線種別を選ぶ (1 ~ 4 のいずれか1つを押す) → (下へ続く) (続き) →	P.21
電話をかける	→ 「ツー」音が聞こえたら → 電話番号	P.34
オンフックダイヤル でかける	オンフック → 「ツー」音が聞こえたら → 電話番号 → 相手がでたら →	P.34
リダイヤルで 電話をかけ直す	→ 「ツー」音が聞こえたら → (発着履歴)	P.36
保留	通話中に / 通話に戻る (保留を解除するには)	P.39
通話録音	通話中に / 録音を終わらせるときは	P.39
キャッチ	通話中にキャッチホンの信号音 (「ブツ、ブツ・・・」) が聞こえたら (キャッチ)	P.40
内線通話	→ 1 を押す (子機が2台以上のとき) → 子機がでたら → 1 ~ 4 のいずれか1つを押す	P.42
一斉呼出 (子機が2台以上 のとき)	→ # ↓ → 子機がでたら → → 最初につながった子機と話す	P.47
留守セット/解除		P.60
用件再生/ 再生を止める	(留守番を解除しないで再生するとき) / 用件再生中に	P.62
用件の全消去	キャッチ 2秒以上押し続ける	P.62
特定番号の登録	6 4 1 → 市外局番から電話番号を 入力する (最大20桁) (下へ続く) (続き) → →	P.84 ~85

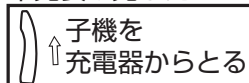
必要なときは

操作早見表



(子機)

早見表の見かた



操 作	手 順	参照ページ
電話をかける	↑ → 「ツーン」音が聞こえたら → 電話番号	P.34
リダイヤルで電話をかけ直す	↑ → 「ツーン」音が聞こえたら →	P.36
ハンズフリーボタンでかける	→ 電話番号 → 相手がでたらそのままハンズフリー通話	P.38
保留	通話中に / 通話に戻る（保留を解除するには）	P.39
通話録音	通話中に / 録音を終わらせるときは	P.39
キャッチ	通話中にキャッチホンの信号音（「プッ、プッ・・・」）が聞こえたら	P.40
内線通話	子機が2台以上のときは → 上または下を押して親機を選ぶ → → 親機がでたら話をする	P.43
子機間通話 (子機が2台以上のとき)	→ 上または下を押して呼出したい子機を選ぶ → → 相手の子機がでたら話をする	P.43
一斉呼出 (子機が2台以上のとき)	→ → 最初につながった親機または子機と話す	P.47
留守セット/解除	→ 下を1回押す → → (下へ続く) (続き) 上または下を押して「ON」または「OFF」を選ぶ → →	P.61
用件再生	→ →	P.62
再生を止める	用件再生中に	P.62

必要なときは



アルファベット順

ADSL	97
IP電話	27・29・31・32
ISDN回線	22・97
TA設定	97

50音順

【あ行】

新たに録音された用件の数	16・17
暗証番号（親機）	
修正する	69
消去する	69
登録する	69
一斉呼出【子機が2台以上のとき】	47
居留守モニター	61
液晶画面	16・17
液晶のコントラスト（子機）	94～95
応答メッセージ	
自作メッセージをつくる	64～65
固定応答専用メッセージ	60
お買い上げ時の状態に戻す（初期化）	96
オプション	104
親機用電源アダプタ	15・20
オンフックダイヤル（親機）	34
音量	86～91

【か行】

外出先から用件を聞く（リモコン操作）	70
各部の名前	
コードレス電話機（子機）	19
主電話機（親機）	18
回避チャンネル設定（親機）	98
加入電話選択番号	32
壁掛け	99～100
壁掛けアダプター	15・99
壁掛けネジ	15・99
ガード機能	82～85
聞き直し	62
機能一覧	25
基本操作	25
キータッチ音	92～93
キャッチホン	40
キャッチホン・ディスプレイ	72～75
クイック通話（見てから通話）（子機）	12・94～95
携帯通話設定機能	27～33
携帯通話設定機能解除番号	29
携帯番号帯	30
公衆電話ガード（迷惑電話対応）	82・83
構内交換機（PBX）	22・35・50・59

子機

充電する	23
電池パックの残量	24
増設する	104
子機間通話【子機が2台以上のとき】	43
子機間転送【子機が2台以上のとき】	45
子機充電器用電源アダプタ	15・23
子機の名称登録	94～95
固定応答専用メッセージ	60
固定電話から携帯電話への通話サービス	
事業者識別番号	31～33
コード押さえ	18・20

【さ行】

再生	62
再生の順番	61
先押しダイヤル	35・38
三者通話	48～49
時刻を記録する（タイムスタンプ）	26
時刻を設定する	26
事業者識別番号	27・30・31・33
自作メッセージ	64～65
充電	23
充電器	15・19・23
充電端子	11・19・24
受話音質切替（子機）	90
受話音量	90
仕様	119
消音	86～89
消音留守セット（親機）	60
商品の確認	15
初期化	96
スピーカー音量	91
スピーカー受話（親機）	34
スプリッタ・TA設定（親機）	97
すべての用件を消去する（全消去）（親機）	62
操作早見表	115～116

【た行】

タイマー時間帯（子機）	88～89
タイマー呼出音量（子機）	88～89
タイムスタンプ	26
短縮ダイヤル（親機）	
確認・消去・修正する	58～59
かける	35
着信履歴から登録する	79
登録する	58～59
発信履歴から登録する	58～59
着信時の表示（ナンバー・ディスプレイ）	72
着信情報	72・77・79・84

着信履歴
 確認する……………76
 かける……………77
 消去する……………78
 短縮ダイヤルに登録する(親機)……………79
 電話帳に登録する(子機)……………79
 特定番号に登録する(親機)……………84~85
 通話時間……………16・17
 通話録音……………39
 次の用件……………62
 停電のときは……………112
 電源アダプタプラグの差込口
 ………………18・19・20・23
 電池カバー……………15・23・105
 電池パック……………15・23・105
 電池パックの残量……………24
 電話回線の設定(親機)……………21
 電話機コード……………15・20
 電話機コードの差込口……………18・20
 電話帳(子機)
 確認する……………51
 かける……………56
 修正・消去する……………54~55
 着信履歴から登録する……………79
 登録する……………50~51
 発信履歴から登録する……………50~51
 電話帳コピー(子機)……………57
 電話を受ける……………35
 電話をかける……………34
 受話器をとらずにかける(親機)……………34
 短縮ダイヤルを使ってかける(親機)……………35
 着信履歴からかける……………77
 電話帳を使ってかける(子機)……………56
 発信履歴からかける……………37
 リダイヤルでかける……………36
 ワンタッチダイヤルを
 使ってかける(親機)……………34
 電話をとりつぐ……………44~46
 ドアホン……………101~103
 特定番号ガード
 (迷惑電話対応)……………82・84~85
 特番ダイヤル……………36~37・56・76~77
 時計……………26
 トールセーバ機能……………71
 トーン信号……………40

【な行】

内線通話……………42~43

鳴り分け……………80
 ナンバースタンプ……………62・81
 ナンバー・ディスプレイ……………72~75
 日時を設定する……………26

【は行】

発信履歴
 かける……………37
 消去する……………36~37
 短縮ダイヤルに登録する(親機)……………58~59
 電話帳に登録する(子機)……………50~51
 ハンズフリー通話(子機)……………38
 非通知ガード(迷惑電話対応)……………82・83
 一文字検索(子機)……………56
 表示圏外ガード(迷惑電話対応)……………82・83
 付属品……………15
 プッシュホンサービス……………40
 保守サービス……………119
 保留……………39
 保留転送……………44~46
 ポーズ……………50・59

【ま行】

前の用件……………62
 待ち受け時間……………24
 見てから通話(子機)……………12
 名称登録(子機)……………94~95
 文字入力(子機)……………52~53

【や行】

用件録音時間と件数……………60
 用件を聞く(用件再生)……………62
 用件を消去する……………62
 呼出音の種類(呼出音質)……………86~87
 呼出音量……………86~87
 呼出回数(親機)……………63

【ら行】

リセット……………113
 リセットスイッチ……………18
 リターンダイヤル……………81
 リダイヤル……………36
 リモコン操作……………70
 留守セット/留守解除(親機)……………60
 留守セット/留守解除(子機)……………61
 連続通話時間……………24
 録音時間……………60

【わ行】

ワンタッチダイヤル(親機)……………34

仕様・保守サービスのご案内

■仕様

収容電話回線	1回線：PB回線/DP回線（10 PPS・20 PPS）
商品構成	DCP-300iw：親機1台、子機2台、充電器2台 DCP-300i：親機1台、子機1台、充電器1台 *親機に対して子機最大4台
寸法・質量	親機：幅約192 mm×奥行約178 mm×高さ約79 mm（突起部含まず）・約660 g 子機：幅約44 mm×奥行約32 mm×高さ約159 mm・約125 g（電池パック含む） 充電器：幅約78 mm×奥行約77 mm×高さ約51 mm・約59 g
液晶ディスプレイ（縦×横）※	親機：3.5型（約33 mm×約82 mm） 子機：1.3型（約19 mm×約28 mm）
使用電源	親機：AC100 V・50/60 Hz DC11.0 V 子機：専用ニッケル水素蓄電池 DC3.6 V 充電器：AC100 V・50/60 Hz DC7.8 V
消費電力	親機：動作時最大約4.6 W/待機時約2.2 W 充電器：子機充電時約1.8 W
録音時間	用件録音（約10分）（応答メッセージ、用件、通話録音等を含む）
直流抵抗	276 Ω
時計精度	親機、子機：約±60秒/月

※ビューエリアのサイズ（液晶パネルの大きさ）です。

*外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

*認証番号は、商品に貼ってあるラベルに記載しております。

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理しますので、「保証書」は大切に保管してください。（くわしくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無償で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。（修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは
局番なしの113番へご連絡ください。

受付時間 24時間365日

*17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次で対応いたします。

*故障修理対応時間：9:00～17:00

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ


 **0120-970413** (03-5667-7100※)

※携帯電話・PHS・050IP電話用 通話料金がかかります。

受付時間 **9:00～17:00**（年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。）

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 **0120-248995**（携帯電話・PHSからも利用可能です）

受付時間 **9:00～17:00**（年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。）

電話番号をお間違えにならないように、ご注意事項です。

●補修用品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

必要なときは

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。


当社ホームページ： <http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使いかたなどでご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

- 本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 **0120-970413**

(03-5667-7100※)


※携帯電話・PHS・050IP電話 通話料金がかかります。

受付時間 9:00～17:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

- 本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

 **0120-248995**

受付時間 9:00～17:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2009 NTTEAST・NTTWEST



本3081-1 (2009.10)
DCP-300iw/300iトリセツ FRA1427-B